Ⅲ．自由記述のまとめ

自由記述については、「受講してよかったと思う点」「受講して改善すべきだと感じた点」及び「本学の教育内容や教育方法などについてのご意見やご感想」の３問について伺った。その内「受講してよかったと思う点」と「受講して改善すべきだと感じた点」の２問について掲載した。

内容は、グラフと記述内容の抜粋、及び個々の記述内容を要約し、それぞれをカウントした、度数カウント表を掲載した。

グラフについては、自由記述の集計結果から、多く挙げられた項目とその項目の回答者全体の比率をグラフ化した。※回答者全体とは、所属する授業形態別。例)放送授業の学部など

Ⅲ－１．学部（放送授業）

ここからは、全体（オンラインを除く）との比較で当該科目がどういう傾向にあったのかを見ていきたい。

※よかった点は放送授業では 3%以上、オンライン授業では 5%以上の項目を、改善すべき点は、両授業共、比率の高い上位５項目について掲載した。

【学部】「基盤科目（外国語）」の傾向

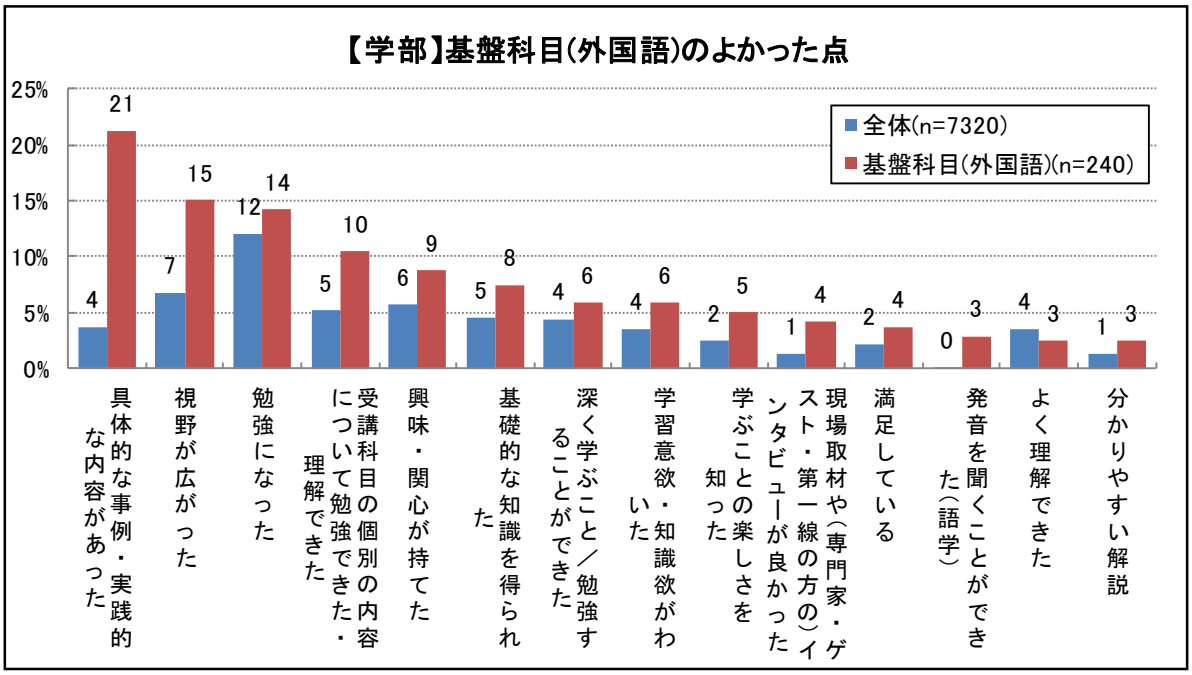
よかった点

「具体的な事例・実践的な内容があった」が 21%と最も高く、全体が 4%で、この意見が「基盤科目（外国語）」の特徴を現していると言えよう。

他に「視野が広がった」「勉強になった」が 15%、14%と続き、この２項目も全体を上回っていた。

「受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた」「興味・関心が持てた」も 10%前後挙げられていた。

図２－８３【学部】よかった点



【学部】「基盤科目（外国語）」の傾向

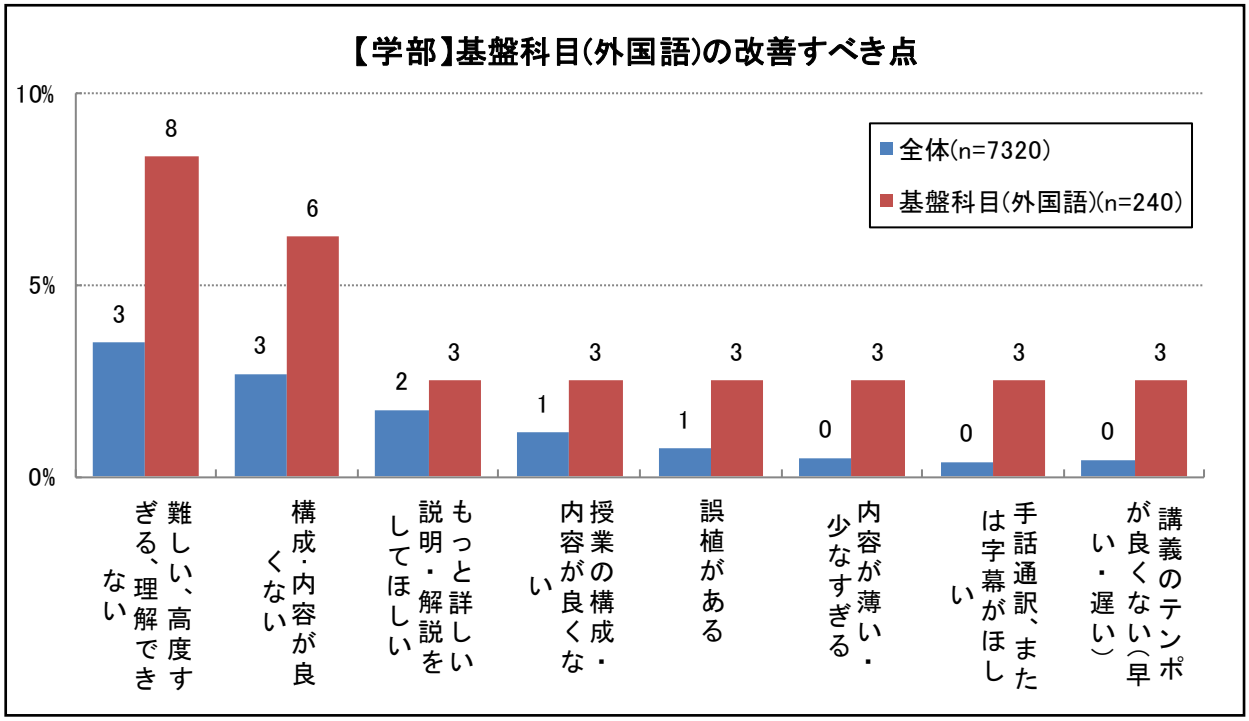
改善点

「難しい、高度すぎる、理解できない」が、8%と最も高く、全体を大きく上回っていた。

次いで「構成･内容が良くない」が 6%で、これも全体より高かった。

他では「もっと詳しい説明・解説をしてほしい」などが 3%で続いた。

図２－８４【学部】改善すべき点



【学部】「基盤科目（外国語）**抜粋**

よかった点

- アメリカ大統領のよく練られた、内容の深い演説を直接視聴することができ、その時の雰囲気を感じることができた。
- 大統領のスピーチだけでなく、テレビ教材を通して、関係者へのインタビューや現地訪問などを盛り込むことでスピーチの歴史的背景が分かり、アメリカ史への理解が進んだ。
- 英単語の持つ複数の意味の理解が、今後の英語学習のために重要な意味を持つことになると改めて感じた。
- 英語だけを勉強しても味わえない、アメリカの文化や演説から伝わる雰囲気が、語学にどれだけ影響があるかを、改めて面白く学習できた。
- 文章の構成とパラグラフについては、経験上、何となく分かったつもりでいたが、間違った認識をしていた点が修正された。
- 英文の構成がよく分かった。知らない単語に出会った時、前後の文脈からその意味を類推する力が求められていることが分かった。
- 英語の授業でありながら、アメリカの歴史や文化、民族や国際関係等、様々な分野に興味が広がるような内容だった。
- 単語にはいろいろな意味があるので、場当たり的に辞書を引いて終わるのではなく、日頃から辞書を読む習慣を身につける必要があることを学んだ。
- main thesis と paragraph の構造が理解でき、逐語訳が必須ではないことが分かり、英文への取り組みが少し楽になった。
- アメリカの政治思想、国際関係、大統領の個性、文化などの背景を理解することができた。
- 先生の解説がなければ、演説の歴史的背景、思想、経緯などが分からなかった。この講義を受けたからこそ、それぞれ有名な人たちの語りを深く理解できたのだと思う。
- 英語が苦手な私でしたが、韓国語は日本語と似たところがとても多く、外国語初心者としてはとても学びやすい語学だと思った。
- 放送授業に韓国人の方が２人出演していて、韓国人が話す韓国語を聞けたこと。
- 学習の順番や内容が整理されていたので、独学では掴みにくかった韓国語の学習がスムーズに進んだ。
- 2016 年度開講時も受講したが、今年度の方が分かりやすかった。語幹というよりは、陽母音陰母音の方が感覚的に分かりやすいと思う。

改善点

- 映像を見るだけでも内容が濃く、その上で教科書を見ると、量が多く、難しく感じた。
- 大統領演説は目的をもって聞き手を説得し、誘導するプロパガンダなので、批判的な目線で考えられる場面もあれば良いと思う。
- スピーチの歴史的背景のみならず、大統領による修辞的な点も含め、表現の特徴を知りたいと思った。
- 英語と日本語のパラグラフと段落の持つ意味の違いや構成構造について、比較説明がもっとあると良い。
- 演説のスピードで内容を全て理解できないまま次々進めていくと、何となく全体を感じられる程度にしか捉えられなかった。
- 単語の使い方が複数あるという点について、自分で英英辞典で調べる前提なのだろうが、印刷教材にも少し載っているとうれしい。
- 放送授業の校訂をしっかり行ってほしい。乗組員→海苔クイン等、ありえないので笑ってしまうものもあった。
- 英語は反復繰り返しが必要だと思うが、量が多すぎて、復習する時間が取れなかった。
- 放送で講師が説明してくれた時の資料（要約の入ったもの）が教材になかったため、印刷教材でも補足していただきたい。
- 放送では多くの解説をしてもらっているが、その内容が教科書に反映されていないように思う。もう少しバランスが良いと、放送なしで自習がはかどると思う。
- 最初はパッチムが何なのかが分からず内容が進んでいき、意味を理解するのが難しかった。
- たった 45 分×15 回で、これだけの内容を理解するのは大変だと思う。もっと難易度を落としても良いのではないかと思った。
- もう少し韓国の文化（食べ物など）を紹介するコーナーがあれば、学習の息抜きにもなるし、興味深いものになったかと思う。
- アシスタントの方が話すことを通訳してくれるのだが、画面下に韓国語が出ればなお良いと思うし、勉強になると思った。
- テレビ授業の内容が堅苦しく難しく、見ていて楽しくなかった。ワンパターンで創意工夫が足りないと思った。

【学部】基盤科目（「外国語」）

よかった点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体的な事例・実践的な内容があった	50	1	51
視野が広がった	36		36
勉強になった	34		34
受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた	25		25
興味・関心が持てた	21		21
基礎的な知識を得られた	16	2	18
学習意欲・知識欲がわいた	14		14
深く学ぶ（勉強する）ことができた	10	4	14
学ぶことの楽しさを知った	12		12
満足している	9		9
よく理解できた	4	2	6
身近に感じる内容だった	4		4
適切な内容だった	3	1	4
今後に役立つ内容	3		3
専門的な内容だった	3		3
知識の整理に役立った	2		2
科目の学問的性質、位置づけがわかった	2		2

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：現場取材や（専門家・ゲスト・第一線の方の）インタビューが良かった	10		10
放送授業：メディアの特性に合った授業内容だった	8		8
放送授業：発音を聞くことができた（語学）	7		7
放送授業：分かりやすい解説	6		6
放送授業：楽しかった	5		5
放送授業：講師の熱意・熱心さが伝わった	4		4
放送授業：理解しやすかった	3		3
放送授業：講師（陣）が良かった	2		2
放送授業：印刷教材の内容が連動していて良かった	2		2
放送授業：構成・内容が良かった	1	1	2
放送授業：重要な要点・ポイントが理解・把握・学習できた	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：構成・内容が良かった	2	3	5
印刷教材：良い教材だった	4		4
印刷教材：体系的に学べた・理解することができた	2	1	3
印刷教材：理解しやすかった	2		2
印刷教材：熱意が伝わる教材だった	1		1
印刷教材：手元に置き、今後も読みたい内容だった	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：指導内容が良かった	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：評価が良かった	1		1

【学部】基盤科目（「外国語」）

改善点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	20		20
構成・内容が良くない	13	2	15
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	6		6
時間が取れなかった	5		5
内容の詰め込みすぎ	5		5
興味・意欲がわかなかった	2		2
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	2		2
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	2		2
内容にまとまりがない	1		1
内容が浅い	1		1
現実に活かせる内容にしてほしい	1		1
引用・参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	1		1
授業科目案内は内容が不十分だった	1		1
交流の場を用意してほしい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：内容が薄い・少なすぎる	6		6
印刷教材：誤植がある	4	2	6
印刷教材：放送授業中の資料・データを載せてほしい	5		5
印刷教材：構成・内容が良くない	2		2
印刷教材：フリガナ、専門用語の説明などがほしい	2		2
印刷教材：理解しにくい	1		1
印刷教材：内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる	1		1
印刷教材：文字が読みづらい	1		1
印刷教材：引用・参考文献、補助教材・問題集を紹介してほしい	1		1
印刷教材：色刷りにしてほしい	1		1
印刷教材：DVD・CD等、付録の添付を考えてほしい	1		1
印刷教材：付録のCDの内容に不満がある	1		1
印刷教材：あまり良い教材ではなかった		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：手話通訳、または字幕がほしい	6		6
放送授業：授業の構成・内容が良くない	6		6
放送授業：講義のテンポが良くない（早い・遅い）	6		6
放送授業：理解しにくい	4		4
放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない	4		4
放送授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい	3		3
放送授業：講師の解説、指導が良くなかった	3		3
放送授業：図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい	3		3
放送授業：テレビの図・表・写真が見にくい、見せ方を改善してほしい	3		3
放送授業：専門家の意見が聴きたい	2		2
放送授業：授業に興味・関心が持てなかった	1	1	2
放送授業：講師の熱意が伝わらない	1		1
放送授業：（各章ごとに）まとめや学習ポイント、総括がほしい	1		1
放送授業：メディアを変更してほしい		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：指導内容、対応に不満がある	1		1
通信指導：課題（問題）の範囲、難易度、量が適切ではなかった		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：試験の設問内容に違和感があった	1		1
単位認定試験：試験内容が授業・教材・通信指導の	1		1
単位認定試験：試験時間が短い	1		1
単位認定試験：試験の解答方法を変更・改善してほし	1		1
単位認定試験：簡単すぎる、難易度を上げるべき		1	1

主な改善点の提案：集約

- ●難しい、高度すぎる、理解できない
- ●構成・内容が良くない
- ●もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- ●放送授業：手話通訳、または字幕がほしい
- ●放送授業：授業の構成・内容が良くない
- ●放送授業：講義のテンポが良くない（早い・遅い）
- ●印刷教材：内容が薄い・少なすぎる

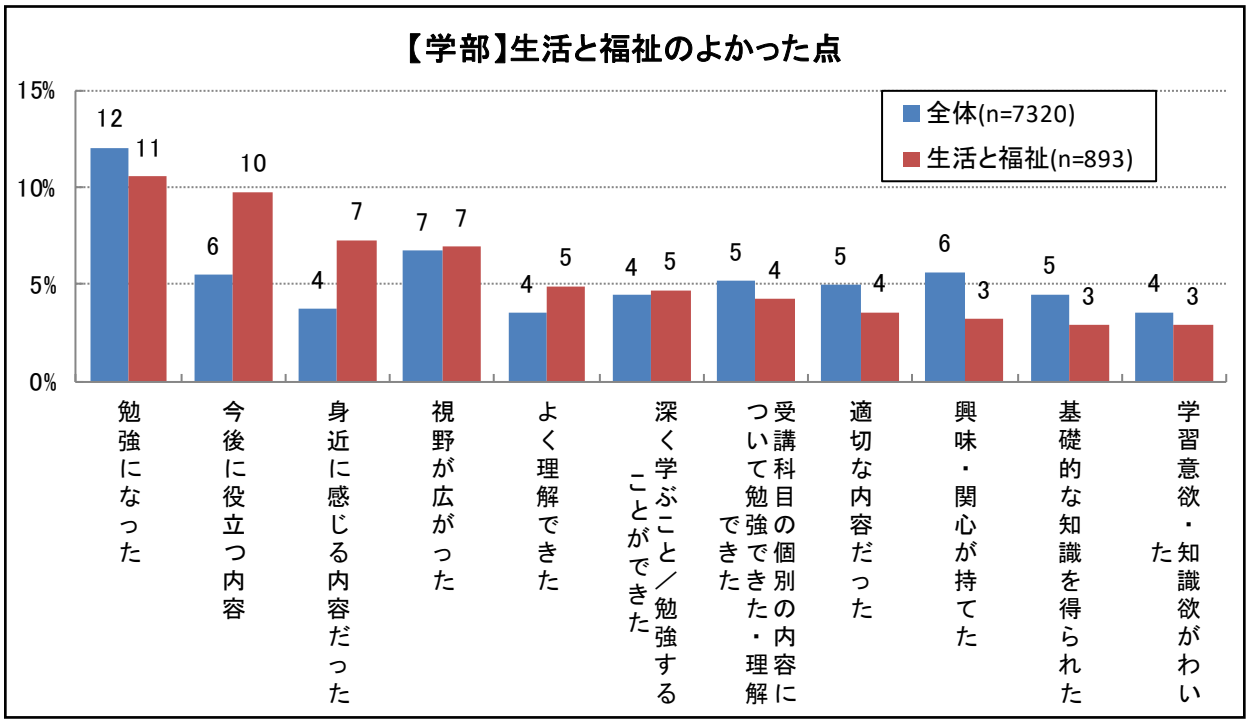
【学部】「生活と福祉」の傾向

よかった点

「勉強になった」と「今後に役立つ内容」が１割挙げられ、「今後に役立つ内容」は全体を上回っていた。

他に「身近に感じる内容だった」「視野が広がった」が 7%であった。

図２－８５【学部】よかった点

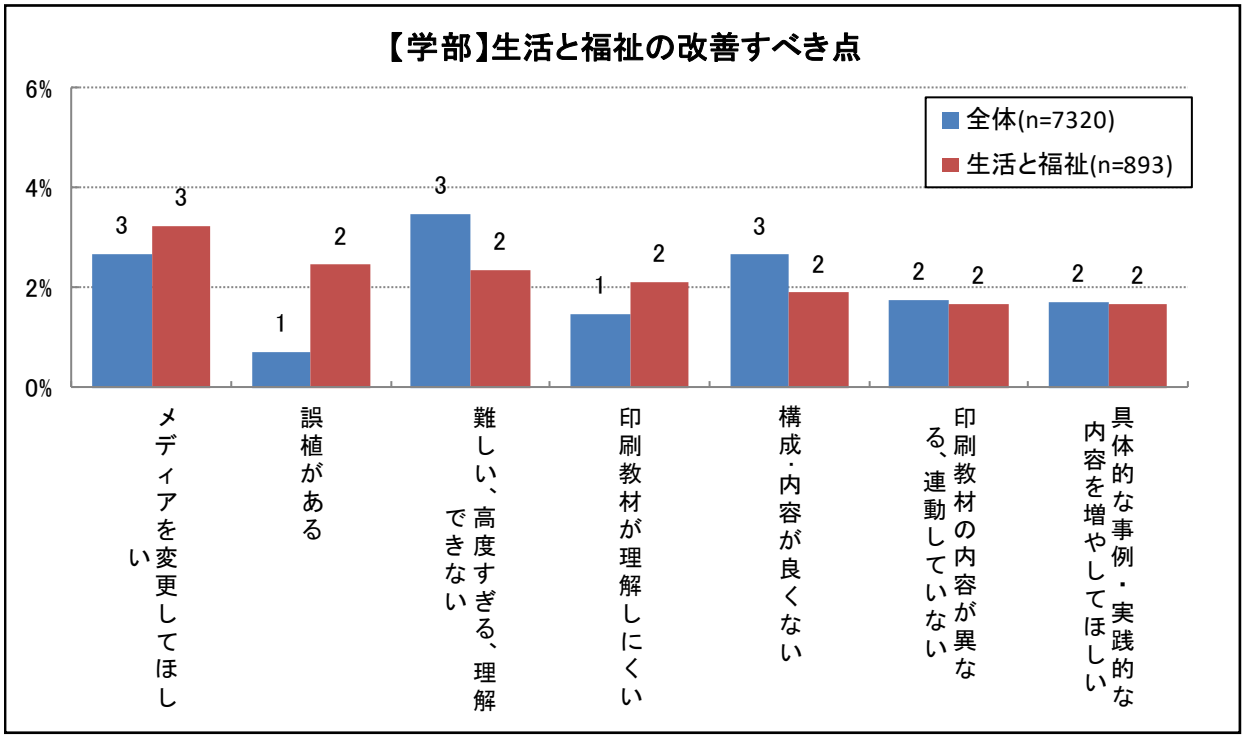


【学部】「生活と福祉」の傾向

改善点

「メディアを変更してほしい」「誤植がある」「難しい、高度すぎる、理解できない」などが挙げられていたが、いずれも 3%以下で比率が低かった。

図２－８６【学部】改善すべき点



【学部】「生活と福祉」抜粋

よかった点

- 年金生活の設計、親の介護費用、子や孫の支援、持続可能な生活への知識が高まり、視野が広がった。
- これを学ぶことで経済的に豊かになることはないのだが、様々な仕組みを理解して、消費をコントロールしたり、収入を増やしたりしてみようと思った。
- 身の回りの情報とその扱いについて包括的に解説されており、生活情報の取扱いに関して視野を広げることができた。
- レジリエンスを主軸に、コミュニティの安全・安心の為には、災害対応のコミュニティのレジリエンスを高めることの重要性について学べた。
- 地域コミュニティとの接点がない生活をしてきたので、よく分からない世の中の動きを理解する助けになった。
- 現代日本はリスク社会と最初に投げかけがあったが、60 余年生きてきて漠然と感じていたことが何故そうなのか様々な角度から考察されて、納得できるものだった。
- 我が国の家族問題に対する支援がどの程度進んでいるのか、また、どのような課題が残っているのかが分かりやすく伝わる授業だった。
- 子供の問題、障碍者、精神疾患　介護、死についてと幅広く問題が提示されていて、興味深かった。
- 社会保障の個別の開設ではなく、生涯を通じて関係する問題を広い視野で見つめることを教えて頂いた。
- 社会保障についてあやふやに理解していたことが、勉強を進めていくうちにはっきりしていき、受講して良かったと思った。
- 精神疾患やその治療について、さらに踏み込んだ講義が聞けたし、そこからさらに学びたいこと、興味のあることが出てきた。
- 仕事柄、精神疾患の患者さんとお話をする機会あるので、患者さんの思考を知る上で大変に役立った。
- あまたの災害にみまわれる世界中で、どんな支援が行われ、看護師さん達がどんな看護を行っているのか、よく分かった。
- 新しい看護の考え方に触れるとともに、原点回帰ともいうべきか、基礎基本をも学び直した感覚を持てた。
- 法律を通して、利用者、事業者、専門職、行政等との立場から、具体事例を題材にして説明されており、理解しやすかった。

改善点

- ラジオではなかなか知識の習得が不十分で、やはり目からの授業の方が良いと思った。
- 表やグラフを見ながらの話は、映像授業の方が分かりやすいと思う。
- 印刷教材のミスが多く、校正段階でのチェックを徹底してほしい。
- 老齢期の精神疾患については、認知症との関連についてが、大変複雑で、関連用語も多く、１コマの授業内では理解が不可能だった。
- ラジオ番組なので、テキストに載せる資料（表やグラフ）はもっとシンプルにした方が良いと思う。はっきり言って分かり難い。
- 放送授業の後に印刷教材を読み直したが、教材は少し読みづらい印象があった。
- 水害における治水対策としてのダム建設のあり方について、コミュニティ形成、レジリエンスはどうあるべきなのか、どう考えれば良いのかを知りたい。
- 女性からの視線、固執しすぎた感じは否めない。そこが狙いで大事な点だという熱意は感じるが、それが現実と比較してどうなのかは、正直、よく分からない。
- 講師の熱意は分かるのだが、単調的な説明よりも事例をもう少し取り入れて、メリハリのある構成であればと思う。
- 印刷教材と放送授業の内容が必ずしも同じ必要はないとは思うが、放送内容が異なると、印刷教材の疑問点が解決できない。
- ラジオの授業だったので仕方のない部分ではあるが、もう少し印刷教材に掲載されていない事項も知りたかった。
- エピソードから入って関連法規や判例、制度を学ぶこと自体は良いが、体系だって理解させる解説は不足していたと思われる。ほぼ語句の暗記に近くなってしまった。
- 精神疾患の治療がうまくいく場合とそうでない場合があるはずで、それらの原因などについて、さらに掘り下げた講義を聞きたかった。
- 講師によっては、ドイツは凄いと言っているだけの人がいるので、あまり参考にならなかった。
- 図表の一部が、カラー版の資料をコピーしたり、縮小したものであり、大変見づらかった。特にグラフなどが見づらかった。

【学部】「生活と福祉」

よかった点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった	15	79	94
今後に役立つ内容	21	66	87
身近に感じる内容だった	21	44	65
視野が広がった	18	44	62
よく理解できた	5	39	44
深く学ぶ（勉強する）ことができた	6	36	42
受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた	10	28	38
適切な内容だった	4	28	32
興味・関心が持てた	5	24	29
学習意欲・知識欲がわいた	5	21	26
基礎的な知識を得られた	2	24	26
満足している	6	15	21
知識の整理に役立った	6	15	21
今までにない・目新しい内容（情報・知識）	6	12	18
具体的な事例・実践的な内容があった	3	14	17
視点、考え方が変わった	1	14	15
学ぶことの楽しさを知った	2	2	4
授業以外の自分の勉学・個人的な勉強に役だった		4	4
自分の意見・考えを持てるようになった		2	2
資料・データが充実していた		2	2
専門的な内容だった	1		1
授業科目案内は役に立たった	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：講師（陣）が良かった	2	18	20
放送授業：現場取材や（専門家・ゲスト・第一線の方の）インタビューが良かった	5	13	18
放送授業：分かりやすい解説	2	15	17
放送授業：講師の熱意・熱心さが伝わった	2	11	13
放送授業：構成・内容が良かった	2	8	10
放送授業：理解しやすかった	3	4	7
放送授業：楽しかった		5	5
放送授業：講師以外の人や複数の専門家の話を聞けた		4	4
放送授業：図・表・写真・映像があり、分かりやすかった	3		3
放送授業：良い授業だった	1	2	3
放送授業：対話形式の授業が良かった	1		1
放送授業：聞き手の方のお陰で楽しく受講できた		1	1
放送授業：印刷教材の内容が連動していて良かった		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：理解しやすかった		7	7
印刷教材：構成・内容が良かった		6	6
印刷教材：手元に置き、今後も読みたい内容だった		4	4
印刷教材：図・表・写真・イラストがあり、分かりやすかった	1	2	3
印刷教材：体系的に学べた・理解することができた		3	3
印刷教材：様々な事例・具体的な事例が良かった		3	3
印刷教材：良い教材だった		1	1
印刷教材：熱意が伝わる教材だった		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：課題（問題）の範囲、難易度、分量が適切だった		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：受験して良かった		1	1
単位認定試験：科目内容の理解度をはかるのに相応しい内容		1	1
単位認定試験：難易度が適切だった		1	1

【学部】「生活と福祉」

改善点

（単位：人）

科目全般

意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	4	17	21
構成・内容が良くない	5	12	17
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	3	12	15
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	2	8	10
内容が浅い		9	9
内容の詰め込みすぎ	1	6	7
最新の内容を講義してほしい	3	2	5
現実に活かせる内容にしてほしい	1	4	5
興味・意欲がわかなかった		5	5
引用・参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	1	3	4
期待していた内容ではなかった		4	4
内容にまとまりがない	1	2	3
時間が取れなかった	1	1	2
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい	1		1
関連する科目・基礎科目を開設してほしい		1	1
交流の場を用意してほしい		1	1

放送授業

意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：メディアを変更してほしい	1	28	29
放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない	7	8	15
放送授業：印刷教材と異なる講義が聴きたい		13	13
放送授業：授業の構成・内容が良くない		8	8
放送授業：図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい	3	1	4
放送授業：理解しにくい	1	3	4
放送授業：解説中の印刷教材のページが分かりにくい	1	3	4
放送授業：手話通訳、または字幕がほしい		3	3
放送授業：授業に興味・関心が持てなかった		3	3
放送授業：講義のテンポが良くない（早い・遅い）		3	3
放送授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい		3	3
放送授業：講師の解説、指導が良くなかった		3	3
放送授業：（各章ごとに）まとめや学習ポイント、総括がほしい		3	3
放送授業：講師の熱意が伝わらない		2	2
放送授業：講師により内容にバラつきがある、解説が異なる		2	2
放送授業：インターネットでの視聴方法が分かりにくい、使いづらい		1	1
放送授業：専門家の意見が聴きたい		1	1

印刷教材

意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：誤植がある		22	22
印刷教材：理解しにくい	4	15	19
印刷教材：図・表・写真・イラストが小さくて見づらい	1	7	8
印刷教材：図・表・写真・イラストを増やしてほしい		7	7
印刷教材：構成・内容が良くない	1	3	4
印刷教材：フリガナ、専門用語の説明などがほしい		3	3
印刷教材：具体的な事例・実践的な内容を載せてほしい	1	1	2
印刷教材：内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる		2	2
印刷教材：色刷りにしてほしい		2	2
印刷教材：内容が薄い・少なすぎる	1		1
印刷教材：引用・参考文献、補助教材・問題集を紹介してほしい	1		1
印刷教材：文字が読みづらい		1	1

通信指導

意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：課題（問題）の範囲、難易度、量が適切ではなかった		1	1

単位認定試験

意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：試験の設問内容に違和感があった	1	1	2
単位認定試験：問題数が少なかった		1	1
単位認定試験：試験の解答方法を変更・改善してほしい		1	1

主な改善点の提案：集約

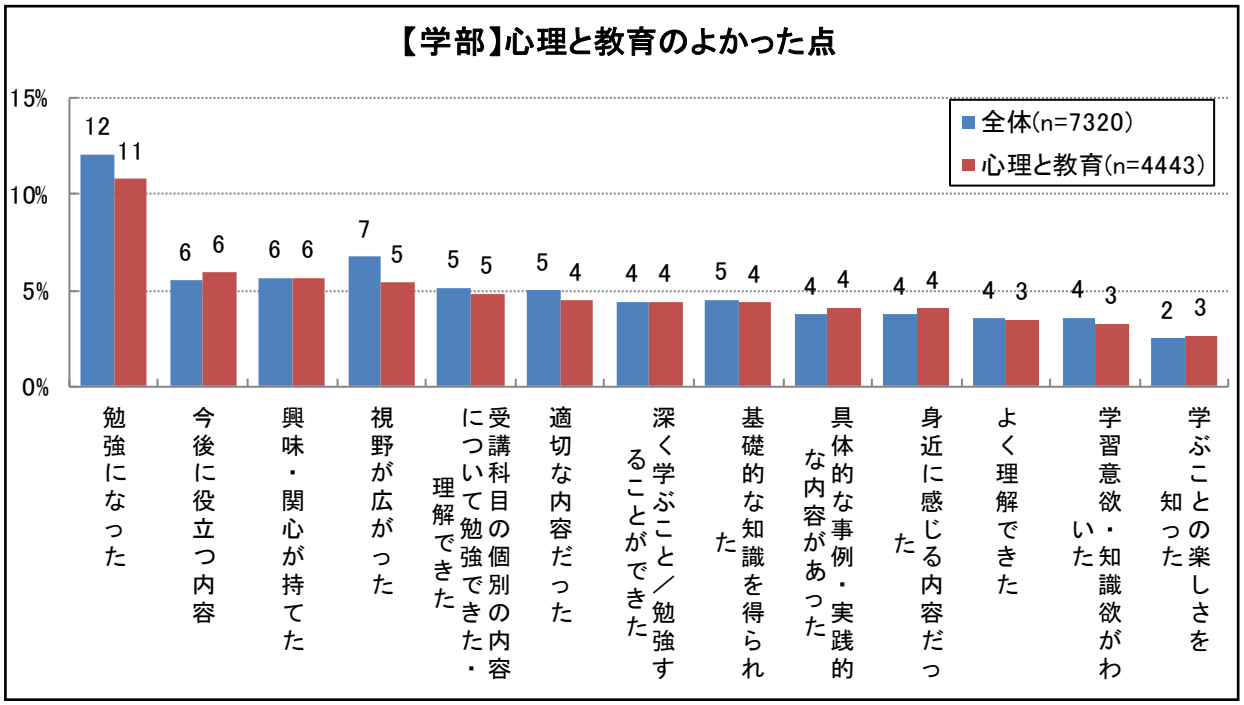
- ●放送授業：メディアを変更してほしい
- ●印刷教材：誤植がある
- ●難しい、高度すぎる、理解できない
- ●印刷教材：理解しにくい
- ●構成・内容が良くない
- ●具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい
- ●放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない

【学部】「心理と教育」の傾向

よかった点

「勉強になった」が最も高く 11%で、全体とほとんど変わらなかった。
他に「今後に役立つ内容」「興味・関心が持てた」などが上位に挙げられた。
それ以外は、5%以下で多岐にわたっていた。

図２－８７【学部】よかった点

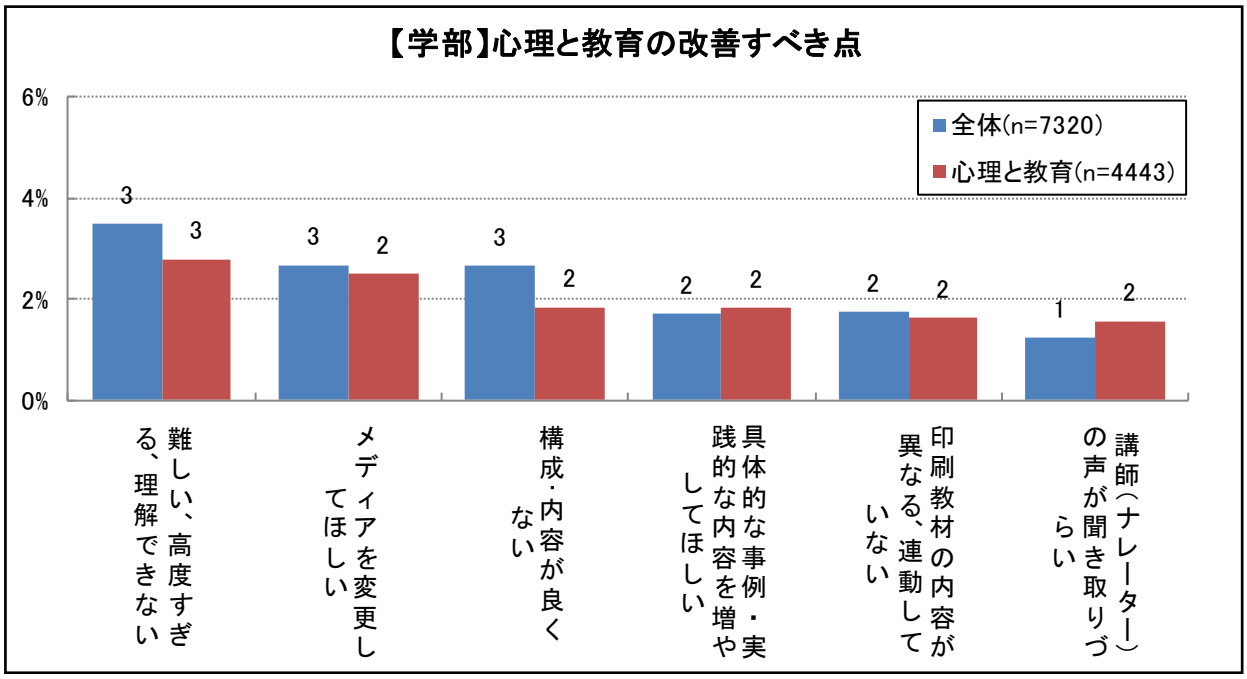


【学部】「心理と教育」の傾向

改善点

意見の集中はほとんどなく、改善点を挙げた割合も低かったため、最も高くても「難しい、高度すぎる、理解できない」が僅か 3%で、後は 2%の項目が続いていた。

図２－８８【学部】改善すべき点



【学部】「心理と教育」抜粋

よかった点

- 認知行動療法の成り立ちや定義を正しく知ることができた。
- 特別支援の免許取得のために必要な内容について学習することができて良かった。
- 心理学自体には興味を持っていたが、その応用分野にはあまり興味を持っていなかった。今回、本科目を受講し、学校教育への興味を持つことができて良かった。
- 法と学校の関係が分かり、教職現場で働く上で、視野が広がったと思う。
- 犯罪の心理について、特に児童・少年の発達過程の影響が背景にある等、エビデンスを学ぶことができて良かった。
- 様々な分野での心理職の詳細について学ぶことができて良かった。
- 心理学だけでなく、どんな場面においても適応できるような、研究をする際に留意するべきことが網羅されており、非常に深い学びになったと感じた。研究における専門用語が沢山言い回されており、研究用語を学ぶことができた。
- 特別支援教育全体像が大まかに把握できた。
- テキストだけでは理解できない内容も、放送授業でいろいろな症例をドラマ風に解説、説明されていたので、初心者でも内容的には入りやすかった。
- 自らが中年世代となった現時点において、各回のテーマが、身にしみて感じられた点が良かった。
- 研究法というくくりで、どういう内容なのかとはじめは心配だったが、分かりやすく良かった。
- もっと詳しく学びたくなった。ほんの入り口に立ったという感じで、まだまだ奥の深い世界。心理の世界は本当に奥が深い。面接授業に繋ぎたいと思っている。
- 社会心理学は、普段気づかない人間の内面を知ることができるので、とても楽しい。
- 世代を超え、世相を反映した科目だと理解している。
- 主任講師の落ち着いた話し方、丁寧な説明、ゲストとの対話など、とても分かりやすい授業だった。
- 最新の状況までアップデートされていて参考になった。これからもアップデートはし続けてほしい。
- アセスメントについての流れがよく分かる授業の進め方だった。具体的な例も挙げられて、理解しやすかった。今まで外の授業で習ったことも、改めて確認できた。
- 放送は聞きやすく、工夫されており、また、印刷教材は理解しやすく、読み物として何度も読み返している。受講生でない夫も興味深そうに通読していた。共に満足し、興味を持って取り組めた。
- 自分自身の現時点の心理学に対する習熟度を、理解するのに役立った。
- 授業内容がとても面白かった。錯覚の仕組みなど、知らなかったことが目からウロコで、初めて理解できるようになった。錯覚の不思議を友人たちにも教えてあげた。

改善点

- 法学にありがちな独特の言い回しが、理解を深めるにあたり、困難を要することとなっている。できるだけ平易な言葉で分かりやすく伝えていただけたらありがたい。
- 心理統計法の部分で、統計的仮説検定やベイズ統計に軽く触れているが、印刷教材や放送授業だけでは理解が難しかった。
- 本科目内容は、ラジオであると漠然と学習する感がある。画面上で図や映像を使って解説されると、より理解が進むと感じた。
- お手本としての援助者の穏やかな表情や態度を見ることができなくて、大変残念だったので、ぜひテレビ授業にしていただきたい。
- どちらかと言うと、子供の犯罪に重点を置いている内容だと思った。一般的な大人の犯罪についても深く知りたいと思った。
- 「連携」とは具体的に何をどうすることか、具体的な例が複数示されていると、実際の現場の様子と照らし合わせることができ、理解が深まったと思う。
- 放送教材での先生方の会話が認定試験の解答の選択肢に出ていたが、印刷教材には記載がないので、復習するのが難しかった。
- 講師の先生の中には、発音のイントネーション等に違和感を感じ、聞き取りにくい講義があった。
- 授業後半からクリティカルシンキングの重要性について説明していたが、最後の講義で簡単にしか説明していなかったので、もう少し詳細な説明がほしかった。
- 各章で執筆者が変わり、分かりにくい表現が多用されている章もあり、全体に統一感がなかったため、分かりづらいと感じた。
- もっと突っ込んだ内容を期待していたので、表面的な説明ばかりに感じた。印刷教材と全く同じことを放送で言っているし、正直あまり面白くなかった。
- 印刷教材に書いてあることの中でポイントとなるところは、授業内に字幕で出して終わりではなく、フリップなどにしてきちんと説明してほしい。
- 概論なので仕方がない面もあるとは思うが、詰め込んだという感じが強く、急ぎ足な感じがした。
- 全体を広く浅く理解するという印象であったが、ポイントポイントで、もう少し深みがあっても良かったように思う。
- 講師をかえた方が良い。文章が棒読みで、全く内容が入ってこない。冒頭に「小学生でも分かる解説で」と述べるなど、不愉快でしかない。
- 印刷教材には西暦表記してあるのに、提出課題や単位認定試験では元号で出題されており、非常に違和感を感じた。

【学部】「心理と教育」

よかった点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった	237	241	478
今後に役立つ内容	108	156	264
興味・関心が持てた	151	101	252
視野が広がった	144	95	239
受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた	111	103	214
適切な内容だった	110	88	198
深く学ぶ（勉強する）ことができた	106	91	197
基礎的な知識を得られた	117	76	193
具体的な事例・実践的な内容があった	105	78	183
身近に感じる内容だった	83	97	180
よく理解できた	85	70	155
学習意欲・知識欲がわいた	97	48	145
学ぶことの楽しさを知った	97	21	118
満足している	56	42	98
今までにない・目新しい内容（情報・知識）	30	45	75
知識の整理に役立った	33	29	62
視点、考え方が変わった	30	13	43
専門的な内容だった	23	19	42
自分の意見・考えを持てるようになった	10	23	33
引用・参考文献、補助教材、問題集の紹介が良かった	9	3	12
科目の学問的性質、位置づけがわかった	11		11
資料・データが充実していた	4	2	6
授業以外の自分の勉学・個人的な勉強に役だった	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：講師（陣）が良かった	70	27	97
放送授業：理解しやすかった	52	19	71
放送授業：構成・内容が良かった	50	17	67
放送授業：楽しかった	53	8	61
放送授業：講師以外の人や複数の専門家の話を聞けた	47	12	59
放送授業：現場取材や（専門家・ゲスト・第一線の方の）インタビューが良かった	43	5	48
放送授業：分かりやすい解説	30	14	44
放送授業：講師の熱意・熱心さが伝わった	22	19	41
放送授業：図・表・写真・映像があり、分かりやすかった	37		37
放送授業：対話形式の授業が良かった	17	4	21
放送授業：メディアの特性に合った授業内容だった	16	1	17
放送授業：良い授業だった	12	3	15
放送授業：アシスタントが良かった	13		13
放送授業：印刷教材の内容が連動していて良かった	9	2	11
放送授業：印刷教材と異なる内容で良かった	7	4	11
放送授業：聞き手の方のお陰で楽しく受講できた	3	6	9
放送授業：印刷教材とのバランスが良かった	6	1	7
放送授業：重要な要点・ポイントが理解・把握・学習できた	3		3
放送授業：講義のテンポが良かった	1	2	3

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：理解しやすかった	18	18	36
印刷教材：構成・内容が良かった	12	9	21
印刷教材：良い教材だった	12	5	17
印刷教材：様々な事例・具体的な事例が良かった	2	7	9
印刷教材：手元に置き、今後も読みたい内容だった	5	3	8
印刷教材：図・表・写真・イラストがあり、分かりやすかった	2	6	8
印刷教材：学習内容の理解・整理に役立った	3	4	7
印刷教材：読み物として面白い内容だった	2	1	3
印刷教材：体系的に学べた・理解することができた	1		1
印刷教材：文字が大きくて読みやすかった		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：指導内容が良かった	5		5
通信指導：学習内容の理解・整理に役立った	1	1	2
通信指導：理解しやすかった	1		1
通信指導：課題（問題）の範囲、難易度、分量が適切だった	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：科目内容の理解度をはかるのに相応	2		2
単位認定試験：受験して良かった	1	1	2
単位認定試験：評価が良かった		1	1

【学部】「心理と教育」

改善点

（単位：人）

科目全般

意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	87	37	124
構成・内容が良くない	35	47	82
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	32	49	81
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	39	24	63
内容の詰め込みすぎ	30	11	41
内容が浅い	25	16	41
期待していた内容ではなかった	4	14	18
興味・意欲がわかなかった	7	3	10
時間が取れなかった	7	2	9
内容にまとまりがない	5	4	9
授業科目案内は内容が不十分だった	5	4	9
現実に活かせる内容にしてほしい	5	3	8
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい	5	3	8
引用・参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	3	4	7
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	4	2	6
受験・資格取得に役立つ内容にしほしい	1	4	5
面接授業を実施してほしい、参加しやすくしてほしい	1	4	5
（各章ごとに）まとめや学習ポイント、総括がほしい	3		3
交流の場を用意してほしい	3		3
学校の対応が良くなかった	1	1	2

放送授業

意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：メディアを変更してほしい	1	110	111
放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない	46	27	73
放送授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい	30	40	70
放送授業：授業の構成・内容が良くない	29	22	51
放送授業：印刷教材と異なる講義が聴きたい	29	21	50
放送授業：理解しにくい	25	18	43
放送授業：講師の解説、指導が良くなかった	22	15	37
放送授業：図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい	24	3	27
放送授業：講師により内容にバラつきがある、解説が異なる	16	6	22
放送授業：講師の熱意が伝わらない	13	7	20
放送授業：授業に興味・関心が持てなかった	13	6	19
放送授業：解説中の印刷教材のページが分かりにくい	9	2	11
放送授業：講義のテンポが良くない（早い・遅い）	6	5	11
放送授業：講師以外は必要ない、違和感がある	5	6	11
放送授業：手話通訳、または字幕がほしい	7	2	9
放送授業：（各章ごとに）まとめや学習ポイント、総括がほしい	6		6
放送授業：視聴手段を増やしてほしい（ネット配信・DVD・ビデオ等）	1	5	6
放送授業：テレビの図・表・写真が見にくい、見せ方を改善してほしい	5		5
放送授業：専門家の意見が聴きたい	2	1	3
放送授業：授業中に使用された映像・音楽が他メディアで視聴できなかった		1	1

印刷教材

意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：理解しにくい	35	18	53
印刷教材：図・表・写真・イラストを増やしてほしい	14	16	30
印刷教材：内容が薄い・少なすぎる	13	7	20
印刷教材：誤植がある	13	4	17
印刷教材：構成・内容が良くない	7	8	15
印刷教材：具体的な事例・実践的な内容を載せてほしい	7	5	12
印刷教材：放送授業中の資料・データを載せてほしい	8	2	10
印刷教材：放送授業の要約を載せてほしい	4	3	7
印刷教材：索引を充実させてほしい	2	5	7
印刷教材：引用・参考文献、補助教材・問題集を紹介してほしい	6		6
印刷教材：色刷りにしてほしい	5	1	6
印刷教材：フリガナ、専門用語の説明などがほしい	3	3	6
印刷教材：内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる	2	3	5
印刷教材：文字が読みづらい	3	1	4
印刷教材：図・表・写真・イラストが小さくて見づらい		4	4
印刷教材：講師により内容にバラつきがある、解説が異なる		1	1

通信指導

意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：課題（問題）の解答・解答例・解説がほしい	10	2	12
通信指導：添削・コメントに不満がある	4	1	5
通信指導：課題（問題）の範囲、難易度、量が適切ではなかった	2	3	5
通信指導：指導内容、対応に不満がある	2	1	3
通信指導：課題（問題）が、放送授業、印刷教材と内容がずれている	2		2
通信指導：課題（問題）が、単位認定試験と直結していない		1	1

単位認定試験

意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：試験の設問内容に違和感があった	19	8	27
単位認定試験：難しすぎる、難易度を下げるべき	15	5	20
単位認定試験：試験内容が授業・教材・通信指導の内容と異なった	11	6	17
単位認定試験：問題数が少なかった	1	3	4
単位認定試験：評価方法に疑問を感じる	1	2	3
単位認定試験：問題数が多かった、範囲が広かった	2		2
単位認定試験：簡単すぎる、難易度を上げるべき	1		1
単位認定試験：問題の解答・解説・用紙がほしい	1		1
単位認定試験：試験の解答方法を変更・改善してほしい		1	1

主な改善点の提案：集約

- ●難しい、高度すぎる、理解できない
- ●放送授業：メディアを変更してほしい
- ●構成・内容が良くない
- ●具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい
- ●放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない
- ●放送授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい
- ●もっと詳しい説明・解説をしてほしい

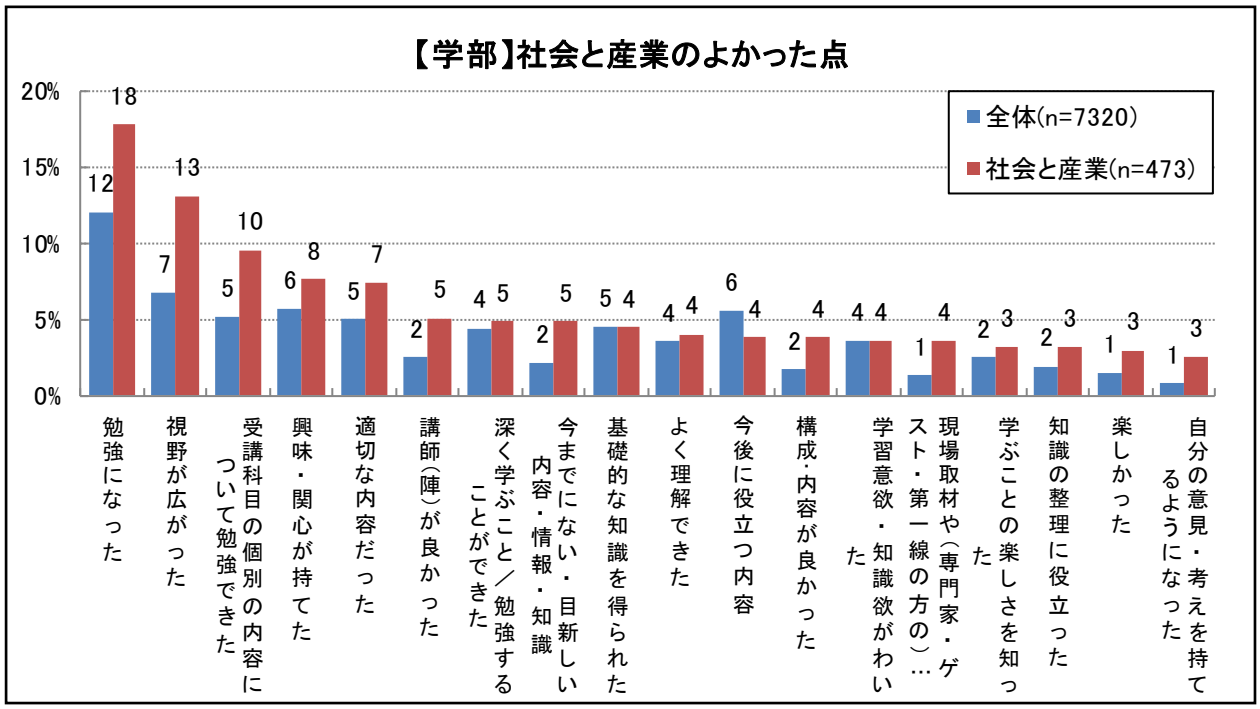
【学部】「社会と産業」の傾向

よかった点

10%以上の回答があったのは、「勉強になった」「視野が広がった」「受講科目の個別の内容について勉強できた」で、いずれも全体を上回っていた。

他に「興味・関心が持てた」「適切な内容だった」が上位に挙げられていた。

図２－８９【学部】よかった点

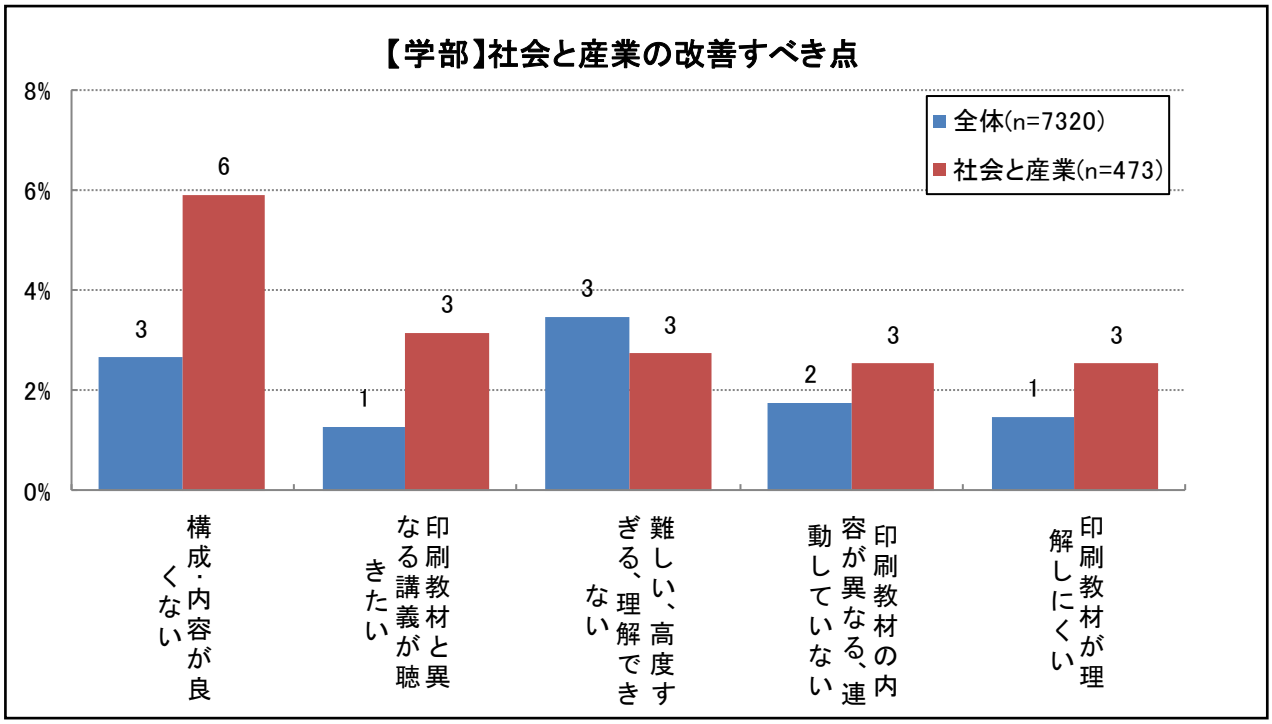


【学部】「社会と産業」の傾向

改善点

「構成・内容が良くない」が全体を上回り 6%で、最も高かった。
その他では「印刷教材と異なる講義が聴きたい」などが 3%で続いていた。

図２－９０【学部】改善すべき点



【学部】「社会と産業」抜粋

よかった点

- 報道等で知ることができない知識を多く知ることができた。学習ということの大事さを改めて認識した。
- 今まで考えてもいなかった思考が身についた点。
- この科目を選択したのは、なぜヨーロッパでは王室が残っている国とそうでない国があるのだろうという疑問を持ったからで、その理由が分かったことが良かった。色々な過程があって、現在のヨーロッパがあることを知ったのも良かった。
- 国内だけでなく、アジアの農業について関心が深まった。
- 実務的でリアルタイムの内容で迫力のある講義内容であった。金融制度の問題点、機構組織の陥穽を遠慮なく指摘されていたのは感動的でさえあった。消費者の視点が失われている金融制度ではないかとうすうす感じていたが、具体的で、体系的に解き明かし、問題の本質と改善方法を提案されていて、充実した講義を受けることができた。
- 講師の説明が柔らかくて好きである。
- 通常の教科書にない新たな視点からの授業内容である点が良かった。
- 今まで知らなったことや、知ってはいても深い内容や原因についての理解が乏しかったことが、何度も放送授業を視聴しているうちに理解が深まり、さらに興味が湧いてきた。
- 行政を考える入口として良かったと思う。
- 現在の会計についてよく理解できた。政府会計については、ニュースなどで触れる機会は多いが、制度そのものについては理解していないことが多く、新たな知識を身に着けることができた。
- 災害が多い今日、私は実際に災害を体験していない。災害に遭われた方の心の部分を扱っていて、今後の教訓として役立つと思う。10 章の「亡き人への手紙」や 14 章の「原発災害」が心に残った。
- 映像、音楽、印刷教材の特性を生かした立体的な構成に、複雑な世界政治をさまざまな面から理解させようという熱意を感じた。
- 論文形式の試験は大変だが、その分、真剣に講義を受けることができる。
- 現地でのインタビューも多く、分かりやすかった。
- 戦争についてこれまで学習してきたが、それは軍部や戦いなど日本内部のことであったり、独ソなど世界的なことだった。今回、戦争の状況がアジアの視野で功罪まで捉えられ、戦争や政治の実相を深く理解することができ、学習する幸せを感じた。
- 今までに習得した知見を整理できた。
- 先生の授業は視点が面白く、ユーモアがあって、何度見ても飽きない。
- 受講したことにより、ニュースの内容を知るだけでなく思考することが出来るようになったと思う。
- 自分が勤務している大学の現状に向き合うことができた。また、今後どうしたら魅力のある大学にできるかを考えるきっかけになった。
- ニュースの裏側の真実を、臨場感を持って解説されていたので、中東の政治状況の理解が深まった。

改善点

- 被災者の心情等は分かったが、そのために被災者以外の人が何をすることができるのか、その方向性だけでも聞きたかった。
- 中国の影がどの程度この地域に及んでいるのか、一帯一路政策の浸透具合、他の有力国、タイ・ベトナム・インドネシアとの関わりなどにも触れてほしかった。
- 資格や技能などを取得するにあたり、必要性自己投資に対する動機付けなどを、もっと訴える内容があると良かった。
- 教科書をほとんど棒読みの放送授業だったので、放送を聞く興味がなくなってしまい、残念だった。
- 放送教材と印刷教材の内容がほとんど同じで、放送教材の意味をあまり感じられなかった。音声のみの放送教材は、もう少し耳に楽しい工夫があると良かった。
- 簿記を学んだことがない人は、理解するのは困難かと思うので、もう少しレベルを落とした方が良い。この科目を受けると、簿記が嫌いになりそう。
- 歴史の知識を前提としているため、説明が少ない事項があり、理解が進まないところがある。
- 放送授業と印刷教材がそれぞれ独立しているように思われ、勉強していく上で自分の理解が的を射ているのか、不安になることがある。
- 印刷教材の論理展開や表現が難しく、理解できなかった。また、内容がマニアック過ぎた。
- 学習内容が多岐にわたるので、内容を絞った方が理解しやすいと感じる。
- 各論的なものに踏み込むと、キリがないのでやむを得ないとは思うが、難易度が易しすぎるようにも思った。
- 中東全体の国名を記した地図がほしいと思った。個別に数カ国ずつの図が記載されていたが、それ以外の国との相対的位置が分からないことがあった。
- 実際にあった行政上の事件とかがあれば、より多く実感し、学べたかもしれない。
- 国際政治の舞台は刻刻と変化する。その変化に対応した授業にしていただきたい。
- 放送授業がつまらない。できれば少し抑揚をつけて読むなど、講師も工夫してほしかった。

【学部】「社会と産業」

よかった点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった	63	21	84
視野が広がった	53	9	62
受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた	29	16	45
興味・関心が持てた	30	6	36
適切な内容だった	28	7	35
今までにない・目新しい内容（情報・知識）	20	3	23
深く学ぶ（勉強する）ことができた	20	3	23
基礎的な知識を得られた	15	6	21
よく理解できた	13	6	19
今後に役立つ内容	16	2	18
学習意欲・知識欲がわいた	15	2	17
学ぶことの楽しさを知った	12	3	15
知識の整理に役立った	12	3	15
自分の意見・考えを持てるようになった	10	2	12
身近に感じる内容だった	9	2	11
満足している	7	2	9
視点、考え方が変わった	7	2	9
具体的な事例・実践的な内容があった	3		3
専門的な内容だった	1	1	2
授業以外の自分の勉学・個人的な勉強に役だった	1		1
資料・データが充実していた	1		1
引用・参考文献、補助教材、問題集の紹介が良かった	1		1
小テスト、練習問題が良かった	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：講師（陣）が良かった	21	3	24
放送授業：構成・内容が良かった	18		18
放送授業：現場取材や（専門家・ゲスト・第一線の方の）インタビューが良かった	17		17
放送授業：楽しかった	14		14
放送授業：理解しやすかった	11		11
放送授業：分かりやすい解説	10	1	11
放送授業：講師の熱意・熱心さが伝わった	9		9
放送授業：図・表・写真・映像があり、分かりやすかった	9		9
放送授業：印刷教材と異なる内容で良かった	7		7
放送授業：良い授業だった	4	1	5
放送授業：メディアの特性に合った授業内容だった	3		3
放送授業：講師以外の人や複数の専門家の話を聞けた	1		1
放送授業：印刷教材の内容が連動していて良かった	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：良い教材だった	3	1	4
印刷教材：理解しやすかった	2	2	4
印刷教材：構成・内容が良かった	2		2
印刷教材：様々な事例・具体的な事例が良かった	1		1
印刷教材：手元に置き、今後も読みたい内容だった	1		1
印刷教材：図・表・写真・イラストがあり、分かりやすかった		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：指導内容が良かった	1		1
通信指導：学習内容の理解・整理に役立った	1		1
通信指導：記述式が良かった	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：記述式が良かった	3		3

【学部】「社会と産業」

改善点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
構成・内容が良くない	22	6	28
難しい、高度すぎる、理解できない	7	6	13
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	6	4	10
内容が浅い	7	1	8
内容の詰め込みすぎ	4	4	8
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	5	1	6
最新の内容を講義してほしい	5		5
内容にまとまりがない	4	1	5
時間が取れなかった	2	3	5
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	3	1	4
引用・参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	3		3
期待していた内容ではなかった	1		1
（各章ごとに）まとめや学習ポイント、総括がほしい	1		1
練習問題が（もっと）欲しかった	1		1
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい	1		1
質問や相談がしたい	1		1
興味・意欲がわかなかった		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：印刷教材と異なる講義が聴きたい	4	11	15
放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない	10	2	12
放送授業：理解しにくい	3	4	7
放送授業：授業の構成・内容が良くない	4	2	6
放送授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい	3	3	6
放送授業：授業に興味・関心が持てなかった	1	4	5
放送授業：メディアを変更してほしい		4	4
放送授業：手話通訳、または字幕がほしい	3		3
放送授業：講師の熱意が伝わらない	3		3
放送授業：講師の解説、指導が良くなかった	2	1	3
放送授業：専門家の意見が聴きたい	2	1	3
放送授業：講義のテンポが良くない（早い・遅い）	2		2
放送授業：図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい	2		2
放送授業：テレビの図・表・写真が見にくい、見せ方を改善してほしい	2		2
放送授業：講師により内容にバラつきがある、解説が異なる	1	1	2
放送授業：インターネットでの視聴方法が分かりにくい、使いづらい	1		1
放送授業：（各章ごとに）まとめや学習ポイント、総括がほしい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：理解しにくい	3	9	12
印刷教材：図・表・写真・イラストを増やしてほしい	3	5	8
印刷教材：構成・内容が良くない	6	1	7
印刷教材：フリガナ、専門用語の説明などがほしい	2	1	3
印刷教材：図・表・写真・イラストが小さくて見づらい	2		2
印刷教材：文字が読みづらい	2		2
印刷教材：放送授業中の資料・データを載せてほしい	2		2
印刷教材：あまり良い教材ではなかった	1	1	2
印刷教材：内容が薄い・少なすぎる	1	1	2
印刷教材：誤植がある	1		1
印刷教材：具体的な事例・実践的な内容を載せてほしい	1		1
印刷教材：色刷りにしてほしい	1		1
印刷教材：内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：課題（問題）の範囲、難易度、量が適切ではなかった	1	3	4
通信指導：添削・コメントに不満がある	3		3
通信指導：通信指導の問題に誤りがあった	1		1
通信指導：課題（問題）が、放送授業、印刷教材と内容がずれている		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：難しすぎる、難易度を下げるべき	2	1	3
単位認定試験：試験の設問内容に違和感があった	1	2	3
単位認定試験：試験の解答方法を変更・改善してほしい	1	1	2
単位認定試験：試験内容が授業・教材・通信指導の内容と異なった	1		1

主な改善点の提案：集約

- ●構成・内容が良くない
- ●放送授業：印刷教材と異なる講義が聴きたい
- ●難しい、高度すぎる、理解できない
- ●放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない
- ●印刷教材：理解しにくい
- ●もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- ●内容の詰め込みすぎ

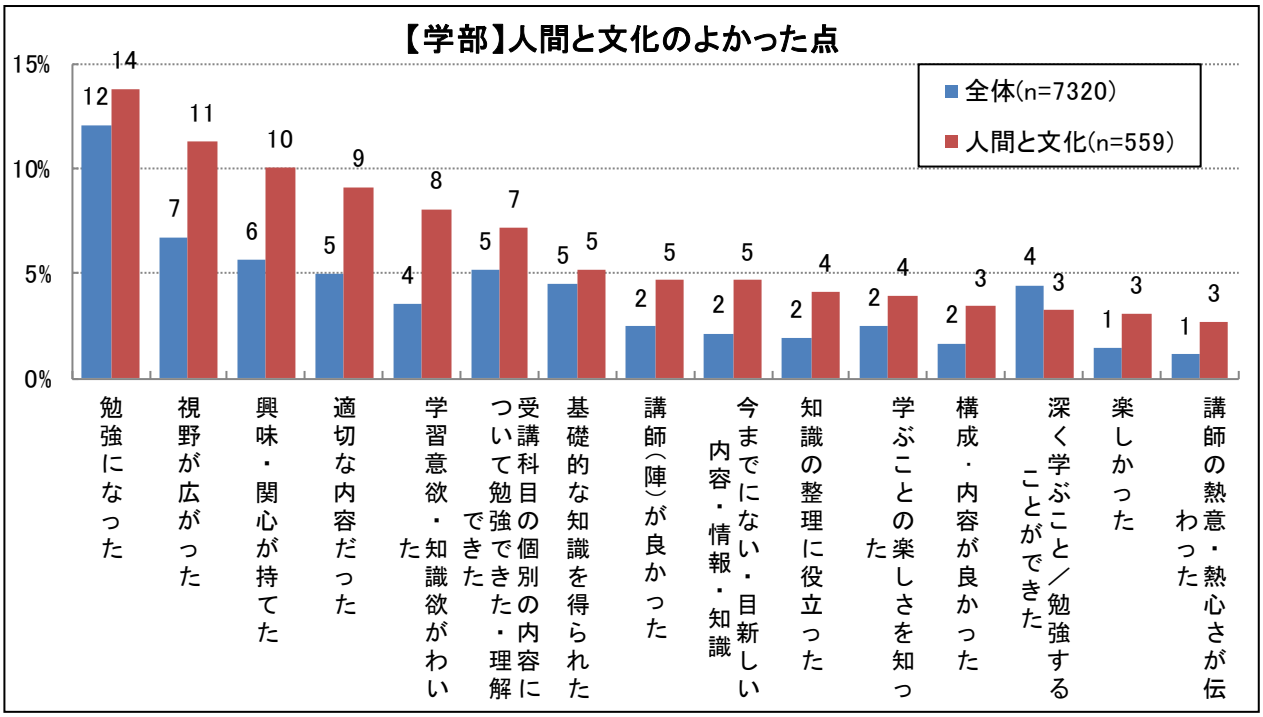
【学部】「人間と文化」の傾向

よかった点

「勉強になった」が全体をわずかに上回り 14%と、最も高かった。

他に「視野が広がった」「興味・関心が持てた」「適切な内容だった」「学習意欲・知識欲がわいた」が 10%前後で続き、いずれも全体を上回っていた。

図２－９１【学部】よかった点

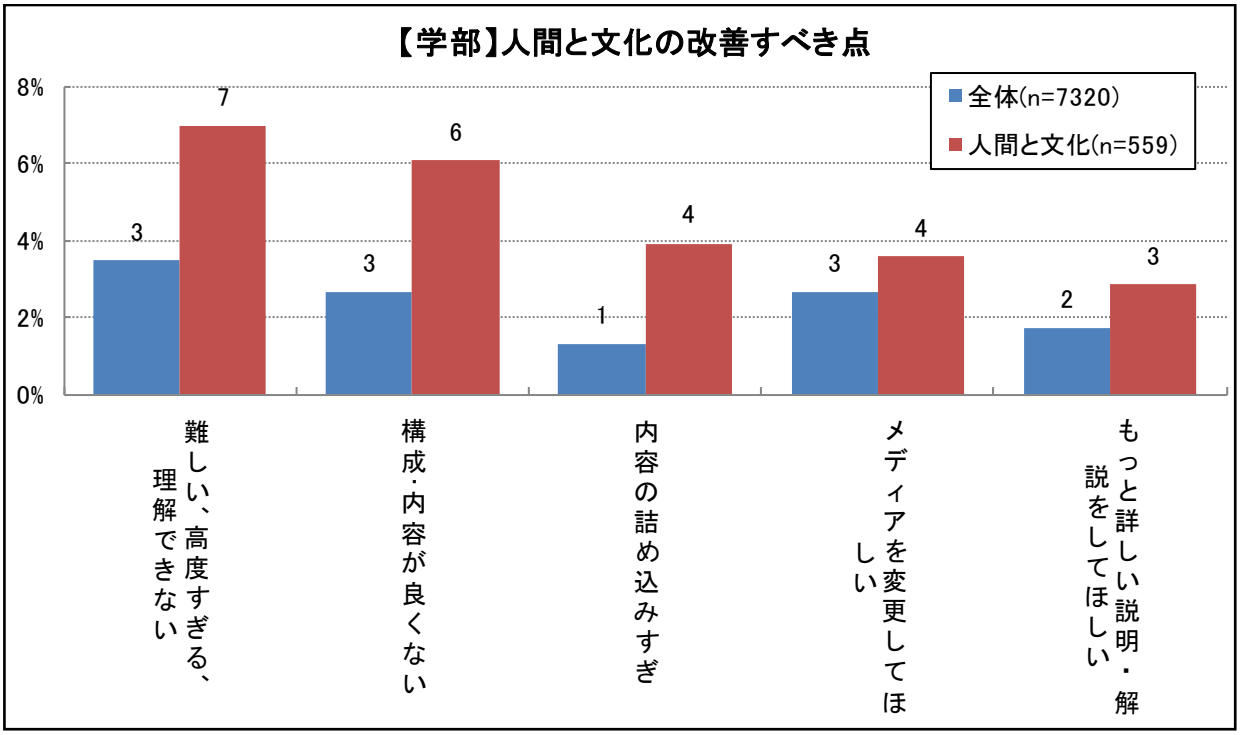


【学部】「人間と文化」の傾向

改善点

「難しい、高度すぎる、理解できない」が 7%で最も高く、次いで「構成・内容が良くない」が 6%でこれに続き、両項目とも、全体を上回っていた。

図２－９２【学部】改善すべき点



【学部】「人間と文化」抜粋

よかった点

- これまで、日本を始めヨーロッパ・南北アメリカ・韓国朝鮮・東南アジア等の歴史を履修したが、今回中国と東部ユーラシアの歴史を履修して、世界の歴史全般の推移、関連性がよく理解できて、この科目の受講は大変役立った。
- 近い隣国であり、しかも経済上強いつながりがあるにも関わらず、中国という国について断片的な知識しかなかったので、東部ユーラシアと関連して通史を学べたことは、今までの中国理解とは違う観点を教えていただけたと思う。
- 流動する東部ユーラシアの歴史のいつも中心にあった中国が、どうしていつも人目を引き続けたのか、どうしてうらやまれるような文明文化を造り続けることができたのか、さらに不思議が深まった。
- 丁寧に作られていて、文化人類学というのは、現代において必要な知識だということを学ばせてもらった。
- 今まで日本の文学を中心に読んでいたので、世界の文学として何を読んだら良いのか分からなかったが、この授業を受講することにより、道を示してくれた。
- 個人的に関心のあった、仮名手本忠臣蔵や、江戸時代の医学、島原天草一揆について詳しく知ることができたことが収穫だった。
- 日本語を使う立場（文章表現することが多い）なので、基本はしっかりと押さえておきたいと思っていた。その部分はしっかりと栄養補給できたと感じる内容だった。
- 近世の歴史を通常の通史ではなく、文化について社会や都市構造との関係で取り上げられており、非常に新しい視点での講義であると感じられた。
- 講師の進め方が良かった。学習者の目線で講師に質問したり答えたりしてくださったのが印象的だった。他の講師も、シナリオ読み上げ口調でなく、自然な語り口で聞きやすかった。
- 最近、興味や関心はあるが、よく理解できていないまま分かったような気になっているものがいかに多いかに気づかされた。曖昧なままで生きていく事ももちろん可能だが、この年齢で、この授業を通じて系統的に整理して理解することが出来たので、とても良かったと思う。
- アジアの一員として、大国中国についてのスパンの長い視点が得られて、大変面白くためになった。
- 放送授業について、内容に関係のある場所からの講義は、実際の様子を見ることができて楽しく、これまでよりも文化人類学に興味を覚え、関心が高まるきっかけになった。
- まとまって学ぶことがない江戸時代の文化について知ることができた。表面的なことではなく、文化の担い手等にも行き届いた説明だった。
- 主任講師の先生だけでなく、各方面の先生方がそれぞれに専門の内容を話してくださり、また、学問的ではないかも知れないけれど、面白いネタ話のようなものもはさまれていて、とても楽しく授業を受けられた。
- 国際関係を勉強し、「人とはいったい何だろう」という疑問からこの科目を受講した。答えがあるようでない課題にどう挑んできたのか、講師陣の思いが伝わってきたように思う。
- 小説が好きで、時代小説もたくさん読んだが、江戸時代の三都の芸能の仕組みがよく分かり、又京都の清涼寺が、17 世紀後半以降、都市へ出張し「出開帳」を積極的に行ったことなど、初めて知った。
- いろいろある言語の中で、改めて日本語について勉強してみたかったので、その特徴を勉強できることは大変良かったと思う。
- テレビ教材では、短いセンテンスで分かりやすく説明した講義だったので、理解しやすかった。

改善点

- かなり専門的だと感じた。一度授業を見ただけでは単位認定試験は難しいと思った。
- たまに混乱や重複、誤解等の可能性があるので、ある時代とその事象等について、できるだけ１つの、又は連続する章で網羅し、完結していただく方が有難い。
- テーマが少し広がりすぎている感じがした。
- 図版や写真があるので、ラジオよりテレビで画像が見られたら良かった。
- 日本語学入門なので、もう少し文法の説明が多い方が良かった。外国語との比較で、冠詞、否定疑問文の Yes・No の逆転、come と go の関係、時制の範囲等、戸惑うことが多いので、日本語文法の特徴をもう少し詳しく知りたいと思った。
- テキストの文言、順序と放送内容が違っており、戸惑うことがあった。
- 写真や、動画などがもっとあると、理解が進むかと思った。
- 回によって、教科書の理解度が違うと思った。執筆する先生の違いだと思うが、理解しやすさに差があると感じた。
- より深い理解の為、「入門」に続く科目の開設を希望する。
- 「世界の古典を読む」とあるのに、中国以外はヨーロッパの古典しか取り扱っていなかったこと。もっと他の地域の古典も学びたかった。
- 複雑な歴史の流れを分かりやすく年表で表していただけると、より理解しやすくなると思う。
- 「日本の近世」というタイトルから、政治（徳川時代）・経済・対外関係等に関係した項目と思っていた。しかし内容は文化に関係するものが多かった。文化から世の中が見えてくることもあるが、朝顔の話は意外だった。もっと政治経済に関わる項目が読みたかった。
- 先生同士のやりとりでは、シナリオや教材通りでなく、素直に答えてほしいと思った。
- ひとつひとつの作品を読むことを勧めていただいたが、講義についていくのに精一杯で時間がないし、図書館がコロナのため閉館だったりして手に取ることができず、結局、自分が課題として取り組んだもの以外は消化できずに終わった。
- 講師が複数の為、テーマがばらけがち。
- ラジオ講座のため、教科書の図版をもっと見やすく大きく載せてほしい。
- 試験問題選択回答の内容が勘違いしやすい。あまり紛らわしくすることはないと思う。
- せっかくのテレビ番組なのだから、先生方のお話や図表ばかりでなく、実際に言葉を使っている場面を見たかった（特に方言、敬語、言葉の位相など）。
- ほとんどの講師が印刷教材をなぞって読んでいるような授業だったので、テレビ科目にして、図や表などをカラーで見せてほしかった。
- 放送授業のフリップ（地図・年表）の文字が小さく、フォントも見づらかった。

【学部】「人間と文化」

よかった点

（単位：人）

科目全般

意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった	55	22	77
視野が広がった	46	17	63
興味・関心が持てた	38	18	56
適切な内容だった	34	17	51
学習意欲・知識欲がわいた	35	10	45
受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた	26	14	40
基礎的な知識を得られた	25	4	29
今までにない・目新しい内容（情報・知識）	13	13	26
知識の整理に役立った	21	2	23
学ぶことの楽しさを知った	15	7	22
深く学ぶ（勉強する）ことができた	14	4	18
よく理解できた	8	3	11
満足している	9	1	10
今後に役立つ内容	8	1	9
自分の意見・考えを持てるようになった	7	2	9
科目の学問的性質、位置づけがわかった	4		4
身近に感じる内容だった	3	1	4
引用・参考文献、補助教材、問題集の紹介が良かった	2	2	4
視点、考え方が変わった	1	2	3
授業以外の自分の勉学・個人的な勉強に役だった	2		2
具体的な事例・実践的な内容があった	1	1	2
小テスト、練習問題が良かった	1		1
専門的な内容だった		1	1
資料・データが充実していた		1	1
面接授業や実習が良かった、参加しやすかった		1	1

放送授業

意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：講師（陣）が良かった	21	5	26
放送授業：構成・内容が良かった	19		19
放送授業：楽しかった	15	2	17
放送授業：講師の熱意・熱心さが伝わった	12	3	15
放送授業：理解しやすかった	9	1	10
放送授業：分かりやすい解説	8		8
放送授業：講師以外の人や複数の専門家の話を聞けた	3		3
放送授業：良い授業だった	2	1	3
放送授業：メディアの特性に合った授業内容だった	2		2
放送授業：図・表・写真・映像があり、分かりやすかった	2		2
放送授業：印刷教材の内容が連動していて良かった	2		2
放送授業：重要な要点・ポイントが理解・把握・学習できた	1		1
放送授業：発音を聞くことができた（語学）		1	1

印刷教材

意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：構成・内容が良かった	4	1	5
印刷教材：理解しやすかった	3	2	5
印刷教材：良い教材だった	2		2
印刷教材：学習内容の理解・整理に役立った	1	1	2
印刷教材：図・表・写真・イラストがあり、分かりやすかった		2	2
印刷教材：手元に置き、今後も読みたい内容だった	1		1

通信指導

意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：指導内容が良かった		1	1

【学部】「人間と文化」

改善点

（単位：人）

科目全般

意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	35	4	39
構成・内容が良くない	28	6	34
内容の詰め込みすぎ	15	7	22
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	13	3	16
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	9	2	11
内容が浅い	5	5	10
期待していた内容ではなかった	7	2	9
内容にまとまりがない	5	3	8
時間が取れなかった	3	5	8
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	5	1	6
授業科目案内は内容が不十分だった	2	2	4
興味・意欲がわかなかった	2	1	3
引用・参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	1		1
練習問題が（もっと）欲しかった	1		1
（各章ごとに）まとめや学習ポイント、総括がほしい		1	1

放送授業

意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：メディアを変更してほしい	1	19	20
放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない	14	1	15
放送授業：図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい	4	10	14
放送授業：授業の構成・内容が良くない	6	3	9
放送授業：テレビの図・表・写真が見にくい、見せ方を改善してほしい	6		6
放送授業：印刷教材と異なる講義が聴きたい	3	3	6
放送授業：理解しにくい	5		5
放送授業：講義のテンポが良くない（早い・遅い）	5		5
放送授業：解説中の印刷教材のページが分かりにくい	3	1	4
放送授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい	2	2	4
放送授業：手話通訳、または字幕がほしい	3		3
放送授業：講師の解説、指導が良くなかった	3		3
放送授業：講師の熱意が伝わらない	3		3
放送授業：講師により内容にバラつきがある、解説が異なる	2	1	3
放送授業：（各章ごとに）まとめや学習ポイント、総括がほしい	2		2
放送授業：授業に興味・関心が持てなかった	1	1	2
放送授業：授業中に使用された映像・音楽が他メディアで視聴できなかった		1	1
放送授業：専門家の意見が聴きたい		1	1

印刷教材

意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：理解しにくい	12	1	13
印刷教材：図・表・写真・イラストを増やしてほしい	6	4	10
印刷教材：図・表・写真・イラストが小さくて見づらい	2	6	8
印刷教材：色刷りにしてほしい	1	5	6
印刷教材：文字が読みづらい	4	1	5
印刷教材：構成・内容が良くない	3	2	5
印刷教材：あまり良い教材ではなかった	4		4
印刷教材：放送授業中の資料・データを載せてほしい	3		3
印刷教材：誤植がある	2		2
印刷教材：内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる	1		1
印刷教材：内容が薄い・少なすぎる	1		1
印刷教材：引用・参考文献、補助教材・問題集を紹介してほしい	1		1
印刷教材：放送授業の要約を載せてほしい	1		1

通信指導

意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：課題（問題）の範囲、難易度、量が適切ではなかった	2	3	5
通信指導：課題（問題）の解答・解答例・解説がほしい	1		1

単位認定試験

意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：試験の設問内容に違和感があった	6	2	8
単位認定試験：試験内容が授業・教材・通信指導の内容と異なった	2	2	4
単位認定試験：難しすぎる、難易度を下げるべき	1	1	2
単位認定試験：試験の解答方法を変更・改善してほしい	1		1
単位認定試験：教材・電卓持込み可にしてほしい		1	1

主な改善点の提案：集約

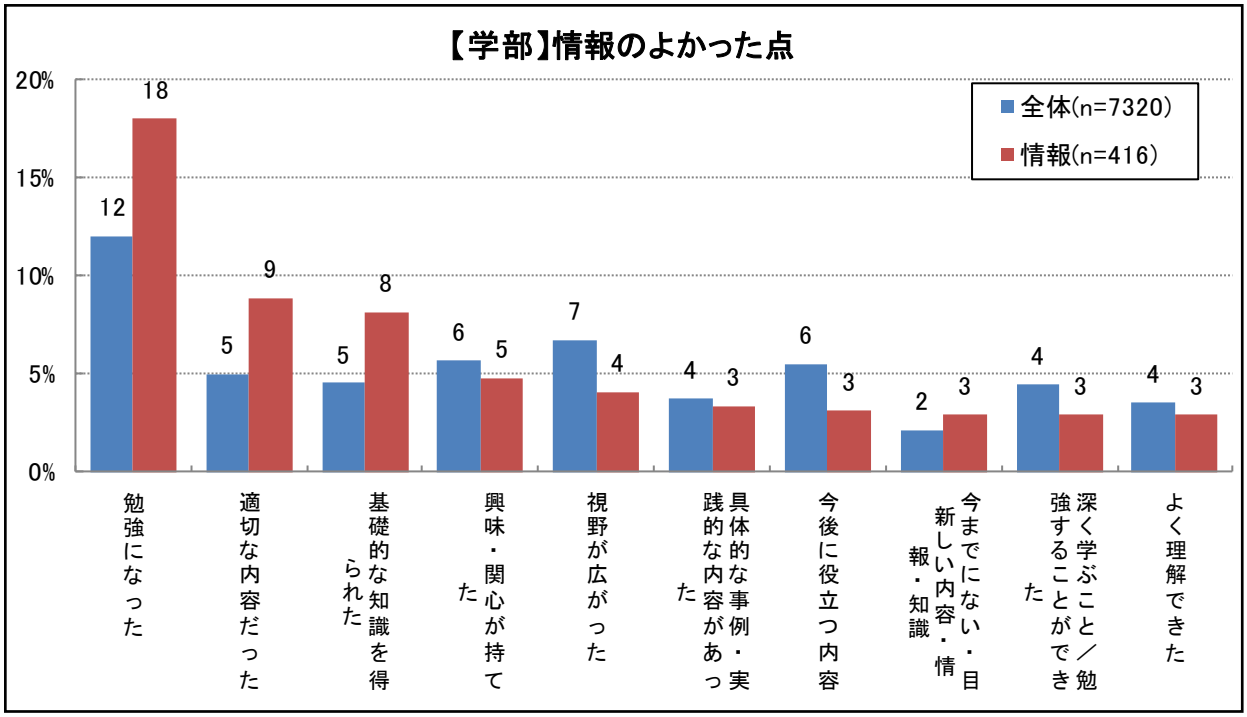
- ●難しい、高度すぎる、理解できない
- ●構成・内容が良くない
- ●内容の詰め込みすぎ
- ●放送授業：メディアを変更してほしい
- ●もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- ●放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない
- ●放送授業：図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい

【学部】「情報」の傾向

よかった点

最も多かったのは「勉強になった」で 18%、他に「適切な内容だった」「基礎的な知識を得られた」が 8、9%で上位に挙げられ、いずれも全体を上回っていた。

図２－９３【学部】よかった点



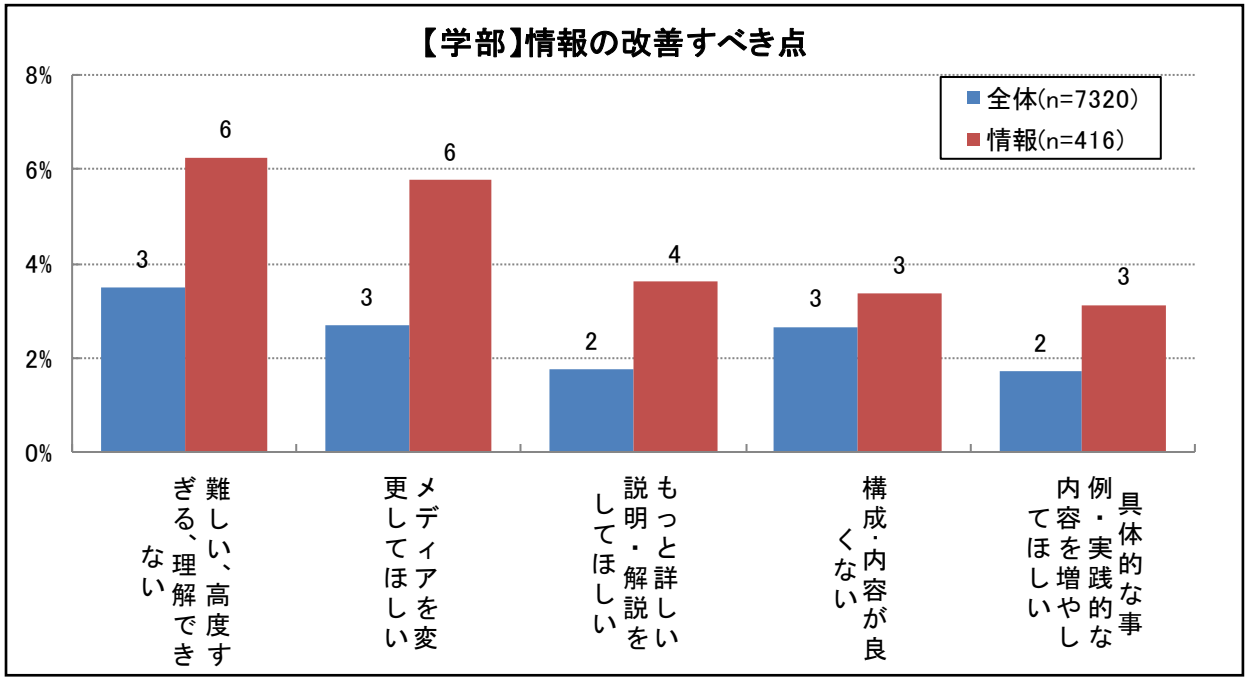
【学部】「情報」の傾向

改善点

「難しい、高度すぎる、理解できない」と「メディアを変更してほしい」が 6%で、全体を上回っていた。

他では「もっと詳しい説明・解説をしてほしい」が 4%で続き、この項目も全体を上回っていた。

図２－９４【学部】改善すべき点



【学部】「情報」抜粋

よかった点

- 難解な無線通信における変調方式の理解に役立った。漫然と使っている通信技術の片鱗に触れることができた。
- 情報技術の捉え方が、いわゆるコンピュータを中心とした技術にとどまらず、遺伝子なども含んでいたことが良かった。
- R の使い方、使用例などを通して、分析法の導入的要素に触れることができた。
- 歴史や発達から実践まで、広い範囲を贅沢に網羅していて興味深かった。実際に映像制作に携わっている人のインタビューは興味深い。
- 情報が人間にとって必要不可欠なものであり、情報伝達の仕組みの複雑さ、神秘的な面もあることに驚いた。色々な切り口で物を見ることの大切さが理解できた。
- 放送授業での調査場面の映像など、理論に留まらない具体的な取り組みの方法について知ることができた。
- IT 技術者として、ユーザビリティやどういう視点でユーザのことを考慮すべきか、ユーザがどういう視点で評価するのか、またその方法が分かったので、今後の業務に役立てられるのではないかと思った。
- 映像技術の未知の世界と、多くのスタッフの苦労と努力で成り立っていることが理解できて、受講して良かった。
- ネットワークの最新の知識が体系的に習得できた。
- メディア教育の歴史的な背景を知ることによって、メディアリテラシーの定義や内容がとてもよく理解できた。大学教育における課題と、ICT 活用の関わりについても理解を深めることが出来た。
- ユーザ調査がいかに大切かを改めて知る機会を得ることができ、満足している。
- 間違って覚えているかはまだよく分からないが、何となくプログラミング言語を理解できるところも出てきて、楽しくなってきた。
- 最近の AI の状況を目にすることは多くあるが､現在に至る流れを整理して学んだことはなかった。本講義を通じて整理をすることができた。
- 学生時代に映像コンテンツを友人達と制作していたが、時代が流れ、技術の進化に対応できない自分に苛つきを感じていたので、また昔を思い出し自分で制作するきっかけとなった。
- 電気情報通信の極めて広範囲を、エンジニア以外でも理解できる適切な難易度で書かれている印刷教材が良かった。一般人が教養として知っておくと良い最低限の内容が網羅的に書かれている。
- ロボットについて理解できたのが良かった。また、AI とは、最初からすぐれた頭脳を持っていると考えていたが、学習させることによって AI になっていくことがよく分かった。
- 長男が情報関係の仕事をしているので、パソコン関係のやり取りをする時の意思疎通がしやすくなった。
- 生物学と心理学の異なるアプローチからの授業展開は面白かった。
- AI のブームが何度もあったことと､今日の AI を築いた先人達の努力がよく分かった。歴史的背景を丁寧に説明していただいているので、大変分かりやすかった。
- 分析の種類がいっぱいあるので難しかったが、１つの分析方法で１科目になってもおかしくないぐらい奥が深いと知った。

改善点

- 省略英字が多くて、理解に苦労した。概論とはいうものの、かなりの知識が必要だと思った。
- 一般教養の範囲を超えている内容だった。
- 自動運転の車が動くところ、ロボットが動くところ、映像解析など、実際に映像で見たいところがあった。ラジオ科目ではなく、テレビ科目にすべきだと思う。
- プログラミングの部分が、印刷教材のみでは理解できない箇所があった。プログラミング初心者でも理解できるような説明があると良いだろう。
- 自分は確率統計を既習だが、確率、統計を知らないと、操作法は分かっても何をやっているのかが分からないのでは？と感じた。
- 多分野にわたるため、それぞれの事例が限られていたのが残念だった。
- 内容が薄く、先生の知っている範囲の研究分野の狭い範囲を、何度も角度を変えながら章を変えて説明している感じの講義だった。
- テーマが盛りだくさんで、やや消化不良気味。
- ４年間、同じテキスト・映像で学ぶのは厳しいと思った。
- 試験問題が空欄をうめるという、ある意味で単純すぎると思うので、もう少し、読解力、理解力を問うような試験問題にしてほしい。
- テキストの文がおかしい。主語がないことが多く、また、句読点が適切に使われておらず、加えて文を不適切に区切っているところもあるため、何について書いているのか理解できないところが多い（内容が分からないという意味ではなく、単純に書き方の問題）。もう一度テキストを見直されることを望む。
- 実務担当者の話を直接聞くことができる点は良かったが、説明のポイントが分かりづらい場合があった。
- 印刷教材を読むだけではしょうがない。
- 印刷教材の記載に曖昧な点があり、内容を理解しにくいところが少なからずあった。もう少し断定的に記載しても良いのではないかと感じた。
- もう少し印刷教材の説明が詳細だと、より理解が深まったように感じる。
- 最後の章にあったVR等の部分を独立させて、面接授業、新教科にしてもらえたら、受講したい。ご検討をお願いします。
- 放送授業と教科書の内容が一致していないことが多く、自分で教科書と放送授業の違いを埋める作業を必要とした。
- ネットワークという物理的に目で見て認識しづらいものを扱っているので、図や写真がもっとふんだんにあると嬉しい。
- 放送は二人の講師の対話形式で良かったが、男性講師のしゃべり方がゆっくり過ぎるように感じた。間延びしてしまって、かえって聞き取りにくく感じた。
- 印刷教材は可能な限りカラーにした方が良いと感じた。グレーでは分かりにくいところが多かった。

【学部】「情報」

よかった点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった	37	38	75
適切な内容だった	23	14	37
基礎的な知識を得られた	21	13	34
興味・関心が持てた	16	4	20
視野が広がった	14	3	17
具体的な事例・実践的な内容があった	10	4	14
今後に役立つ内容	10	3	13
今までにない・目新しい内容（情報・知識）	6	6	12
よく理解できた	5	7	12
深く学ぶ（勉強する）ことができた	5	7	12
満足している	8	2	10
学ぶことの楽しさを知った	6	3	9
知識の整理に役立った	3	4	7
学習意欲・知識欲がわいた	3	3	6
受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた	4	1	5
身近に感じる内容だった	4	1	5
専門的な内容だった	2	1	3
引用・参考文献、補助教材、問題集の紹介が良かった	1	1	2
自分の意見・考えを持てるようになった	1		1
授業科目案内は役に立たった	1		1
授業以外の自分の勉学・個人的な勉強に役だった		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：構成・内容が良かった	5		5
放送授業：分かりやすい解説	1	3	4
放送授業：理解しやすかった	3		3
放送授業：図・表・写真・映像があり、分かりやすかった	3		3
放送授業：現場取材や（専門家・ゲスト・第一線の方の）インタビューが良かった	3		3
放送授業：楽しかった	2	1	3
放送授業：講師（陣）が良かった	1	2	3
放送授業：重要な要点・ポイントが理解・把握・学習できた	2		2
放送授業：アシスタントが良かった	2		2
放送授業：対話形式の授業が良かった		2	2
放送授業：良い授業だった		1	1
放送授業：講師以外の人や複数の専門家の話を聞けた		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：構成・内容が良かった	2	4	6
印刷教材：引用・参考文献の紹介が良かった	1		1
印刷教材：良い教材だった		1	1
印刷教材：理解しやすかった		1	1
印刷教材：様々な事例・具体的な事例が良かった		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：課題（問題）が、放送授業・印刷教材と同じで良かった		1	1

【学部】「情報」

改善点

（単位：人）

科目全般

意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	16	10	26
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	8	7	15
構成・内容が良くない	12	2	14
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	10	3	13
内容が浅い	11		11
内容の詰め込みすぎ	7	2	9
最新の内容を講義してほしい	6	3	9
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	2	3	5
期待していた内容ではなかった	3		3
興味・意欲がわかなかった	2	1	3
時間が取れなかった	1	1	2
内容にまとまりがない	1		1
面接授業を実施してほしい、参加しやすくしてほしい	1		1
授業科目案内は内容が不十分だった		1	1
質問や相談がしたい		1	1

印刷教材

意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：構成・内容が良くない	6	1	7
印刷教材：理解しにくい	3	3	6
印刷教材：内容が薄い・少なすぎる	3	3	6
印刷教材：色刷りにしてほしい	3		3
印刷教材：誤植がある	2	1	3
印刷教材：放送授業中の資料・データを載せてほしい	1		1
印刷教材：放送授業の要約を載せてほしい	1		1
印刷教材：あまり良い教材ではなかった		1	1
印刷教材：内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる		1	1
印刷教材：図・表・写真・イラストを増やしてほしい		1	1
印刷教材：図・表・写真・イラストが小さくて見づらい		1	1
印刷教材：引用・参考文献、補助教材・問題集を紹介してほしい		1	1
印刷教材：フリガナ、専門用語の説明などがほしい		1	1

放送授業

意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：メディアを変更してほしい		24	24
放送授業：理解しにくい	4	2	6
放送授業：印刷教材と異なる講義が聴きたい	2	4	6
放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない	4	1	5
放送授業：図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい	3	2	5
放送授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい	3	1	4
放送授業：講師により内容にバラつきがある、解説が異なる	3		3
放送授業：講師の解説、指導が良くなかった	2	1	3
放送授業：講義のテンポが良くない（早い・遅い）	1	2	3
放送授業：授業の構成・内容が良くない	2		2
放送授業：講師以外は必要ない、違和感がある	2		2
放送授業：テレビの図・表・写真が見にくい、見せ方を改善してほしい	2		2
放送授業：（各章ごとに）まとめや学習ポイント、総括がほしい	2		2
放送授業：手話通訳、または字幕がほしい		2	2
放送授業：授業に興味・関心が持てなかった	1		1
放送授業：講師の熱意が伝わらない	1		1
放送授業：視聴手段を増やしてほしい（ネット配信・DVD・ビデオ等）		1	1

通信指導

意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：指導内容、対応に不満がある	1		1
通信指導：課題（問題）が、放送授業、印刷教材と内容がずれている	1		1
通信指導：添削・コメントに不満がある		1	1
通信指導：課題（問題）の範囲、難易度、量が適切ではなかった		1	1

単位認定試験

意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：試験の設問内容に違和感があった	6	3	9
単位認定試験：試験の解答方法を変更・改善してほしい	1		1
単位認定試験：問題の解答・解説・用紙がほしい	1		1
単位認定試験：難しすぎる、難易度を下げるべき		1	1

主な改善点の提案：集約

- ●難しい、高度すぎる、理解できない
- ●放送授業：メディアを変更してほしい
- ●もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- ●構成・内容が良くない
- ●具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい
- ●内容が浅い
- ●内容の詰め込みすぎ

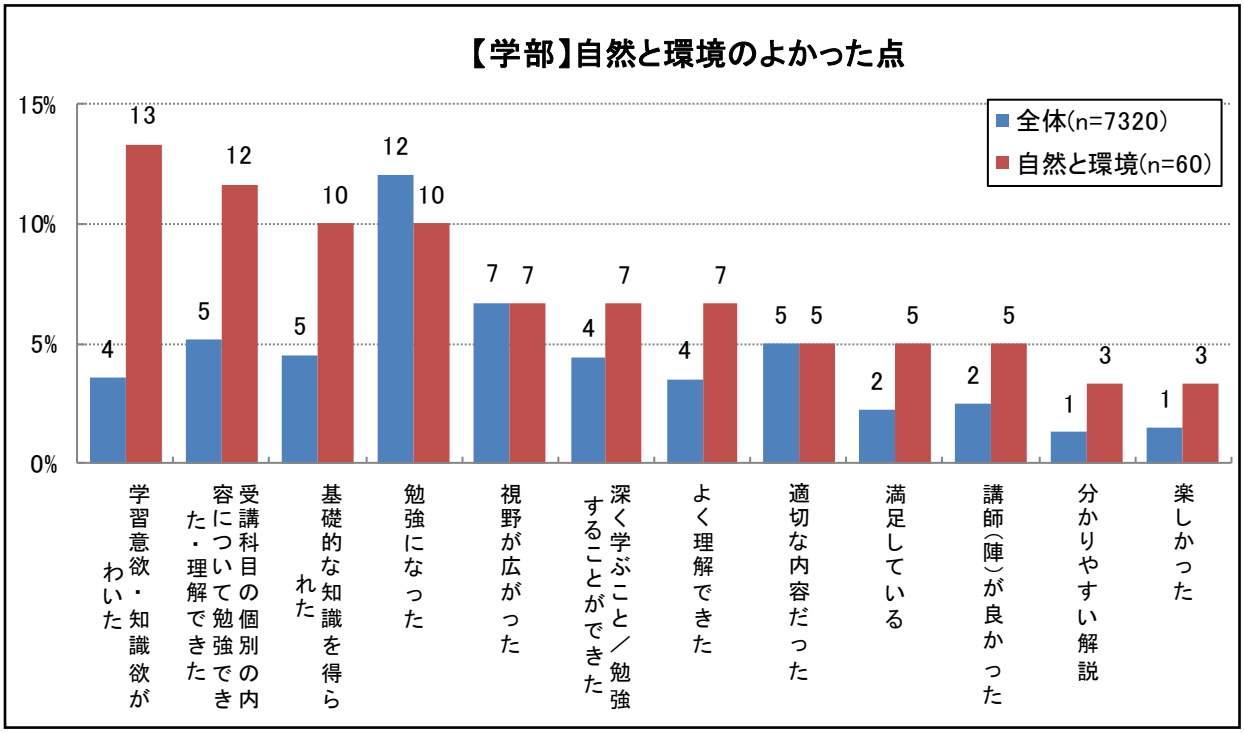
【学部】「自然と環境」の傾向

よかった点

「学習意欲・知識欲がわいた」(13%)と「受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた」(12%)及び「基礎的な知識を得られた」(10%)が高く、しかもいずれの項目も全体を大きく上回っていることから、この3項目が「自然と環境」の特徴的な意見と言えよう。

全体とあまり変わらなかったが、「勉強になった」も10%、挙げられていた。

図２－９５【学部】よかった点



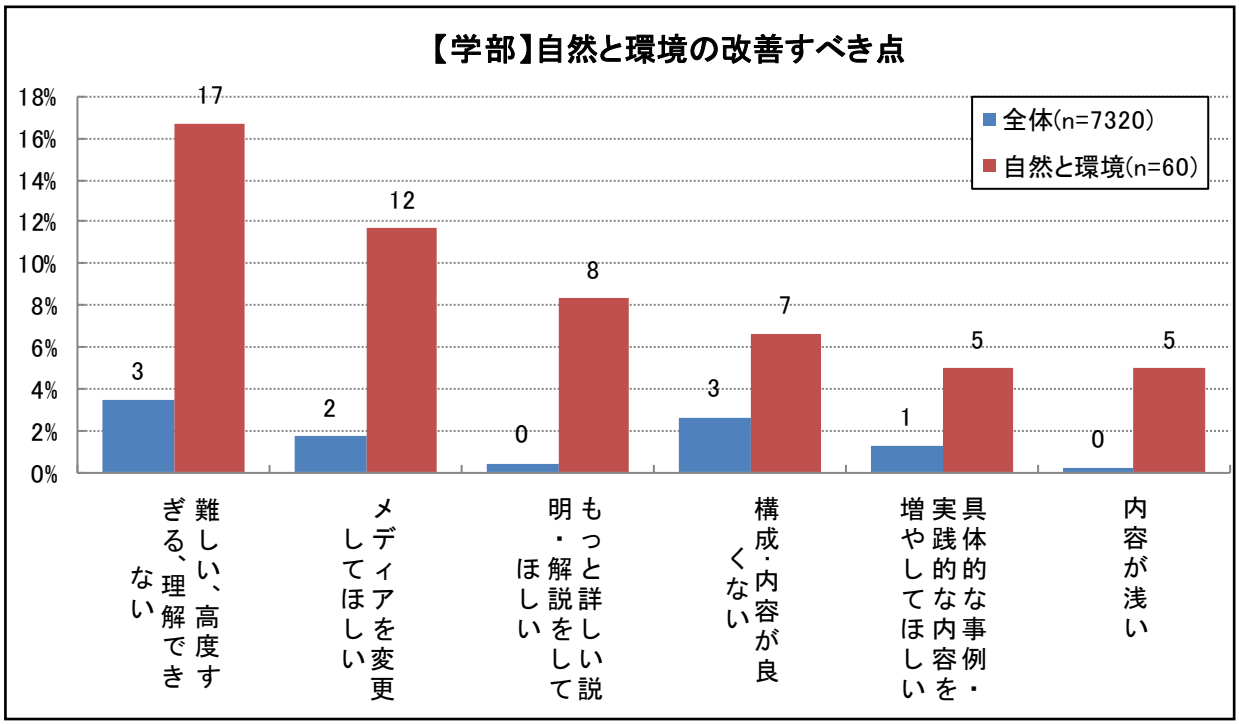
【学部】「自然と環境」の傾向

改善点

「難しい、高度すぎる、理解できない」が 17%と最も高く、次いで「メディアを変更してほしい」が 12%と、1 割を超え、しかも、全体を大きく上回っている事から、「自然と環境」の改善点を代表していると言えよう。

「もっと詳しい説明・解説をしてほしい」も 8%で、全体は 0%であった。

図２－９６【学部】改善すべき点



【学部】「自然と環境」抜粋

よかった点

- 熱力学が適用できる領域がかなり広いということが分かり、自己学習の良いきっかけになった。
- 復習をする過程で本授業が高度な情報数理系と結びついていることも分かり、そういった学問へのチャレンジ心も芽生えた。
- 電磁気学の部分は理解が大きく進み、とても有意義だった。
- ボルツマンの原理によって分子論的なミクロな情報と巨視的観測量であるマクロな熱力学量がつながることが理解でき、統計力学、化学現象、生命現象との関連性を垣間見ることができた。
- 新しい知識、考え方を知ることが出来た。
- 電磁気学、ベクトル解析、相対論の概要とその数学的基礎について、全体像を俯瞰できた。
- 熱力学はこれまでに何度か学習する機会があり、その度に挫折していたが、エントロピーから始めるという形がとても新鮮で、理解しやすかったと思う。
- 「エントロピー」や「熱力学」に、今まで学んできたのとは違う学習方法があることを知り、そういう意味でも視野が広がったと思う。他分野の学習時のみならず一般的な問題に対しても、より多角的に様々なアプローチ方法を探したり、考えていきたい。
- 熱力学は物理の中でも式の導出が難しい科目だが、本科目はエントロピーを切り口によくまとまっている。私は印刷テキストの読みを 2 巡と半分、ラジオ放送を 1 巡あまりして、熱力学そのものの理解が大変深まった。
- 数学の力がなく、当初受講したことを後悔したが、今では受講して良かったと思う。
- エントロピーからはじめる熱力学について、大学教養レベルの内容を勉強することができて良かった。
- 板書の字がきれいな上に、歯切れの良い話し方である講師には好感が持てる。
- 電磁気学や相対性理論など難しい内容もあったが、先生方が歴史や実験なども踏まえながら分かりやすく説明しており、楽しく学べた。
- 先生の授業では、式の導き方の説明が分かりやすかった。
- 先生の説明は面白く、物理の勘所のようなものを教えられた。
- 熱力学に対する講師の考えがうかがわれた。
- よく分からないエントロピーという概念を、できるだけ学習者に理解させたいという思いが伝わる内容で、実際に、学習前よりエントロピーのイメージを捉えやすくなった点が良かった。

改善点

- 第１章から第１１章までは、今までに学んだ数学で理解することができた。しかし、一般相対性理論に関する第１２から第１５章を理解するには、リーマン幾何学やテンソル解析学などの数学的な基礎がないと、全く歯が立たないと感じた。
- 数学の参考図書を見れば良いのだろうが、ほんの少しでも良いので、例えばテンソルについて解説をお願いしたい。
- 法則、方程式及び、式の展開など、数学の記述箇所は理解するのが難しい。教材、講師の方の熱意は感じたが、物理数学の科目が別途必要と感じた。ベクトル、ベクトル解析の知識が必要な科目だった。私は、この知識のレベルが低いため、数式の理解が不十分だった。ベクトルとベクトル解析の科目があると良いと感じた。
- 数学と社会科学が基礎になっている学問だと聞いたが、その基礎学問との関連がよく分からなかった。基礎学問と熱力学のつながりをもっと詳しく説明してほしかった。
- マックスウエルの方程式の共変化については、4 元ベクトルポテンシャル、4 元電流密度を定義し、それらでマックスウエルの方程式を表し、それを電磁場で表し、反対称テンソルを説明するといったやり方の方が、流れが分かりやすいと思った。ネットの「ＥＭＡＮの物理学」が参考になった。
- 相対性理論については、数式の導出過程がもっと細かく記述されていると良かった。
- 本授業を受ける前提としてベクトル解析やテンソルの知識を必要とするが、これらは数学科目や物理のその他の科目での習得では不十分で、別に参考書を必要とした。参考書自体は Maruzen eBook Library などで入手可能であるものの、シラバスに明記しておいてほしい。
- 演習や実験でも学習できる面接授業の実施を検討してほしい。
- この難解な課題数式多数を追いかけるのに、当初毎日問題を解いていた。しかし息切れしてしまい、後半はネットにある熱力学 youtube に見聞き入ってしまった。ラジオだと飽きてしまった。画像を録画して繰り返し見て、学習したいと心底思っている。
- 印刷教材の数式をきちんと理解することは容易ではなく、自分の場合、半年ではとても消化できなかった。演習が通信指導だけで少ないため、印刷教材にも演習問題があれば良いと思う。
- 相対性理論を理解するための数学的準備が必要なのだから、授業科目案内で、科目履修前の事前学習を促しておくか、この科目を理解するための科目を新設すべきだと思う。
- ラジオ科目なので、もう少しゆっくり数式等話していただければ良かったと思う。ただ、専門科目であるので仕方ないことであるかもしれないが（自分の理解力不足）。
- 先生の熱意は本当によく伝わってくるが、口をはっきり開けていないために、聞き取りにくい部分が多くあった。一般的な話として、先生達にお話してもらえるのだったら、耳が悪く聞き取りにくい人も多いし、その場で質問できないので、はっきり発音することを心掛けてほしい。
- アシスタントの方は要らないと思う。分かりやすくその授業のまとめを言ってくれたりするのはありがたいが、合いの手がわざとらしいし、論点から逸れたようなことを質問したりするのは、個人的には集中が途切れるので、なくても良いと思った。
- 講義内容の習得のためにも、章ごとに課題が出され、添削指導をしてほしい。

【学部】「自然と環境」

よかった点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
学習意欲・知識欲がわいた	4	4	8
受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた	4	3	7
基礎的な知識を得られた	5	1	6
勉強になった	3	3	6
よく理解できた	2	2	4
深く学ぶ（勉強する）ことができた	2	2	4
視野が広がった		4	4
満足している	1	2	3
適切な内容だった		3	3
専門的な内容だった	1		1
今までにない・目新しい内容（情報・知識）		1	1
知識の整理に役立った		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：講師（陣）が良かった	3		3
放送授業：楽しかった	2		2
放送授業：分かりやすい解説	2		2
放送授業：重要な要点・ポイントが理解・把握・学習できた	1		1
放送授業：アシスタントが良かった	1		1
放送授業：良い授業だった		1	1
放送授業：構成・内容が良かった		1	1
放送授業：理解しやすかった		1	1
放送授業：講師以外の人や複数の専門家の話を聞けた		1	1
放送授業：対話形式の授業が良かった		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：科目内容の理解度をはかるのに相応しい内容だった		1	1

【学部】「自然と環境」

改善点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	7	3	10
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	5	2	7
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	5		5
構成・内容が良くない	3	1	4
内容の詰め込みすぎ	3		3
引用・参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	3		3
面接授業を実施してほしい、参加しやすくしてほしい		2	2
練習問題が（もっと）欲しかった	1		1
授業科目案内は内容が不十分だった	1		1
内容が浅い		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：メディアを変更してほしい		2	2
放送授業：理解しにくい	1		1
放送授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい	1		1
放送授業：講師により内容にバラつきがある、解説が異なる	1		1
放送授業：講師以外は必要ない、違和感がある	1		1
放送授業：（各章ごとに）まとめや学習ポイント、総括がほしい	1		1
放送授業：手話通訳、または字幕がほしい		1	1
放送授業：講義のテンポが良くない（早い・遅い）		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：理解しにくい	2		2
印刷教材：図・表・写真・イラストを増やしてほしい		1	1
印刷教材：図・表・写真・イラストが小さくて見づらい		1	1
印刷教材：誤植がある		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：課題（問題）の範囲、難易度、量が適切ではなかった	2		2
通信指導：指導内容、対応に不満がある	1		1
通信指導：課題（問題）の解答・解答例・解説がほしい		1	1

主な改善点の提案：集約

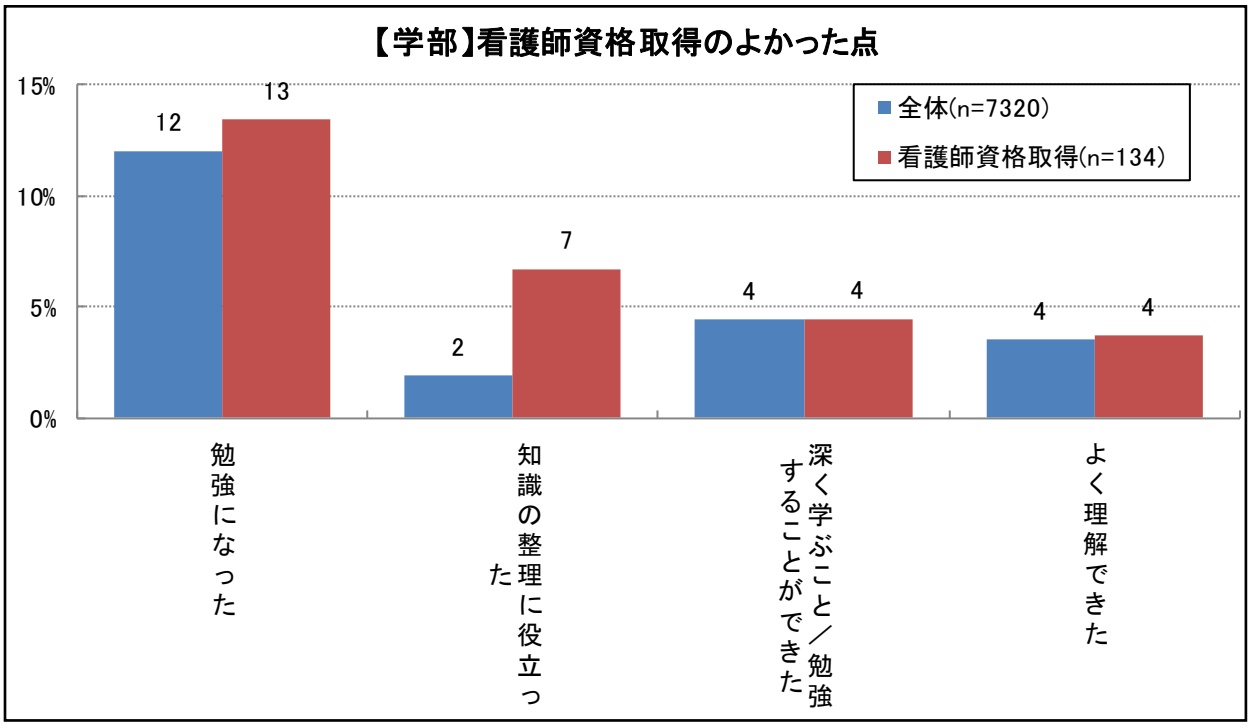
- ●難しい、高度すぎる、理解できない
- ●もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- ●関連する科目・基礎科目を開設してほしい
- ●構成・内容が良くない
- ●内容の詰め込みすぎ
- ●引用・参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい
- ●面接授業を実施してほしい、参加しやすくしてほしい

【学部】「看護師資格取得」の傾向

よかった点

「勉強になった」が 13%で群を抜いており、他に「知識の整理に役立った」が 7%と続いた。

図２－９７【学部】よかった点

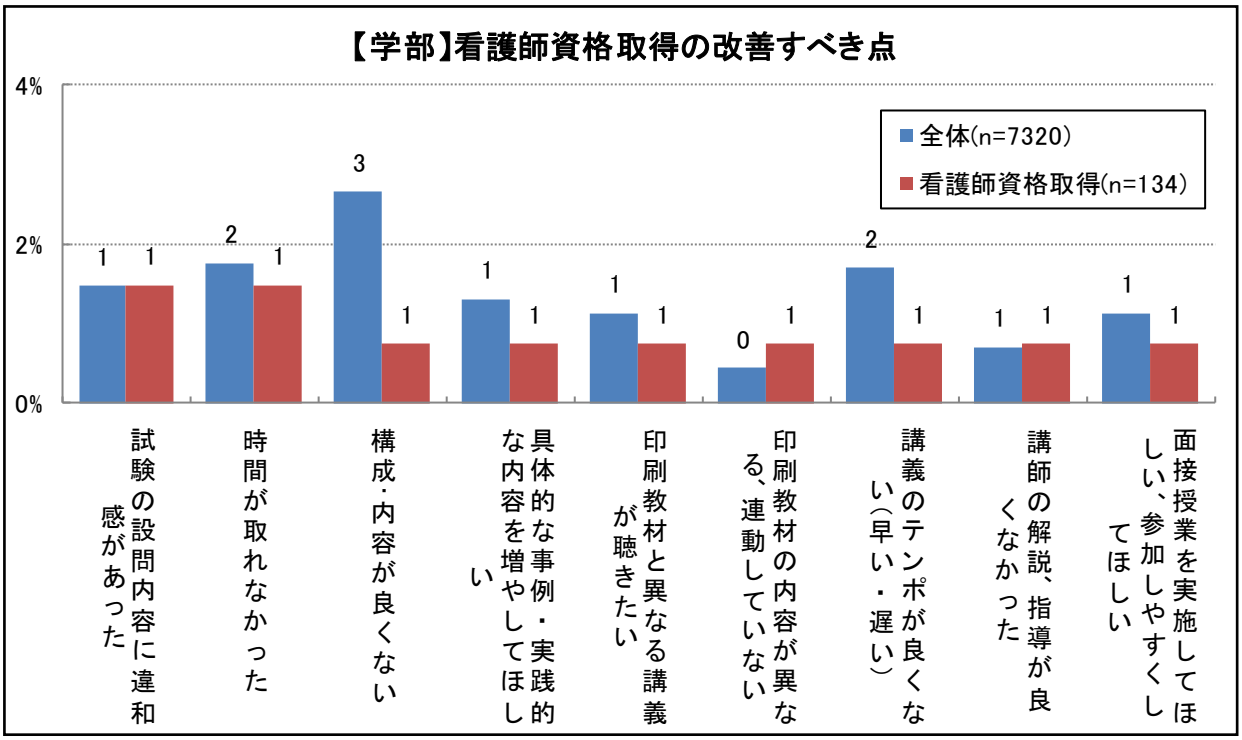


【学部】「看護師資格取得」の傾向

改善点

「試験の設問内容に違和感があった」や「時間が取れなかった」などが 1%で続いており、「看護師資格取得」では改善点で挙げられた意見は、分散しており、その比率も極めて小さかった。

図２－９８【学部】改善すべき点



【学部】「看護師資格取得」抜粋

よかった点

- 先進国である日本の周産期医療の現状を知ることができた。
- ウィメンズヘルスの考え方、周産期医療などを学ぶことができた。
- 女性が妊娠するにあたり、気をつけなければならないこと、置かれている現状など学べて良かった。
- 母性看護は経験がないので、新たな学習ができた。
- ２０年以上前に学んだが、再学習としてはすごく分かりやすくて良かった。
- 母子保健の仕事に携わっているが、時代に合わせた内容で、知識の確認と新しい情報を得ることができた。
- 准看護師資格取得の際に受けた講義から、更に深く学べた。
- 母性看護について改めて学習できて、知識を深めることができた。
- 我が国の地域母子保健における問題点が分かりやすく、今政府が取り組もうとしている不妊治療の助成についてなど、学習したことが結びつき、より理解が深まった。
- 産後１年未満なので、妊娠出産のことは実体験を重ねつつ、専門的にも学べたので良かった。
- 母性だけでなく小児もリンクしていて良かった。
- 母性看護学の先生方が若くてフレッシュで、とても良かった。
- 産科に興味があるので楽しく受講できた。
- 近年の周産期医療について理解できた。
- 今後の国家試験対策として、この科目の基本的知識を身につけられて良かった。
- 複数回質問をさせてもらったが、つたない学生の質問に全て回答して頂けた。疑問が解決したことに、感謝致します。

改善点

- 言い回しが遠く感じた、もっと明瞭完結だと良いと感じた。
- 分娩経過や妊娠期から分娩期の看護、助産業務などの学習があまりにあっさりしており、母性看護学というより女性のライフスタイル学のようだった。
- 母性看護学 14 を受講した。私は医療従事者ではないので、どちらかというと前回の内容の方が興味深く学べた(元々は看護師向けの講座だと思うので、私の意見はあまり参考にならないが)。流産や死産をされた方のケアについて、少しでも触れる部分があれば良かったかなと思う。2020 年の助産ガイドラインにその必要性が掲載されていたので、次回の改定の際には入れてほしい(14 では講師の先生がケアの大切さを口頭で話されていた)。
- 同じフリップが何度も出てくることで、見間違うことが何度かあった。
- 放送教材（テレビ）が、聴きやすさ、説明に重点を置きすぎているように感じた。講師の熱意や受講者の興味を引くという部分がもう少しあっても良いのではないか。「熱意をもって伝えたい」という言葉だけでなく、実際に講師の熱量を感じられるような教材を期待する。
- 試験の内容と、印刷教材の内容が、ニュアンスをくみ取る内容もあったため、明確な答えはどうなのか迷った。

【学部】「看護師資格取得」

よかった点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった	18		18
知識の整理に役立った	9		9
深く学ぶ（勉強する）ことができた	6		6
よく理解できた	5		5
専門的な内容だった	3		3
適切な内容だった	3		3
学ぶことの楽しさを知った	2		2
満足している	1		1
受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた	1		1
今までにない・目新しい内容（情報・知識）	1		1
身近に感じる内容だった	1		1
今後に役立つ内容	1		1
基礎的な知識を得られた	1		1
具体的な事例・実践的な内容があった	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：講師（陣）が良かった	3		3
放送授業：理解しやすかった	1		1
放送授業：分かりやすい解説	1		1
放送授業：図・表・写真・映像があり、分かりやすかった	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：理解しやすかった	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：指導内容が良かった	1		1

【学部】「看護師資格取得」

改善点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
時間が取れなかった	1		1
構成・内容が良くない	1		1
内容の詰め込みすぎ	1		1
内容が浅い	1		1
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない	2		2
放送授業：授業の構成・内容が良くない	1		1
放送授業：講義のテンポが良くない（早い・遅い）	1		1
放送授業：講師の熱意が伝わらない	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：理解しにくい	2		2
印刷教材：図・表・写真・イラストが小さくて見づらい	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：試験の設問内容に違和感があった	1		1

主な改善点の提案：集約

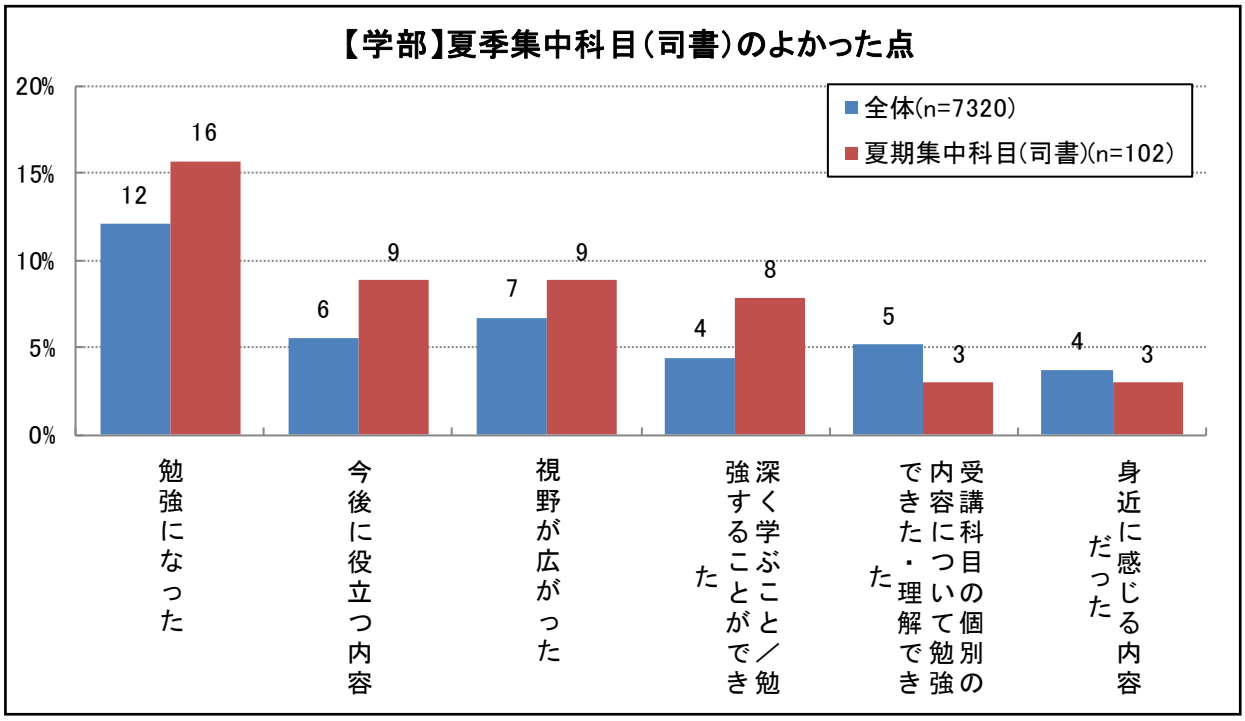
- 放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない
- 印刷教材：理解しにくい
- 時間が取れなかった
- 構成・内容が良くない
- 内容の詰め込みすぎ
- 内容が浅い
- 具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい

【学部】「夏季集中科目（司書）」の傾向

よかった点

「勉強になった」が 16%に達し、「今後に役立つ内容」「視野が広がった」が 9%でこれに続いた。

図２－９９【学部】よかった点

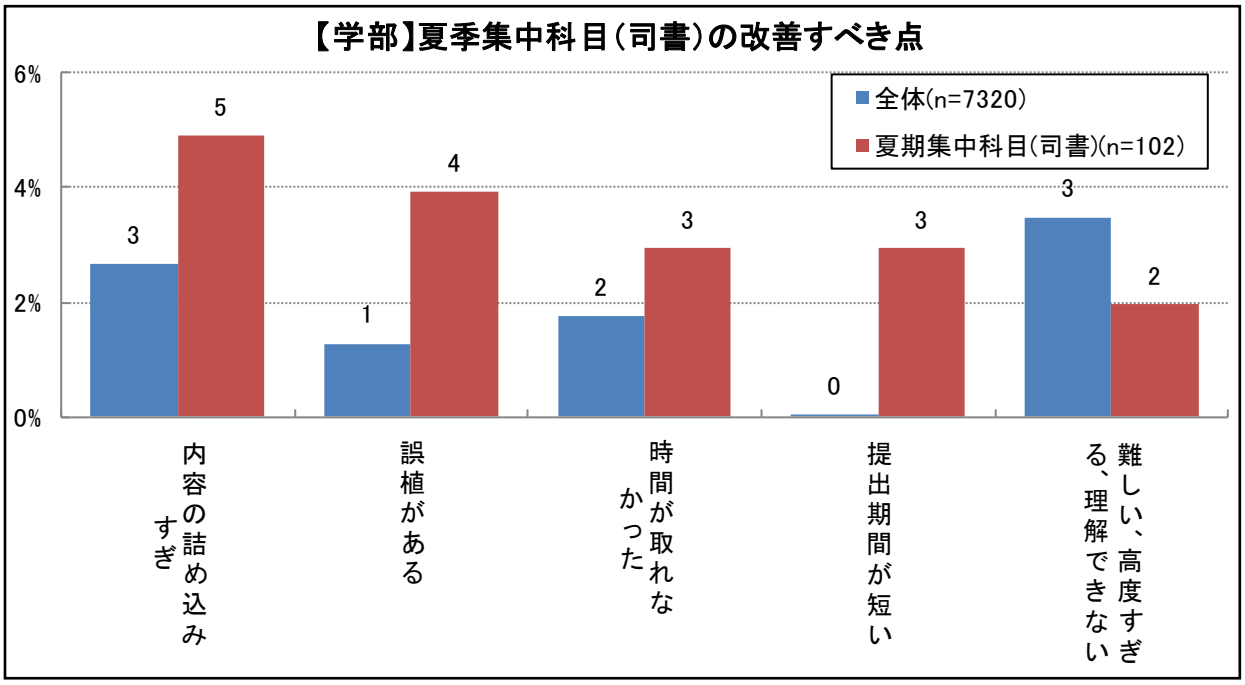


【学部】「夏季集中科目（司書）」の傾向

改善点

「内容の詰め込みすぎ」が 5%で、他に「誤植がある」「時間が取れなかった」「提出期間が短い」が挙げられた。

図２－１００【学部】改善すべき点



【学部】「夏季集中科目（司書）」　抜粋

よかった点

- 今まで勉強したことのない分野を一から学び、大学生以来、試験に向けて勉強するということができ、とても有意義な講座となった。
- 司書教諭や図書館司書の業務内容、求められるものをよく理解することができた。思っていたよりも、ずっと奥深いものだと感じた。
- 読書の大切さだけでなく、生徒がいかに読書からいろいろな力を得ることができるかを学んだ。
- 図書館司書教諭としての立場から見た学校経営はもちろん、教科担任や学級担任との関わり方について視野が広がった。
- 時代の変化に対応し、学ぶ姿勢の柔軟性を持つことが大切だと感じた。
- 読書活動の意義を再認識することができ、今後に活かせると感じた。
- 成長過程に応じたアプローチの仕方について学べた事は、今後の図書館運営に活かせると思った。
- マラケシュ条約でも、「活字を読むことだけが読書ではない」ということの認識が深まり、様々なことを学んだ。
- 読書活動が児童生徒にとってどのような点で重要であるかや指導法、事例等を知ることができた。
- 読書感想文の書き方指導などにおいて、大変役に立った。
- 以前から司書教諭免許を取得したいと考えていた。単位を取りかけて数年経っていたので、放送大学を利用し、短期集中で学習できたことは非常にありがたかった。
- 司書教諭の資格取得の側面で、読書による「人間性」に触れた内容が、受講意識を高めたと実感している。大切な側面だと感じた。
- 講師の方の熱心な講義も講義内容を理解する上で参考になり、とても良かった。

改善点

- ラジオ講座をずっと集中して聞くのが難しく、図解もあるテレビ講座の方が理解しやすいように感じた。
- 放送授業はほぼ印刷教材を読んだだけの内容だったので、視聴の意味があるのか疑問に感じた。
- 印刷教材に放送授業の内容が含まれない部分があるので、追加した方が良い。
- 放送授業の視聴から最初の課題提出まで、期間が短すぎる。通常、４月から学習を開始して、中間の課題提出は２か月後の６月上旬である。この科目は、放送授業が２週間あると、すぐ２週間後には課題の提出締め切りが来る。7 月下旬は単位習得試験の真っ最中。放送授業を聞いて、課題を提出するのはとても大変。４月から学習できないのだろうか？
- 目録や書誌レコードなど､専門的なことについては少し理解するのが難しいと感じた。これからチーム学校として実務的な業務は学校司書の方に任せるという方向性だとしたら、司書教諭はそこまで熟知している必要があるのだろうか。あるのだとしたら、もう少し易しく解説してほしい。
- 資料において最新でないものもあった。
- 内容と課題の関連性が一致していないように感じられる。
- レポートが手書きなのが大変だった。パソコンでアップロードと手書きと選択できないでしょうか。
- 現職であり、今年度は長期休暇がなくなった分、試験問題に取り組むための時間確保が厳しかった。早い時期からの計画的な取り組みをして、余裕をもたせることが大切だと感じた。
- 詳しい実践がもっと知りたかった。
- 「読書と豊かな人間性」という科目なのに､「豊かな人間性」について１ページちょっとだけだった。読書は方法論のことであり、豊かな人間性の中身をもっと語るべきである。また、講師の先生が、京都ノートルダム女子大学の先生で、キリスト教女子大の先生で、国立大学なのに偏りがある。なにか、高校の先進的な取り組みについて理解されていない感じがする。
- 実際に直接質問できたら良かったと感じた。
- 個人的にはもう少し、図やグラフ等、視覚的に情報として入りやすいものがより多いと、さらに自分の中でイメージがしやすかったかなと感じた。
- 印刷教材の図書分野が、文学に偏っている。
- 印刷教材が所々見辛かった。
- 放送教材で受賞した読書感想文の例が示されていたが、印刷教材にも記載されていると分かりやすかったと思う。読書感想文のどの点が良いのか、放送教材だと聞き逃してしまうところがあったので、印刷教材で具体的に示されていると親切だと思う。
- 視覚的な資料がほしい場合もあった。
- 通信指導の題材が明確でないので、回答に困った。

【学部】「夏季集中科目（司書）」

よかった点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった		16	16
視野が広がった		9	9
今後に役立つ内容		9	9
深く学ぶ（勉強する）ことができた		8	8
受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた		3	3
身近に感じる内容だった		3	3
満足している		2	2
よく理解できた		2	2
基礎的な知識を得られた		2	2
適切な内容だった		2	2
具体的な事例・実践的な内容があった		2	2
今までにない・目新しい内容（情報・知識）		1	1
自分の意見・考えを持てるようになった		1	1
知識の整理に役立った		1	1
引用・参考文献、補助教材、問題集の紹介が良かった		1	1
学校の対応が良かった		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：良い授業だった		2	2
放送授業：講師（陣）が良かった		2	2
放送授業：重要な要点・ポイントが理解・把握・学習できた		1	1
放送授業：講師の熱意・熱心さが伝わった		1	1
放送授業：印刷教材の内容が連動していて良かった		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：良い教材だった		1	1
印刷教材：構成・内容が良かった		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：指導内容が良かった		1	1
通信指導：理解しやすかった		1	1

【学部】「夏季集中科目（司書）」

改善点

（単位：人）

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない		2	2
最新の内容を講義してほしい		2	2
時間が取れなかった		1	1
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		1	1
内容が浅い		1	1
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい		1	1
質問や相談がしたい		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導：提出期間が短い		3	3
通信指導：課題（問題）が、放送授業、印刷教材と内容がずれている		2	2
通信指導：記述式、および記述に関して改善してほしい		2	2
通信指導：課題（問題）の範囲、難易度、量が適切ではなかった		1	1
通信指導：課題（問題）の解答・解答例・解説がほしい		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材：構成・内容が良くない		1	1
印刷教材：文字が読みづらい		1	1
印刷教材：放送授業中の資料・データを載せてほしい		1	1
印刷教材：DVD・CD等、付録の添付を考えてほしい		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位認定試験：試験の設問内容に違和感があった		1	1
単位認定試験：評価方法に疑問を感じる		1	1
単位認定試験：難しすぎる、難易度を下げるべき		1	1
単位認定試験：問題数が多かった、範囲が広かった		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業：メディアを変更してほしい		5	5
放送授業：印刷教材と異なる講義が聴きたい		4	4
放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない		3	3
放送授業：理解しにくい		1	1
放送授業：図・表・写真・映像を多く取り入れてほしい		1	1

主な改善点の提案：集約

- ●放送授業：メディアを変更してほしい
- ●放送授業：印刷教材と異なる講義が聴きたい
- ●放送授業：印刷教材の内容が異なる、連動していない
- ●通信指導：提出期間が短い
- ●難しい、高度すぎる、理解できない
- ●最新の内容を講義してほしい

Ⅲ－2．学部（オンライン授業）

ここからは、学部オンライン全体との比較で、当該科目がどういう傾向にあったのかを見ていきたい。

学部のオンライン科目については、科目別（中区分）の自由記述の集計結果から、よかった点ついて、5%以上の回答があった項目を、改善すべき点は、比率の高い上位 5 項目について掲載した。

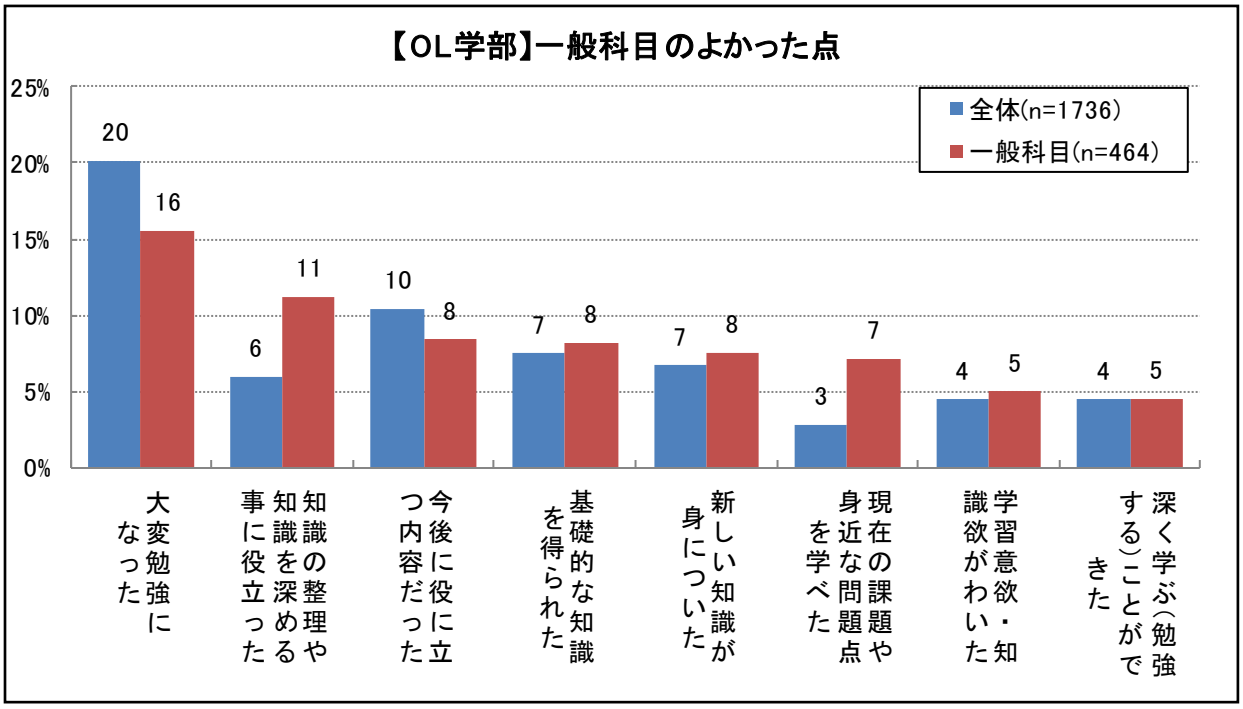
【オンライン学部】「一般科目」の傾向

よかった点

「大変勉強になった」が 16%と最も高く、次いで「知識の整理や知識を深める事に役立った」が 11%で、これに続いた。

「知識の整理や知識を深める事に役立った」は全体を大きく上回り、「一般科目」の特徴的な意見と言えよう。

図２－１０１【オンライン学部】よかった点

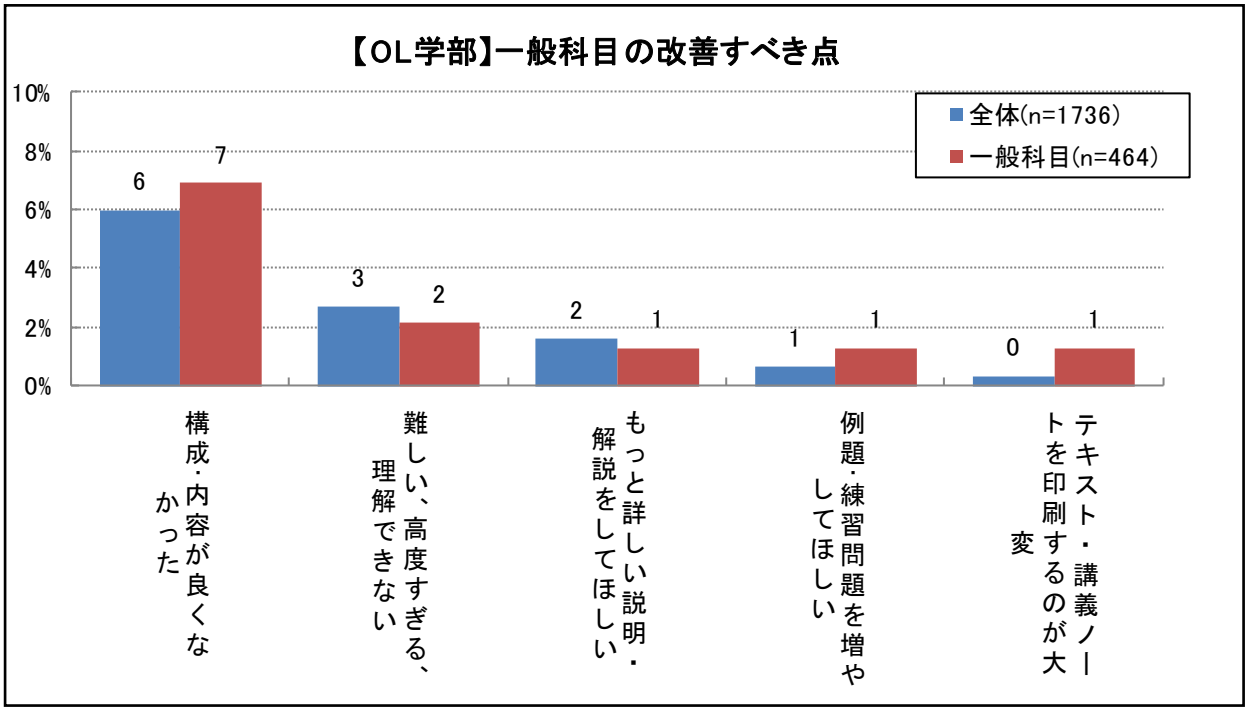


【オンライン学部】「一般科目」の傾向

改善点

「構成・内容が良くなかった」が 7%と最も高く、後は「難しい、高度すぎる、理解できない」などが 1～2%に留まっており、全体との差はほとんどなかった。

図２－１０２【オンライン学部】改善すべき点



【オンライン学部】「一般科目」抜粋

よかった点

- 苦手だと感じていた微分積分、極限値などの問題も解けるようになり、自信が持てるようになった。
- 「初歩からの数学」は、線形代数や微分積分と同じように基礎的な科目なので、このように演習の授業があると、勉強の復習と知識の定着を図るのにとても良いと思う。
- ボランティアで子育て支援をしているので、支援施設や法、制度など学ぶことができて、今後の活動に役立つと思う。
- 高校までの数学の学習が不確かなこともあり入門微分積分で苦労したが、この講義で基礎的な学習の振り返りが出来て、前に進むことが出来た。
- 子育てを実際している中で、初めて分かった事実なども多く、役に立った。特に児童虐待や社会的養護の仕組みを知り、仕事にも役立つ内容だった。
- 熊本のゆりかごの存在意義や課題、野田の虐待死の児相や学校の課題を知ることが出来た。
- 先生の「数学は自然科学だけではなく、人文科学系を理解する上でも有益である」との言葉は印象的であった。ご指導をこれからの学習に活かしていきたい。
- 初歩からの数学だけでは､問題を解くことがおざなりになり理解が浅く感じられたが、演習をすることで理解が深まった。
- 熊本の病院や児相、障害をもつ親の話など、実際の現場の声を視聴することができたのは有意義だった。
- 小中高と 12 年分の算数・数学を半年で駆け抜けたが、大学を卒業して約 35 年、算数・数学に触れることがなかったのに、それほど苦労せずに最後までたどり着けたのは、教え方が良かったのだと思う。
- 子育て支援を多角的に確認することができた。日常的には、次世代育成支援推進法などの職場で子育てをしている職員の支援を考えているが、全体に目を向けることがなかった。
- 全８回の中に初歩からの数学の内容が凝縮され、自分で問題を解くことで理解が深まった。
- 指数や対数、関数に関してもはっきり理解できていなかったけれど、このオンライン授業でゆっくり説明してもらい、納得できる理解になったことはうれしい。
- 極限・微分・積分の部分が非常に分かりやすく、原理的に良く理解できた。
- コウノトリのゆりかごはＴＶで話題になっていたが、その現実をスタッフの声として聴くことができ、取り組みや日本としての課題も見えてきて考えさせられた。
- 何時でも何回でも受講できる、オンライン授業のメリットがとてもよく生かされていた。
- 赤ちゃんポストの問題、児童虐待に対する課題などを学び、子育て支援にとても興味が沸き、今後も関わっていきたいと思った。
- 今回の授業では、問題を解くためにどのような公式を使っているのかをまず示し、問題を解く過程を細かく解説していただいたので、勉強になった。
- オンライン授業は初めてである。小テストを何回も受けられるのはありがたい。繰り返し問題を解けるので苦手なところが明確になり、どこを重点的に勉強すれば良いかが見えてきた。

  段階を追いながら、筋道を立て、それを具体的に紙面に式として残しながら考えを進めていく、数学の面白さのようなものを感じることができたと思っている。

改善点

- 説明が飛ばされたり、テキストを読んでおいて下さいと端折られる点が残念だった。
- 双方向で取り組めると良いなと思った。結構、内容が多岐にわたっていて、大切な科目だと思われるのに、１単位なのは残念。もう少し深堀できたらなと感じた。非同期型ｅラーニングというのが出てきているようだが、虐待についてなど、あらかじめ受講生でチャットワーク（必ず何回以上は発言するとか決めておく）でディスカッションするとか、どうだろうか。
- 大学生のする数学なので、いきなりここから始めるのは難しいと思う。ここでの数学は、使われている言葉が抽象的で分かり難いところが多くあった。言葉と普段使わない様な数学的な考え方に慣れることが必要だと思う。
- 説明は大変基礎的なことに配慮されていたと思う。それでも、式の展開で計算の仕方を端折られると、そこで思考が止まってしまう。もう少し丁寧にしていただければと思う。
- 演習という割には、問題数が少なかった。
- 印刷教材をすべて印刷したが、顔写真等が多く、説明資料のみにしぼって頂けると用紙やインクを有効に使えたと思った。
- たまに音声が変になる点。
- 各回の講義の時間が一定ではなく、再生画面までいかないと見られない。学習スケジュールを考えるのに少し不便だった。
- もう少しゆっくりとした講義だったら、慌ててメモしないで聞く事ができたかなと思った。
- ノーマルの速度で受講すると、抑揚がなく感じられ、とても遅く感じて聞きづらかった。
- 内容盛りだくさんで、初学者や数学が苦手な方にとっては、時間内に理解するには無理があると思う。自身も様々な経験を重ね、50 代となった今だからこそ理解ができた。
- 授業内容に不要な画像や同じ画像が繰り返し使われていたりと、資料を印刷すると無駄な部分が多かった。
- 演習の小テストやレポート問題はほぼ基礎的内容の問題だったので、基礎を確認するには適切だったが、物足りなかった。考えさせられる応用問題があっても良かったのではないかと思う。
- レポートの提出方法がどうしても分からない。何とか他の方法を考えてほしい。オンラインでなく、封書で送れるようにしてほしい。
- 参考文献や書籍の紹介がもっと沢山あると良かった。
- 講師の授業に対しての熱量などは特に感じることが出来ず、淡々としていて、全体として捉えると若干物足りなさを感じた。講師の取り組み方次第では、もっと関心をひく面白い授業展開になるように感じた。
- 印刷教材がなかったので、インタビューや映像だけでは詳しい制度のことや、どう理解したら良いのかを１回目の小テストでは分からず、テストを行って、説明文を読んで理解したところが何か所かあった。
- 小テストの分量が少し多い。
- 各講義の後の練習問題や小テストの問題の量がもっと沢山あったら良いなと思った。講義で基本の考え方を習って、その後、いろいろなパターンの練習問題を解くことを繰り返すことで、自分のものになると思う。もう少しいろいろな問題にチャレンジしたかった。
- 回答解説がもう少し詳しく書かれていると、理解が進むと思った。

【オンライン学部】「一般科目」

よかった点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
大変勉強になった	72
知識の整理や知識を深める事に役立った	52
今後に役に立つ内容だった	39
基礎的な知識を得られた	38
新しい知識が身についた	35
現在の課題や身近な問題点を学べた	33
学習意欲・知識欲がわいた	23
深く学ぶ（勉強する）ことができた	21
具体的な事例・実践的な内容があった	17
視野が広がった	16
理解しやすかった	12
自分のペースで勉強できた	10
興味・関心が持てた	10
楽しかった	9
全体として満足している	6
身近に感じられる内容だった	6
自分の意見・考えが持てるようになった	6
今までにない内容	4
最新の情報・研究が学べた	3
資料・データが充実していた	1
授業以外の受験・資格取得に役立った	1

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：講師の解説、指導が良かった	17
オンライン授業：講義が理解しやすかった	15
オンライン授業：専門家の方々と先生の対談が良かった	12
オンライン授業：内容が良かった	10
オンライン授業：映像がありわかり易かった	5
オンライン授業：良い授業だった	3
オンライン授業：講師の人柄の良さを感じた	3
オンライン授業：短時間でも取り組めた	2
オンライン授業：講師の熱意が伝わった	2
オンライン授業：受講しやすい環境だった	1
オンライン授業：楽しかった	1
オンライン授業：講義のテンポが良かった	1
オンライン授業：図表が用いられていて分かりやすい	1
オンライン授業：講義ノートで繰り返し学べる	1
オンライン授業：受講科目の内容が勉強になった	1

設問解答	
意見	合計
設問解答：練習問題があり確認しながら学べた	16
設問解答：小テストが良かった	10
設問解答：レポートの提出が良かった	6
設問解答：指導内容、対応が良かった	1

【オンライン学部】「一般科目」

改善点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
構成・内容が良くない	12
難しい、高度すぎる、理解できない	10
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	6
例題・練習問題を増やしてほしい	6
内容の詰め込みすぎ	4
参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	3
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	2
講義内容と科目名に乖離がある	2
科目の分類に疑問がある	2
内容が浅い	1

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：構成・内容が良くなかった	20
オンライン授業：システム面の改善が必要	5
オンライン授業：講義の分割の仕方が良くない	5
オンライン授業：講義のテンポが良くなかった	5
オンライン授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい	5
オンライン授業：資料が多く、閲覧・印刷が大変だった	4
オンライン授業：講師の講義態度が良くない	3
オンライン授業：講師の解説、指導が良くなかった	1
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表が見にくい、見せ方を改善してほしい	1
オンライン授業：確認テストの内容が適切ではなかった	1

設問解答	
意見	合計
設問解答：小テスト（試験）が簡単すぎる、難易度を上げるべき	4
設問解答：解答の送信方法がわかりにくい	4
設問解答：小テストの問題数が多かった	3
設問解答：小テストの問題数が少なかった	3
設問解答：問題の解答・解説がほしい	3
設問解答：小テスト（試験）が難しい	2
設問解答：小テストの解答・解説に納得できない	2
設問解答：指導内容、コメント、対応に不満がある	1
設問解答：レポートが難しい	1
設問解答：ディスカッションのルール・整理が必要	1
設問解答：ディスカッションの人数・発言・回数が少ない	1

テキスト・講義ノート	
意見	合計
テキスト／講義ノート：テキスト・講義ノートを印刷するのが大変	6
テキスト／講義ノート：印刷したテキスト・講義ノートがほしい	3
テキスト／講義ノート：文字・画像を大きくして欲しい	1

主な改善点の提案：集約

- ●オンライン授業：構成・内容が良くなかった
- ●構成・内容が良くない
- ●難しい、高度すぎる、理解できない
- ●もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- ●例題・練習問題を増やしてほしい
- ●テキスト／講義ノート：テキスト・講義ノートを印刷するのが大変
- ●オンライン授業：システム面の改善が必要

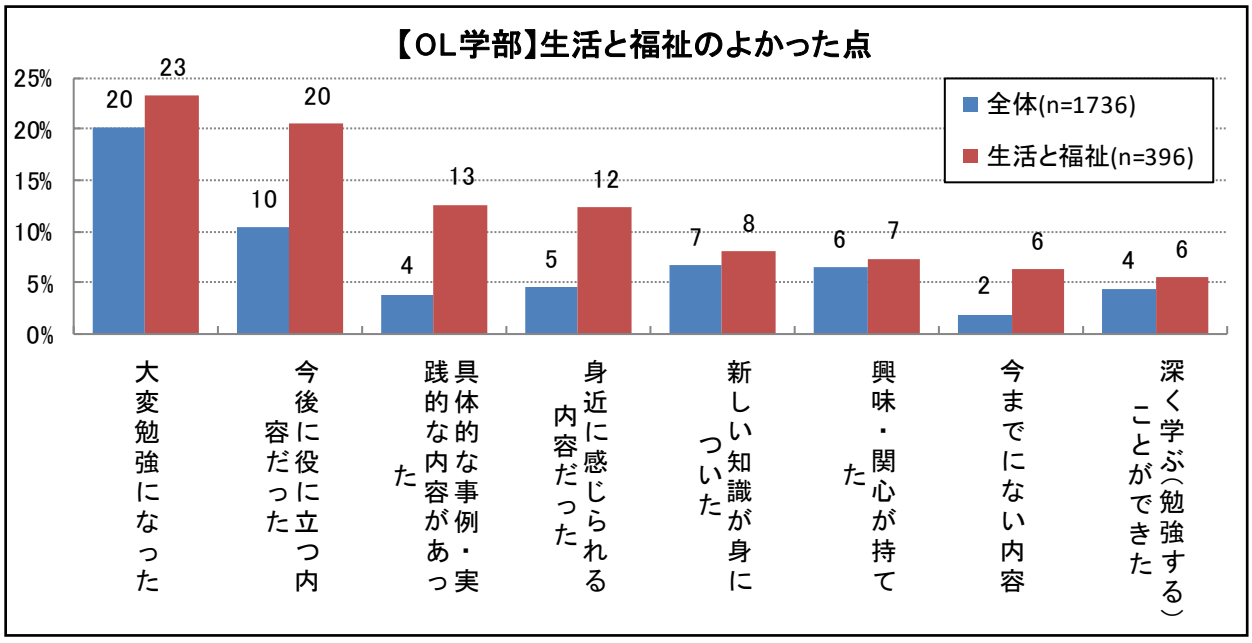
【オンライン学部】「生活と福祉」の傾向

よかった点

「大変勉強になった」が最も高く 23%に達し、次いで「今後に役立つ内容だった」が 20%、他に「具体的な事例・実践的な内容があった」(13%)、「身近に感じられる内容だった」(12%)が 10%以上で続いた。

「大変勉強になった」以外の 3 項目については、全体を 7 ポイント以上、上回り、特徴的な意見と言えよう。

図２－１０３【オンライン学部】よかった点

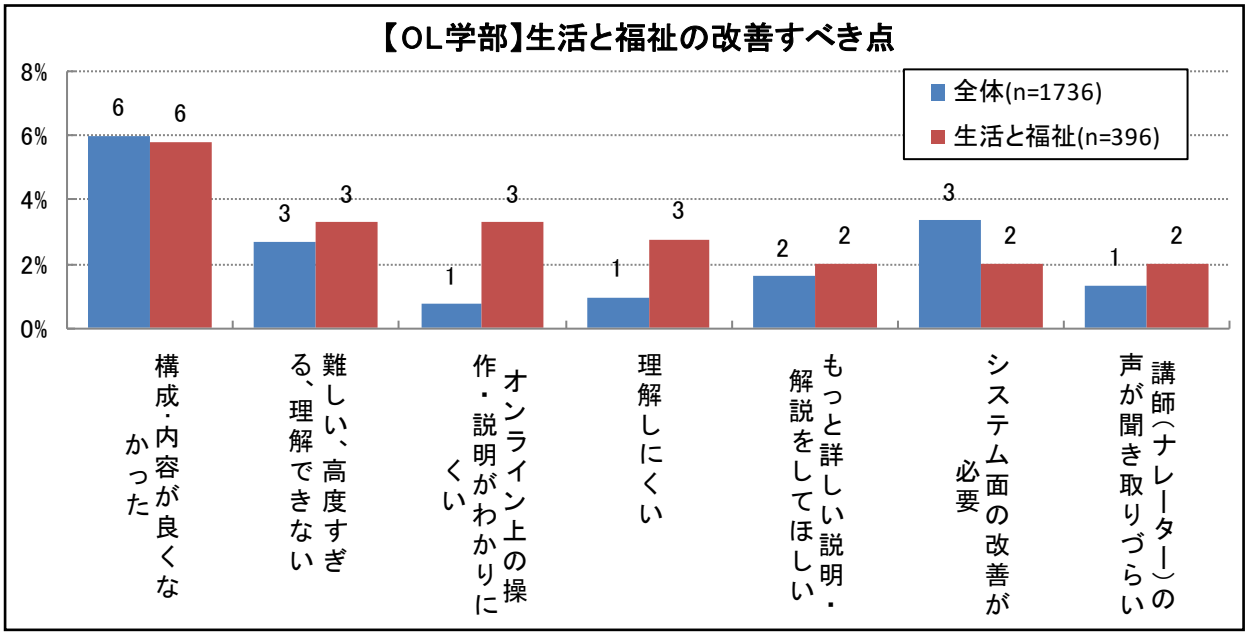


【オンライン学部】「生活と福祉」の傾向

改善点

「構成・内容が良くなかった」が 6%で、他に「難しい、高度すぎる、理解できない」「オンライン上の操作・説明がわかりにくい」「理解しにくい」が 3%で続いていた。

図２－１０４【オンライン学部】改善すべき点



【オンライン学部】「生活と福祉」抜粋

よかった点

- リハビリは脳梗塞だけのものだと思っていたが、心臓リハビリにおいても重要であることが理解できた。新型コロナにおいて、肺疾患より心臓疾患を持っている人の死亡率が高い訳が理解できた。
- 統計データやオープンデータから地図化できることは、分析結果の視覚化に大変役に立つので良かった。
- 単に循環器系疾患の解説に留まらず、地域住民の取り組みや、心臓リハビリテーションの実際について学ぶことができた。
- 両親が高齢になり生活習慣病がある為、ぜひこの講義で学んだ事を教え、運動する事の素晴らしさを伝えたい。
- 今まで存在すら知らなかったQGISソフトを知り、その機能を一部でも知ることができた。また、地理院地図など、役立つオープンデータの存在を知ったことが良かったと思う。
- GIS を通じて、地理、図形、地域などの細やかな内容が知り得たのと、分析できる種類の多面性があり、深く勉強していくと興味がもっと増すことになり、楽しいだろうと思った。
- 循環器系と運動が密接に関係していること。運動は循環器に負荷を与えると思っていたが、その逆であったことは意外であり収穫であった。
- 循環器疾患について、詳しく学べたことが良かった点と思う。最近よく耳にする弁膜症や、どうして不整脈が起こるのか、よく理解できた。
- GIS ソフトを全く知らないところから始めたが、基本的な操作イメージがつかめたところが良かった。ベクタ型データとラスタ型データの違いが理解できた。
- 高齢者の在宅療養生活に関わる仕事をしているのだが、生活リハビリにおいて、疾患を踏まえたアプローチに対する見識が高められた。
- 心臓は解剖も難しく、狭心症や心不全などの病名は知っているが、果たしてどんなものかについても曖昧な理解しかなかったが、病態が明快にできた。
- 治療のやり方、リハビリの重要性、運動の有益性がよく分かる様に授業がなされていたと思った。
- 循環器に強いとされている病院に勤務しているが、治療部門にいるため、リハビリテーションについては深く考えたことがなかったが、今回の講義を受けて視野が広がった。リハビリという視点で自分の病院を見た時に、疑問が沢山湧いてきた。
- 特に前半の第１回～第４回において、心筋の動きを３Ｄ映像にて表した画像などを使用した医学情報的な講義内容には、良い内容であったと思ったと同時に、大いに驚かされた。
- この科目を受講していなければ GIS を利用することもなく、どういうものかも知ることができなかった。その点において受講して良かった。
- 心臓リハビリの大切さを知ることができたが、残念ながら実施している医療機関はまだ少ないことも分かった。
- 第７回の「加齢と循環器、そして運動」を通して、私の住む過疎農山村の高齢者にとって、運動の継続が重要であることを学ぶとともに、地域内の高齢者の活動状況を分析するきっかけ作りとなった。
- この科目を通じて、想像以上に技術革新が進んでいることが理解できた。
- 心疾患の基本から心臓リハビリまで、現状と今後の展望が分かりやすく、受講して良かったと思った。

改善点

- 資料の中の英語表記がやや難しかった。
- スライドを見ながら操作しても、うまくいかないことが多々あり、操作説明をもう少し分かりやすくしないと、受講する側が不必要に試行錯誤する羽目になる。
- 内容の割には、取得単位数が１単位と少ない。
- １つの項目にもう少し時間をかけて説明してほしい。
- 心臓の仕組みを、もう少し詳しく教えてほしかった。医療初心者なので、専門用語が難しかった。オンラインの授業は、難易度が分かりにくい。
- バージョンにより用語やコマンドのレイアウトが変更になるため、手順のみの説明では分からない点が多かった。QGIS にどのような機能があるのかと、どのような考え方で設計されているかを説明してほしい。
- QGIS のダウンロードやデータの取得に手間取った。自宅のネット環境が悪いうえ、コロナ自粛で周辺の回線が混み合い、操作が中断するなど、思うようにならなかった。事前調査ではうまく操作できる環境を整えたつもりだったが、思ったより負荷が大きかった。
- 先生の講義をノートしたが、部分的に言葉が聞き取りにくかった。できれば、字幕を表示していただけると助かる。
- もう少し実際の体験談や実施例を増やし、現場の状況を伝えては。
- 解剖図が 3D 画像であると、理解しやすかったと感じた。
- 電子資料でなくて、印刷教材＋映像教材にしていただくと、印刷教材を保管して後日の再学習に活かせると思う。電子資料をプリントアウトして、それに書き込むのは限界がある。
- アプリのバージョンによって表示名が変わっているところもあったので、動画との対比表のようなものがあると、分りやすいと思う。
- 前半と後半のペースが違うので、ちょっと戸惑った。
- この科目は情報の科目ではないが､情報の科目と同様に､科目内の情報がすぐ古くなってしまう。一度作成したオンライン科目の内容を後から更新する事は難しいのかもしれないが、できればそれが可能になると良いと思う。
- この科目に限りらないが、視聴メモを全部、印刷している。4 枚の写真になっているが、小さいので、必要なものはスライドを印刷している。2 枚になれば印刷する枚数が減ると思う。
- どのようなレポートを書けばよいのか、詳しく指南してほしかった。
- 小テストの設問数をもう少し多くした方が良い。まちがって気づくこと、覚えることができるので。
- 外部に初心者用マニュアルがあるので、差別化してほしかった。
- オンライン授業（今回２度目）に共通して思うことだが、学生間の情報交換の場は設けられているものの､｢敷居｣が高い感じがあり､なかなか参加しにくいところがある。例えば、受講中間期に講師（又は大学事務局）が主宰するリモート交流会などを開催し、情報交換の場を作るなどの試みを行うのも良いかもしれない。
- セクションによっては 20 分を超えるので、分割して頂けると有難い。

【オンライン学部】「生活と福祉」

よかった点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
大変勉強になった	92
今後に役に立つ内容だった	81
具体的な事例・実践的な内容があった	50
身近に感じられる内容だった	49
新しい知識が身についた	32
興味・関心が持てた	29
今までにない内容	25
深く学ぶ（勉強する）ことができた	22
基礎的な知識を得られた	14
視野が広がった	12
知識の整理や知識を深める事に役立った	12
自分の意見・考えが持てるようになった	9
全体として満足している	7
現在の課題や身近な問題点を学べた	7
学習意欲・知識欲がわいた	6
最新の情報・研究が学べた	6
理解しやすかった	5
楽しかった	4
自分のペースで勉強できた	3
資料・データが充実していた	2

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：講義が理解しやすかった	12
オンライン授業：映像がありわかり易かった	9
オンライン授業：受講しやすい環境だった	2
オンライン授業：内容が良かった	2
オンライン授業：楽しかった	2
オンライン授業：講師の解説、指導が良かった	2
オンライン授業：専門家の方々と先生の対談が良かった	2
オンライン授業：講師の人柄の良さを感じた	2

設問解答	
意見	合計
設問解答：レポートの提出が良かった	5
設問解答：ディスカッションが良かった	1

【オンライン学部】「生活と福祉」

改善点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	13
構成・内容が良くない	12
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	8
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	7
参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	6
最新の内容を講義してほしい	4
内容が浅い	2
交流の場を用意してほしい	2
期待していた内容ではなかった	1
時間が取れなかった	1
現実に活かせる内容にしてほしい	1
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい	1
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	1

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：オンライン上の操作・説明がわかりにくい	13
オンライン授業：構成・内容が良くなかった	11
オンライン授業：理解しにくい	11
オンライン授業：システム面の改善が必要	8
オンライン授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい	8
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表が見にくい、見せ方を改善してほしい	7
オンライン授業：講義のテンポが良くなかった	5
オンライン授業：資料が多く、閲覧・印刷が大変だった	3
オンライン授業：講義の分割の仕方が良くない	2
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表を多く取り入れてほしい	2
オンライン授業：確認テストの内容が適切ではなかった	2
オンライン授業：講義ノートやテキストと内容が異なる、連動していない	1
オンライン授業：映像内・動画に誤りがある（スライド・字幕・他）	1

設問解答	
意見	合計
設問解答：レポートが難しい	3
設問解答：小テストの問題数が少なかった	3
設問解答：小テスト（試験内容）が授業・教材・の内容と違った	2
設問解答：小テスト（試験）が難しい	2
設問解答：問題の解答・解説がほしい	2
設問解答：指導内容、コメント、対応に不満がある	1
設問解答：小テスト（試験）が簡単すぎる、難易度を上げるべき	1
設問解答：ディスカッションのルール・整理が必要	1
設問解答：小テストの解答・解説に納得できない	1

テキスト・講義ノート	
意見	合計
テキスト／講義ノート：印刷したテキスト・講義ノートがほしい	7
テキスト／講義ノート：講義ノート等、印刷したPDF資料が見づらい	1
テキスト／講義ノート：文字・画像を大きくして欲しい	1

主な改善点の提案：集約

- ●難しい、高度すぎる、理解できない
- ●オンライン授業：オンライン上の操作・説明がわかりにくい
- ●構成・内容が良くない
- ●オンライン授業：構成・内容が良くなかった
- ●オンライン授業：理解しにくい
- ●もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- ●オンライン授業：システム面の改善が必要

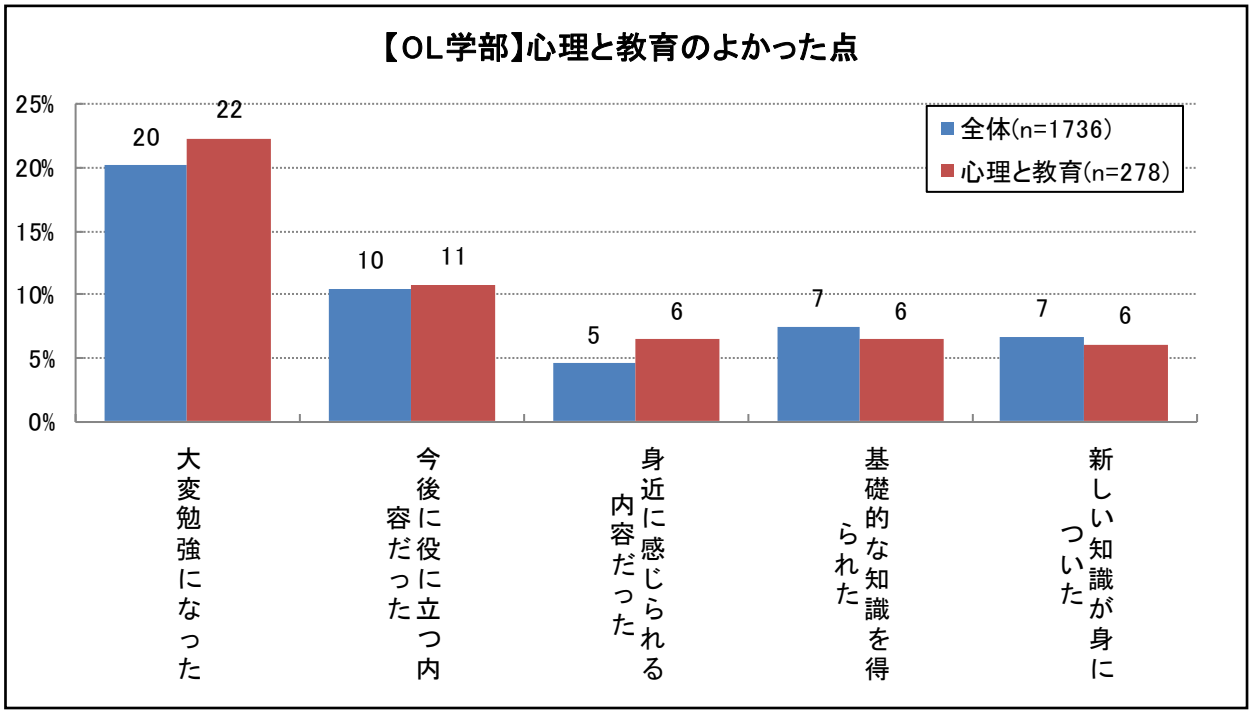
【オンライン学部】「心理と教育」の傾向

よかった点

「大変勉強になった」が 22%と非常に高く、他に「今後に役立つようだった」が 11%で続いていた。

これら上位 5 項目につては、全体とあまり変わらなかった。

図２－１０５【オンライン学部】よかった点



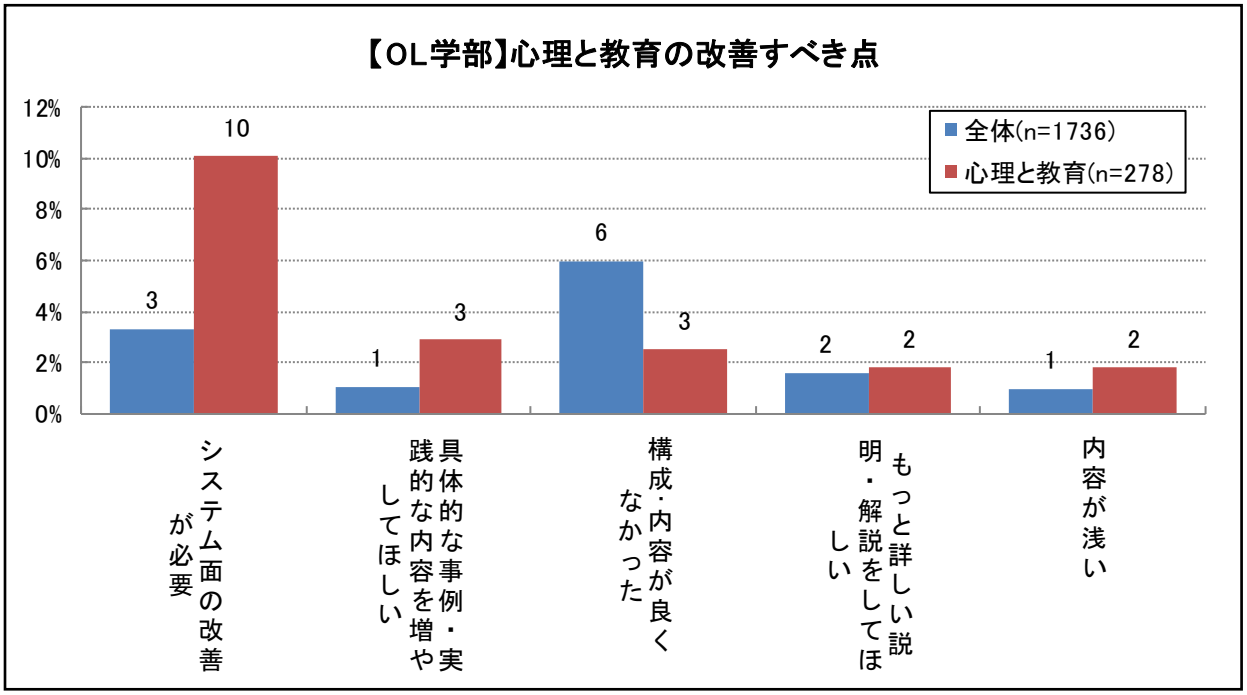
【オンライン学部】「心理と教育」の傾向

改善点

「システム面の改善が必要」が 10%と最も高く、全体を 7 ポイント上回り、特徴的な意見であった。

後は「具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい」「構成・内容が良くなかった」が 3%で続いていた。

図２－１０６【オンライン学部】改善すべき点



【オンライン学部】「心理と教育」抜粋

よかった点

- キャリア形成について社会でどのように受け止められているか、また、キャリア形成にどのような問題があると認識されているかを学ぶことが出来た点が有意義であった。
- キャリアについて悩んでいる人との接し方がイメージできた。
- いろいろ就労について学ぶことによって、仕事に対する不安が少し軽減されたように感じた。
- キャリアコンサルタントの役割の概要が理解できた。
- このような国家資格があることを知らなかったので、勉強できて良かった。
- キャリアコンサルティングを通して、社会構成の管理者・労働者の双方からの視点を持つことができた。また、児童・生徒に身に付けさせたい力を社会の視点から学習することができた。
- 労働法の復習および改正点が学べた。
- キャリアコンサルタントのリアルな現状を理解するための最新の情報がそろっていて良かったと思う。
- キャリアコンサルタントの役割を具体的に知ることが出来た。
- キャリアコンサルティングという職業に興味がわいた。
- 先生が大切なことを質問・コメントされるので、ポイントが明確になり、分かりやすかった。
- 今回は沢山のゲストの先生を呼んでいただけたので、広い視点でキャリアコンサルティングについて学べたと思う。
- 現在の課題・問題点・求められている点などが分かりやすく整理されており、理解しやすかった。
- キャリアについて幅広い年代の問題点などが分かった。
- 受けたい時に受講でき、何度も復習する事で、理解が進んだと思う。
- 授業の内容が充実しており、自分自身が知らないことが如何に多いかが分かった。
- 講義の時間がちょうど良い。
- 機会があれば、本格的に資格取得のための勉強をしたいと思った。
- キャリアについて、時代背景や、法律関係、各世代ごとの課題について網羅されており、とても分かりやすかった。
- 学習ノート、字幕など、自学自習を進めるにあたり、必要な教材が揃っていたこと。

改善点

- 倍速機能をつけた方が良い。
- 時々映像が乱れたり、スライドと音声が噛み合わなかったことがある。ネット環境の問題でもなさそうなので、そこは改善していただけたらと思う。
- キャリアコンサルティングが、実際どのように行われるか見られると良いと思う。
- 今後増えてくるであろう、介護をしながら働いている方のコンサルティング例も取り入れてほしかった。
- 若年者の就労と､ハンディを持った就労者のケアについて､もう少し詳しく知りたかった。
- 学習して感じたことは、内容が少し簡略化している印象であった。もう少し深い知識を得たいと感じた。
- キャリアコンサルタントの延長講習の側面が強く、予備知識がないとキャリアコンサルティングそのものがいまいち、分りにくい節があった。
- 労働法やメンタルヘルス問題は、内容を充実させるか、別の授業を設けた方が良いと思う。
- 先生によっては講義内容の棒読みとも感じられる。生徒に教えるという意味では、言葉の抑揚のつけ方や話すペース、間が不自然なところがあり、講義への集中力を少し阻害しているようなところがあるように感じた。
- スライド資料の解説文の文字の小ささは致命的である。画面で見ても、印刷しても読めなかった。
- 事情によりパソコンが使用できないことも多いので、勉強のためにも印刷教材は必要だと感じる。
- キャリアコンサルティングに携わる人向けの内容であり、キャリアコンサルティングに携わる人以外の「教養」としてキャリアコンサルティングを学ぼうとする者にとっては、少し授業イメージのズレがあった。
- 学習ノートは印刷したかったが、ページ数が多すぎて家庭のプリンターで印刷するのは抵抗があった。印刷して利用することを考え、１ページの中にまとめられるだけまとめる等、工夫してほしい（私は PC に保存して見られるようにしているが、本当は印刷して保管しておきたかった）。
- 講師の視点が、上場企業、もしくはお役所的であると感じられた。本当にキャリアコンサルタントを必要としているのは中小企業の経営者や職員だと思われるが、彼らへのアプローチ方法が少ないと思われた。技術系高校卒業者の中には、同年代ならまだしも年上の先輩とコミュニケーションが取れない、自分の思いを言葉にして表すことが苦手、文書作成、計算ソフトを使いこなせないまま就職する学生が増えている。彼らへのアプローチ方法も考えていただきたかった。
- 授業内容が多い。この内容であれば、学習及びテスト、レポートに要する時間と比較して、１単位ではわりに合わないと感じた。
- オンライン授業全般に言えることだが、要点が分かりづらい。要点の箇所はアンダーラインなどマークを付けてもらえると、より理解が深まると感じた。
- 資料の字が小さい、つぶれている箇所がいくつかあったことが残念だった。できればクオリティを上げていただきたいと思った。
- 小テストが分りにくく感じ、間違えてしまった点が残念だった。
- 自分が苦手だったので、法制度などには興味を持てなかった。
- 授業をサポートする資料が不足している感がある。例えば事前に目を通しておくべき書籍やＨＰの紹介、ＰＤＦ資料の掲載を充実させてはどうだろうか。

【オンライン学部】「心理と教育」

よかった点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
大変勉強になった	62
今後に役に立つ内容だった	30
身近に感じられる内容だった	18
基礎的な知識を得られた	18
新しい知識が身についた	17
視野が広がった	12
知識の整理や知識を深める事に役立った	12
最新の情報・研究が学べた	11
深く学ぶ（勉強する）ことができた	11
興味・関心が持てた	10
現在の課題や身近な問題点を学べた	6
自分のペースで勉強できた	5
自分の意見・考えが持てるようになった	4
学習意欲・知識欲がわいた	3
理解しやすかった	2
全体として満足している	1
資料・データが充実していた	1

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：講義が理解しやすかった	8
オンライン授業：専門家の方々と先生の対談が良かった	7
オンライン授業：内容が良かった	5
オンライン授業：良い授業だった	4
オンライン授業：受講しやすい環境だった	2
オンライン授業：講師の解説、指導が良かった	2
オンライン授業：複数の講師の話を聞けた	1
オンライン授業：講師の人柄の良さを感じた	1

設問解答	
意見	合計
設問解答：指導内容、対応が良かった	2
設問解答：レポートの提出が良かった	2
設問解答：小テストが良かった	2

【オンライン学部】「心理と教育」

改善点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	8
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	5
内容が浅い	5
難しい、高度すぎる、理解できない	4
構成・内容が良くない	4
期待していた内容ではなかった	3
内容の詰め込みすぎ	2
興味・意欲がわかなかった	1
最新の内容を講義してほしい	1
参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	1
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	1

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：システム面の改善が必要	28
オンライン授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい	4
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表が見にくい、見せ方を改善してほしい	4
オンライン授業：資料が多く、閲覧・印刷が大変だった	3
オンライン授業：構成・内容が良くなかった	3
オンライン授業：理解しにくい	2
オンライン授業：講義のテンポが良くなかった	1
オンライン授業：講師の解説、指導が良くなかった	1
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表を多く取り入れてほしい	1
オンライン授業：講義内容と、各テストの内容がずれている	1

設問解答	
意見	合計
設問解答：小テスト（試験）が難しい	2
設問解答：課題の内容・量が適切ではない	1
設問解答：指導内容、コメント、対応に不満がある	1
設問解答：レポートが難しい	1
設問解答：小テスト（試験内容）が授業・教材・の内容と違った	1
設問解答：小テストの問題数が少なかった	1
設問解答：ディスカッションの人数・発言・回数が少ない	1

テキスト・講義ノート	
意見	合計
テキスト／講義ノート：印刷したテキスト・講義ノートがほしい	4
テキスト／講義ノート：講義ノート等、印刷したPDF資料が見づらい	2
テキスト／講義ノート：文字・画像を大きくして欲しい	1
テキスト／講義ノート：テキストや講義ノート等の教材に誤りがある	1

主な改善点の提案：集約

- ●オンライン授業：システム面の改善が必要
- ●具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい
- ●もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- ●内容が浅い
- ●難しい、高度すぎる、理解できない
- ●構成・内容が良くない
- ●オンライン授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい

【オンライン学部】「社会と産業」の傾向

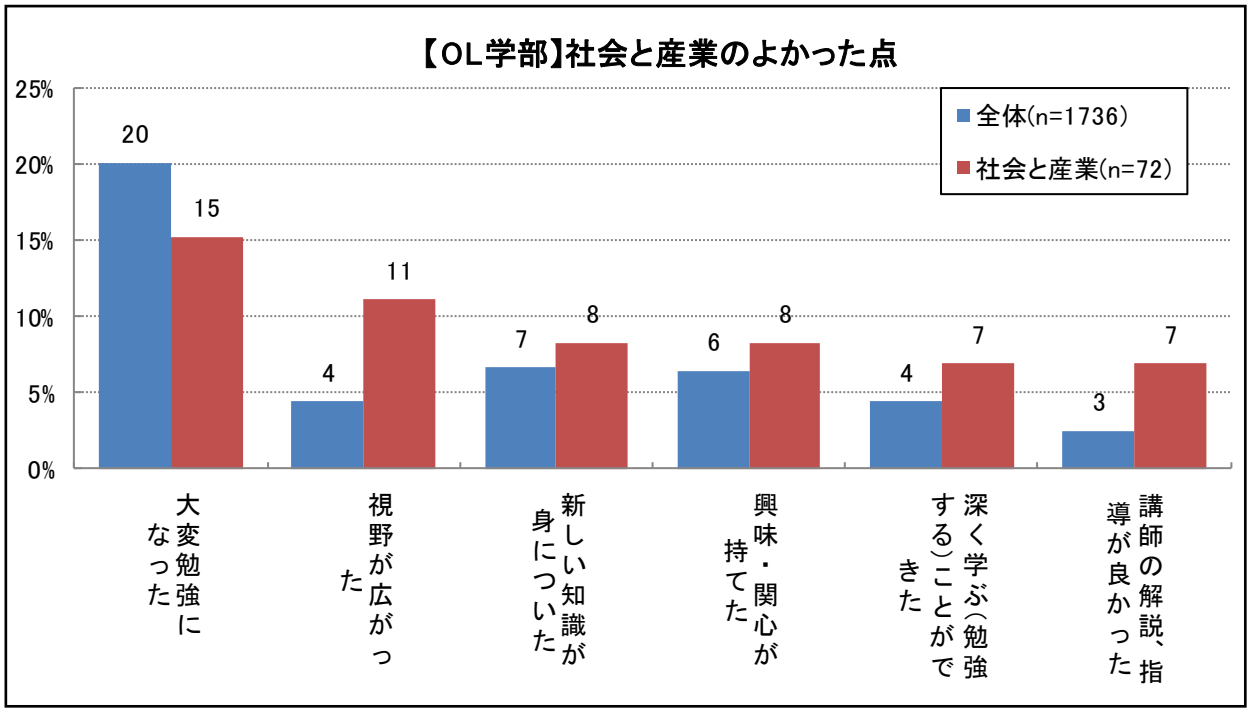
よかった点

「大変勉強になった」は 15%で最も多く、次いで「視野が広がった」が 11%で続いていた。

「視野が広がった」は全体を大きく上回り、特徴的な意見であった。

他に「新しい知識が身についた」「興味・関心が持てた」が 8%挙げられていた。

図２－１０７【オンライン学部】よかった点

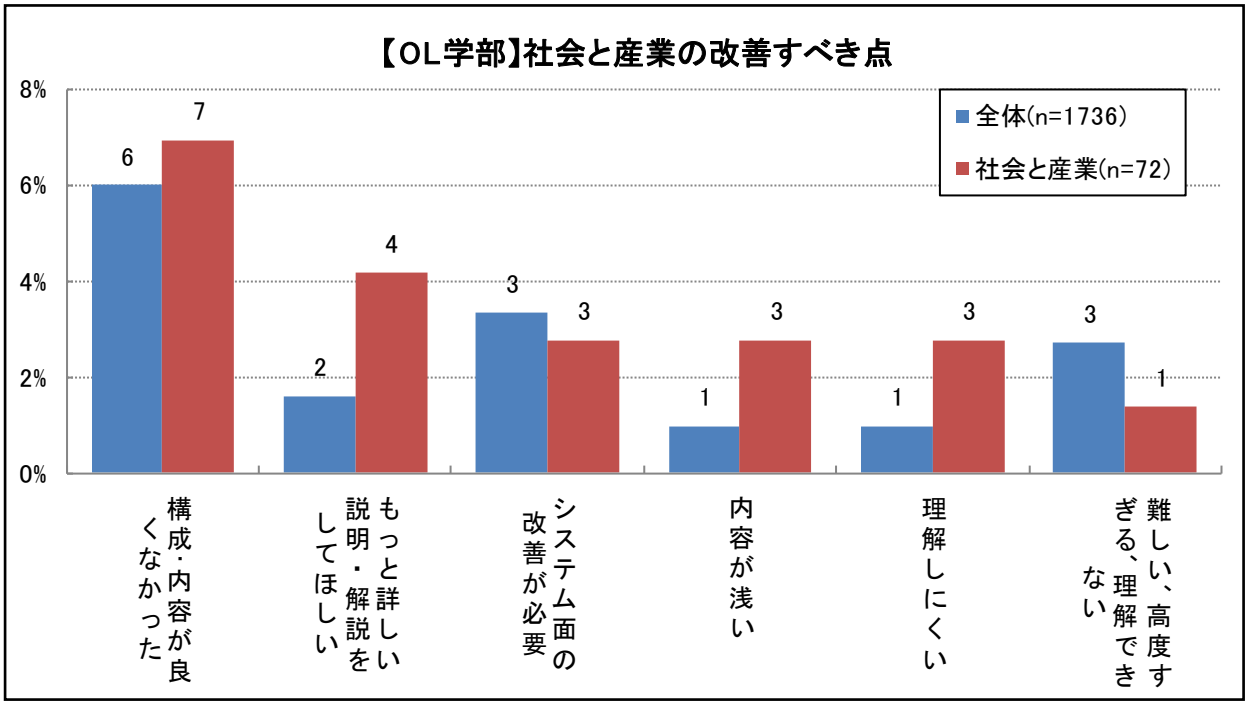


【オンライン学部】「社会と産業」の傾向

改善点

「構成・内容が良くなかった」が 7%で最も高く、次いで「もっと詳しい説明・解説をしてほしい」「システム面の改善が必要」などが続いていた。

図２－１０８【オンライン学部】改善すべき点



【オンライン学部】「社会と産業」抜粋

よかった点

- 椅子に関する知識を得ることが出来た。ものづくりと、お金を稼ぐことの両立の難しさが分かった。
- 椅子クラフツについて、こんなにも深い歴史と議論があり、社会構成に不可欠なものであったことを知ることができて良かった。
- 一つの「物」でも、いろいろと社会に関わりがあることを学んで、視野が広がった。
- 椅子、特に木製の椅子を見る新たな視点を与えてくれた。
- 椅子の様々な姿、機能、魅力を改めて感じ取ることができたように思う。
- 身近な家具について、社会経済学の視点から見ることができ、関心を持って授業に取り組むことができた。
- ただ座っていた椅子も、製作者のコスト面や、座り心地、椅子を使う対象年齢など、知られざる椅子製作の裏側事情を知ることができた。
- 授業の進め方が丁寧だった。
- 身近に存在するもの、生活の中でいつもそこに在るものを、学問として捉える面白さを学んだ。
- 椅子の持つ、日常性と芸術性について考える機会になった。
- 先生の椅子への熱意が伝わる内容だった。
- 椅子のどこが学問なのかと面白く思い、選択したので、十分納得できて満足している。
- 今まで受けていた放送授業と違って分かりやすく、講師の誠意が感じられる。
- 椅子職人のインタビューも興味深かった。
- 椅子の映像を数多く見ることができて楽しかった点。
- 先生の温かさを改めて感じた。
- 椅子生産と経済学をつないだ面が分かりやすかった。
- 新しい視点で社会経済学に触れることができた
- 椅子以外でも、各産業で衰えつつあるクラフツを改めて考えることができた。なんでも簡単に手に入ってしまう世の中だが、世代を超えて使い続けることのできる、堅牢で、優れたデザインのものが暮らしの中にあることは、人の成長の中でとても豊かなことであると感じた。

改善点

- クラフツ生産の椅子を使用できる人は、都心ではスペース的にみて少ないと考える。都心向けの椅子も、もっと取り上げてほしい。
- 椅子の構造や製造方法についての技術的な説明がもっとあると良いと感じた。
- せっかくのクラフツなので、座り心地がもう少し伝わる方法がほしかった。重さ・危険度などマイナス面もあるのではとも。
- 教授の細かい感想などあれば、さらに良かった。
- 椅子の歴史・種類を深くするか、少量生産の椅子職人の経営課題か、どちらか１つに重点を当てて、より深く学習した方が良いと思う。
- 欲を言えば、全 15 回の科目にして、もっと掘り下げてくれると、もっと楽しめたかもしれない。
- 土日祝日とか、平日の夜にしか受講できないのだが、その時間になるとアクセスが集中するためか、動画の速度や画質が落ちる。停止して先に進まないこともある。その事象が起きる時に、youtube の放送大学公式チャンネルを再生すると問題なく高画質で再生される。
- 自宅のネット環境のせいかもしれないが、時々動画再生が止まり、再生し直した。
- 「なぜ、クラフツ生産が生き残っているか」ということが、しっかりと理解できなかったので、コスト病の辺りの解説をもう少し補足していただけると良かったと感じた。
- オンライン授業全般に言えることだが、どこが要点か分りにくい。
- 椅子クラフツと経済との関係の話が中心になると思っていたので、その部分の内容の物足りなさを感じた。
- 小テストや第７回などで使用している用語が難しかった。そのことは、今まで知らなかった概念や言葉を知るきっかけになり、大学で学んでいると実感することができる。しかし、調べて意味を理解するのが簡単ではない用語があり、解説などがあると大変助かる。
- 製作者のインタビューが様々な製作者に飛んでいて、１つの課題としては成立しているが、まとめて見た時に、同じ人同士のインタビューの方が聞きやすいし、理解しやすいかなと個人的に思った。
- 誠に恐縮だが、どのオンライン授業でも、講師が「一番ここを伝えたい！」「ここを覚えておいてほしい！」という熱意が伝わってくる回を見たことがない気がする。学生の立場からは講師の淡々とした講義から読み取ろうと努力するが、講師の方もその点を意識して撮影に臨んでいただけたら、もっと理解の深まるオンライン授業を制作することができるのではないかと思った。
- アールヌーボーの作品など、実際に使用していた映像などあれば良かった。
- せっかくのオンラインなので、写真の精度が上がると良い。例えば、椅子の写真を撮る時は、バックに椅子があると、今見るべき椅子がかすむ。360 度全体が鑑賞できるようにしてほしい。
- オンライン授業でもテキストがあった方が内容を理解しやすい。特に今回の講義は専門性が高い用語が多いので、テキストが役に立った。
- 小テストが多すぎる。
- 他の受講者との繋がりが希薄であった。皆が意見を出し合う機会をもっと作っていただけたらと思った。

【オンライン学部】「社会と産業」

よかった点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
大変勉強になった	11
視野が広がった	8
新しい知識が身についた	6
興味・関心が持てた	6
深く学ぶ（勉強する）ことができた	5
楽しかった	3
学習意欲・知識欲がわいた	3
全体として満足している	2
自分のペースで勉強できた	1
理解しやすかった	1
今までにない内容	1
自分の意見・考えが持てるようになった	1

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：講師の解説、指導が良かった	5
オンライン授業：講師の熱意が伝わった	3
オンライン授業：講義が理解しやすかった	2
オンライン授業：専門家の方々と先生の対談が良かった	2
オンライン授業：映像がありわかり易かった	2
オンライン授業：講師の人柄の良さを感じた	2
オンライン授業：受講しやすい環境だった	1

【オンライン学部】「社会と産業」

改善点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
構成・内容が良くない	4
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	3
内容が浅い	2
期待していた内容ではなかった	1
難しい、高度すぎる、理解できない	1

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：システム面の改善が必要	2
オンライン授業：理解しにくい	2
オンライン授業：構成・内容が良くなかった	1
オンライン授業：講師の講義態度が良くない	1
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表を多く取り入れてほしい	1
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表が見にくい、見せ方を改善してほしい	1

テキスト・講義ノート	
意見	合計
テキスト／講義ノート：印刷したテキスト・講義ノートがほしい	1

設問解答	
意見	合計
設問解答：小テストの問題数が多かった	1
設問解答：ディスカッションの人数・発言・回数が少ない	1

主な改善点の提案：集約

- ●構成・内容が良くない
- ●もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- ●内容が浅い
- ●オンライン授業：システム面の改善が必要
- ●オンライン授業：理解しにくい
- ●期待していた内容ではなかった
- ●難しい、高度すぎる、理解できない

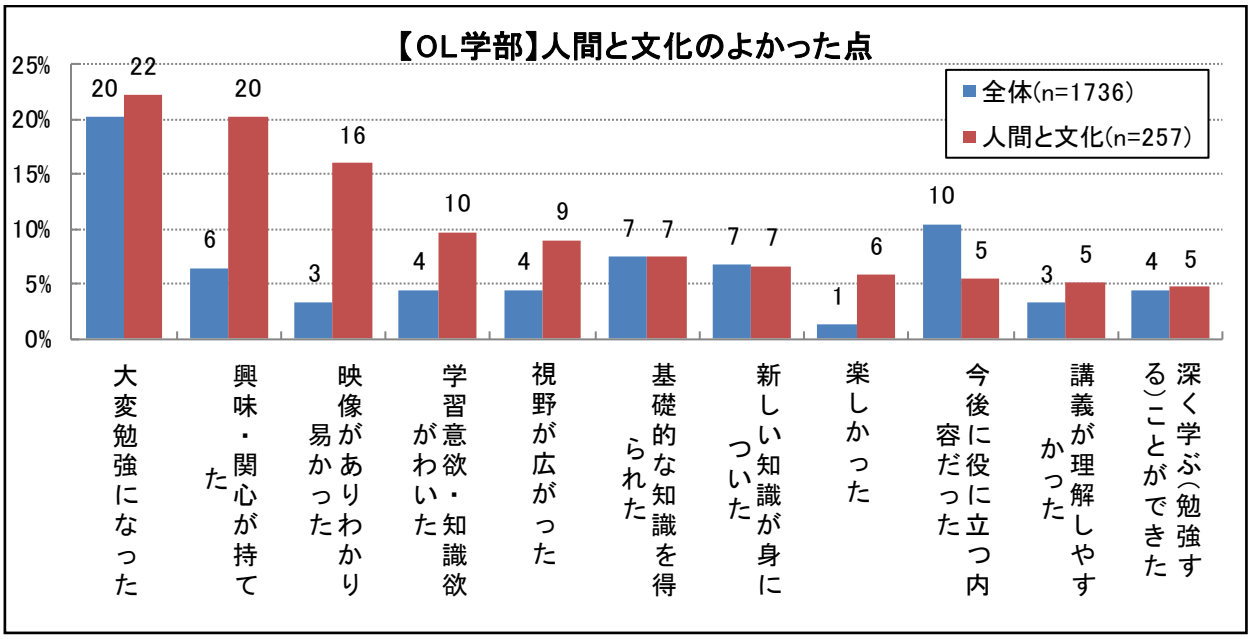
【オンライン学部】「人間と文化」の傾向

よかった点

「大変勉強になった」と「興味・関心が持てた」が 20%以上挙げられ、「映像がありわかり易かった」(16%)、「学習意欲・知識欲がわいた」(10%)、「視野が広がった」(9%)が上位に挙げられた。

「大変勉強になった」を除く 4 項目は、全体との差が大きく、特徴的な意見であったと言えよう。

図２－１０９【オンライン学部】よかった点

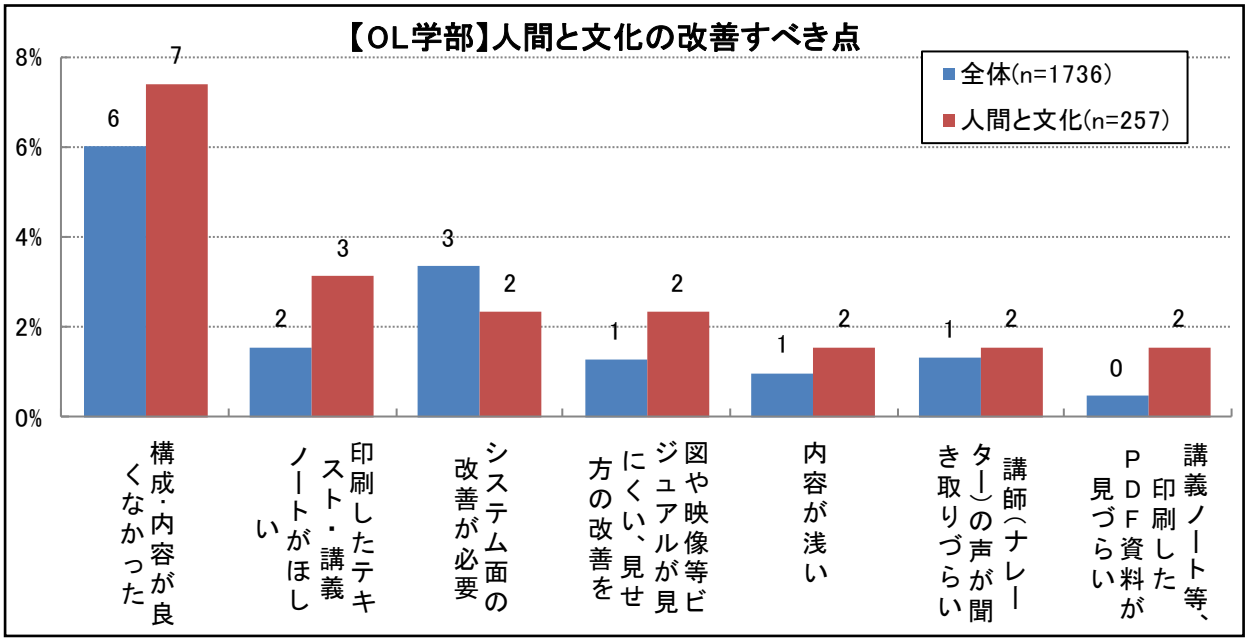


【オンライン学部】「人間と文化」の傾向

改善点

「構成・内容が良くなかった」が 7%で、その他「印刷したテキスト・講義ノートがほしい」などが、2～3%で挙げられていた。

図２－１１０【オンライン学部】改善すべき点



【オンライン学部】「人間と文化」抜粋

よかった点

- 博物館の面白さや見方を学ぶ事ができた。人々の生業や住居、服装、文化など、それぞれに見た時の面白さだけでなく、影響しあって発展していった関係を学べた。
- 文化人類学とはまさに「温故知新」。自国や世界の歴史や文化を知ることで、これからどのように生きていくか考える拠り所となる、未来のための学問だと分かった。
- おそらく受講しなければ訪問する機会のなかった博物館に出向き、新鮮な発見を得ることができた。
- 元々博物館に行くのが好きで、博物館をベースに学べるということが魅力的だった。リトルワールド、民博には絶対行きたいと思う。
- 私たちが海外にフィールドワークをすることは簡単にはできないが、先生たちの成果によって映像で見ることができた。
- 自宅に居ながらにして、アチコチの博物館を Web 展覧でき、楽しく受講した。
- 博物館学の勉強として興味を持って履修したが、授業とレポートの過程で文化人類学に興味が出てきて、大学院で文化人類学をやってみたいと考えるようになった。
- 博物館を訪れると、展示物を単にそれぞれ別個に注目するだけであったが、文化人類学のいろいろな視点で学べることを知り、知的な探求心が沸いた。
- 世界各地の文化を考える時、「人類の拡散」という視点を加えてみると、面白さが増していくことを実感した。
- レポート提出のために、人生で初めて博物館を訪問したが、想像していた以上に楽しかったし、視野が広がった感じがする。
- 人類文化全体を把握できて良かった。これまで全く知識のない民族文化もあり、刺激になった。
- 世界の歴史や文化の他、現時点の世界の動きなど、一つの事象をとらえるためにはより多角的な視点が必要であることが分かり、今後の学習指標になった。
- 文化人類学の学習を博物館の展示内容を使って行うという方法は、初学者にとっては理解しやすくて良い方法である。
- 各博物館学芸員さんや先生方の解説を聞きながら展示を見ることができ、非常に勉強になった。
- 文化人類学の基礎を、博物館を通じて学ぶことで、あまり構えないで自然に理解していくことができた。

改善点

- 諸外国の文化人類学系博物館を取り上げてほしかった。日本の研究者からの目線と、当該地域の博物館では当然異なる部分もあると思う。
- アイヌの文化紹介があったが、千島アイヌ、樺太アイヌの比較民俗学の研究も紹介いただきたい。同時に台湾の中国紹介があったが、大陸の中国民族の紹介もしていただきたいと思った。共産国家で困難なのかも知れないのだが。
- 少し講師の専門に偏重しているかもしれない。文化人類学は取り扱う内容も方法も多様なので、繰り返しになっている部分を減らして、違ったアプローチを紹介するのも良いかもしれない。
- フィールドワークと民族誌（17）と同じ映像があったり、講義内容がかぶったりしていたのは残念だった。
- 教材は分量も多く内容も良いと思ったが、印刷して受講すると結構な手間となった。他の授業のように印刷教材があれば良いと思った。
- 講義だけを聞いてメモしても、印刷教材がないと読み直しができないため、あまり理解が深まらないと感じ、結局、書店で関係書物を購入した。
- 博物館の映像だが、できればもう少し近くで見たいと思うものもあった。
- 科目として必要なのだと思うが、講義内容の範囲が多くて、もう少し専門的な講義が聞きたいと思う項目もあった。続きは自己学習ということだろう。
- 年齢的な影響からか、言葉の聞き取りにくい箇所が多々あり、10 分～20 分程度の映像を理解するのに 1 時間以上かかることも多かった。
- 教材を印刷して利用したが、印刷が小さく字がつぶれてしまったり、写真が鮮明に見えない物が多々あった。講義と同時に使う場合は補完できるが、後で読み直し見直しする場合、詳細が分からない。
- 地理的なところが把握しにくい。
- 文化人類学の範囲が広大過ぎて、興味のあるカテゴリーも多すぎて、受講しながら、「もうちょっと深く」と歯がゆい気持ちになることも多々あった。
- 参考文献などを紹介して、学生が個人で深められるような導きが欲しかった。
- 字幕の誤字（第 15 回まとめの「島々の氷を」→「島々の交流を」）。
- テキストがないので、専門用語が日本語なのか外国語なのかよく分からない箇所があった。
- 第 10 回以降の内容には、タイトルから抱くイメージに対し若干物足りなさを感じた。一つの講義として独立しても良いテーマだと感じた。
- 博物館内で、展示が全く生かされておらず、講師 2 名が会話しているだけの場面が何度もあった。単語の意味、せめて画面に出たものだけでもメモに記しておいてほしい。書き留めるには、講義の進みが早すぎる。
- できれば字幕を表示してほしい。
- 映像と資料の統一性をもう少し改善していただけたら、と思った。

【オンライン学部】「人間と文化」

よかった点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
大変勉強になった	57
興味・関心が持てた	52
学習意欲・知識欲がわいた	25
視野が広がった	23
基礎的な知識を得られた	19
新しい知識が身についた	17
今後に役に立つ内容だった	14
深く学ぶ（勉強する）ことができた	12
楽しかった	10
知識の整理や知識を深める事に役立った	10
理解しやすかった	7
身近に感じられる内容だった	5
全体として満足している	4
自分の意見・考えが持てるようになった	4
今までにない内容	3
現在の課題や身近な問題点を学べた	2

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：映像がありわかり易かった	41
オンライン授業：楽しかった	15
オンライン授業：講義が理解しやすかった	13
オンライン授業：講師の解説、指導が良かった	11
オンライン授業：専門家の方々と先生の対談が良かった	8
オンライン授業：内容が良かった	7
オンライン授業：良い授業だった	4
オンライン授業：受講しやすい環境だった	2
オンライン授業：講師の熱意が伝わった	1

設問解答	
意見	合計
設問解答：小テストが良かった	4
設問解答：レポートの提出が良かった	2
設問解答：学習内容の理解に役立った	1
設問解答：練習問題があり確認しながら学べた	1

【オンライン学部】「人間と文化」

改善点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
構成・内容が良くない	11
内容が浅い	4
難しい、高度すぎる、理解できない	3
内容の詰め込みすぎ	3
参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	3
興味・意欲がわかなかった	1
講義内容と科目名に乖離がある	1

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：構成・内容が良くなかった	8
オンライン授業：システム面の改善が必要	6
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表が見にくい、見せ方を改善してほしい	6
オンライン授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい	4
オンライン授業：映像内・動画に誤りがある（スライド・字幕・他）	3
オンライン授業：理解しにくい	2
オンライン授業：資料が多く、閲覧・印刷が大変だった	1
オンライン授業：講義の分割の仕方が良くない	1
オンライン授業：講義のテンポが良くなかった	1
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表を多く取り入れてほしい	1
オンライン授業：講義ノートやテキストと内容が異なる、連動していない	1

テキスト・講義ノート	
意見	合計
テキスト／講義ノート：印刷したテキスト・講義ノートがほしい	8
テキスト／講義ノート：講義ノート等、印刷したPDF資料が見づらい	4

設問解答	
意見	合計
設問解答：小テスト（試験内容）が授業・教材・の内容と違った	1
設問解答：ディスカッションのルール・整理が必要	1
設問解答：ディスカッションの人数・発言・回数が少ない	1

主な改善点の提案：集約

- ●構成・内容が良くない
- ●オンライン授業：構成・内容が良くなかった
- ●テキスト／講義ノート：印刷したテキスト・講義ノートがほしい
- ●オンライン授業：システム面の改善が必要
- ●オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表が見にくい、見せ方を改善してほしい
- ●内容が浅い
- ●オンライン授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい

【オンライン学部】「情報」の傾向

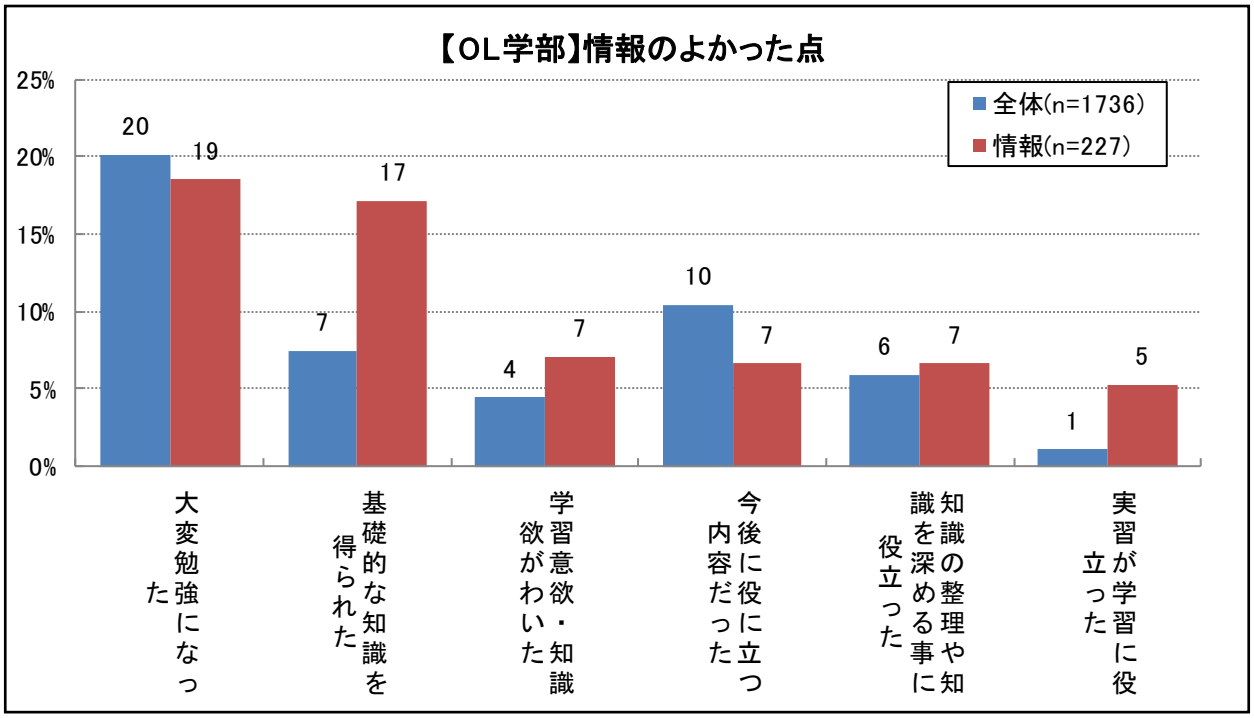
よかった点

最も多かったのは「大変勉強になった」で、19%に達しており、次いで「基礎的な知識を得られた」(17%)であった。

「大変勉強になった」は全体とあまり変わらなかったが、「基礎的な知識を得られた」は 10 ポイントのプラスで、「情報」の特徴的な意見と言えよう。

その他では、「学習意欲・知識欲がわいた」や「今後に役立つ内容」などが挙げられていた。

図２－１１１【オンライン学部】よかった点

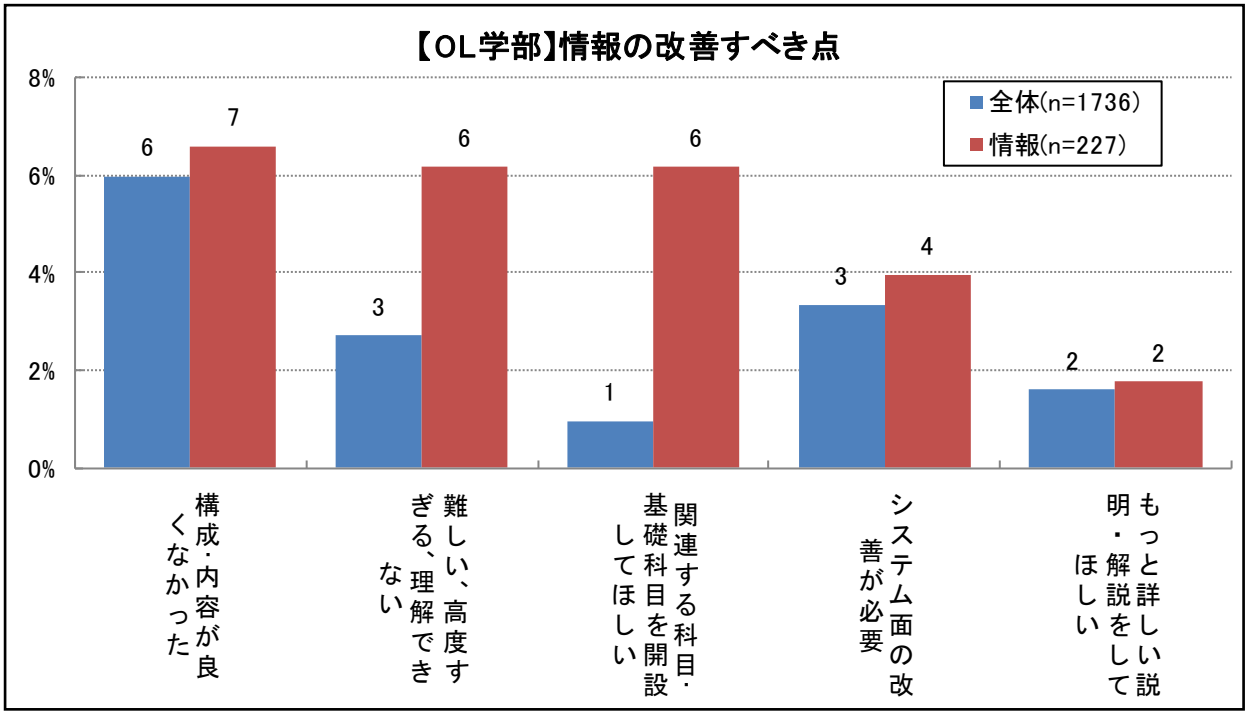


【オンライン学部】「情報」の傾向

改善点

「構成・内容が良くなかった」(7%)、「難しい、高度すぎる、理解できない」(6%)、「関連する科目・基礎科目を開設してほしい」(6%)が上位に挙げられ、「難しい、高度すぎる、理解できない」と「関連する科目・基礎科目を開設してほしい」は、全体を大きく上回っていた。

図２－１１２【オンライン学部】改善すべき点



【オンライン学部】「情報」抜粋

よかった点

- 独学でトライしては諦めていたＣ言語だが、今回は、基礎部分ではあるものの、理解してプログラミングすることができるようになった。
- アルゴリズムを考えてプログラムを組まなくても、Excel を使用して条件を指定してやれば、そこそこ計算できることが分かった。
- 問題から数式を立て、ソルバーで解を求めるという、一連の問題解決のプロセスを訓練する良い機会となった。
- プログラミングの基本とも思えるＣ言語を、基礎からしっかり学んでおきたいと常に考えていたので、この授業はとても理想的なものだった。
- 記号の意味、変数の解釈の順番など、分かったようで分かっていなかった基本的なことが理解できて良かった。
- プログラミングを通じてＣ言語の基礎が理解できて、次のステップに進むきっかけになった。
- 今回は Excel で対応したが、PythonR のサンプルコードが付属しており、これらの言語の習得への熱意を持つことができた。
- 線形最適化法は、自分が思っていた以上に適用範囲が広いことが分かった。
- 実際にソルバーで計算を行うオペレーションを含むところが良かったと思う。
- ただ問題を解くだけでなく、文章から式を組み立てる方法を学習できたので、より理解を深めることができた。
- 今までＣ言語の本を読んだり、Web で調べたりして、それなりに勉強してきたが、知らなかった内容の事柄の講義があって、知ることができて良かった。
- 新型コロナウイルスの影響で、放送授業の単位認定試験にも影響が出る中、オンライン授業であるこの科目は、完全に普段通りに受講できて安心だった。
- Ｃ言語入門として、できること、できないことをはっきりと区別しており、分かりやすい内容であった。
- お知らせがマメに更新されており、講師の熱意が感じられた。考え方の説明や設問解説も丁寧になされていた。
- 解説が丁寧で、かつ複数のソルバーで説明用ファイル（プログラム）を作成してくれたことが、本当にありがたい。

改善点

- 初心者なので、最初の入り口のテキストエディタとコンパイラがうまく動かず、１ヶ月くらい悪戦苦闘して、結局たどり着いたのが総合開発環境アプリだった。恐らくこのような方もいて、初めの一歩で挫折、諦める人もいるのではないかと思う。門戸を大きく開くためにも、総合開発環境アプリの具体名くらいは挙げておいてもらうと良いかなと思う。
- 自分が理解していないこともあると思われるが、python での解法が難しく感じられた。
- 本授業はＣ言語の基礎的な内容であったが、次のステップ（ポインタや構造体など）での授業（続報）を期待している。
- ソルバーの選択が４種類もあって、それぞれを理解するのに時間がかかってしまったので、Excel と LibreOffice に絞っても良かったと思う。
- ｍａｃ環境の推奨設定・配列の項目が欲しかったように思った。
- Ｃ言語の各種の違いについての説明が欲しい（Ｃ、Ｃ＋＋、Ｃ＃）。
- 科目案内の動画の時点でこの科目を履修しただけでは本格的な開発はできないと断っていたのは知っているが、配列の話もないのは流石に初歩的すぎるように思った。配列の話をするとポインタの話になり、さらにメモリの話になり…と、話が無限に広がるので、取捨選択であったのだとは思うが。
- 第 14 章以降をもう少し時間をかけた方が良いと思う。具体的にはもっと練習課題を増やしたら理解が深まると感じた。
- 数式をほぼ全て読み上げられるのは少しつらかった。数式読み上げよりは、画面は数式で、音声ではその数式の意味を話すような構成だと、尚良いと思う。もしかすると視覚障害者対応で現状のようになっているかもしれないが、その理由であれば現状にも納得である。
- 講義の各章の概要説明の際に映像があったが、詳細でも映像があると思っていた。あった方が良いとも思う。
- 印刷教材が無いのでプリントアウトするが、製本されていた方が後から読み返しやすい。
- レポートの記述方法が分りにくかった。何をするために、どういった内容を、どのような手法（工夫）を用いて実装したかを記載するように記述内容を指定した方が、受講生にも採点者にも分りやすいのではなかろうか。
- 講師出演も含め、他ＯＬと同様、他受講者とのディスカッションや、受講期間中に中間課題などでの双方向があったら良かった。教授は多忙だろうから、ティーチングアシスタントの方でも良いので。
- 期末課題については、一般社会の実業務に紐づいた課題を取り上げてもらえれば、履修者がプログラム作成の魅力をより強く感じられるように思う。
- Ｃ言語基礎とはいえ、各問題の難易度が低く応用性に乏しい。レポート 100 点、小テスト正解率 80%～100%なのに科目が不合格になったが、合格ラインが他の科目より高いのだろうか。それならば各問題の難易度を上げ、応用問題を増やす方が役に立つ気がする。
- ポインタや構造体、共用体などの講義を期待していたのに、当て外れだった。
- できれば、ソルバーが収束しない場合の事例と対処方法を扱ってほしい。
- 折角なので、小テスト・レポート等以外の例題集などがあれば、繰り返し色々なケースを考えられたと思った。
- 受講するにあたって、最低限必要な知識や技量が示されていると嬉しかった。今後、どういう学習をしたら良いのかの指針が示されると、もっと良いと思う。
- 講師の話し方がロボットのようで、非常に眠気を誘うものであること。

【オンライン学部】「情報」

よかった点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
大変勉強になった	42
基礎的な知識を得られた	39
学習意欲・知識欲がわいた	16
今後に役に立つ内容だった	15
知識の整理や知識を深める事に役立った	15
実習が学習に役立った	12
新しい知識が身についた	8
理解しやすかった	6
興味・関心が持てた	4
視野が広がった	4
楽しかった	3
深く学ぶ（勉強する）ことができた	3
自分のペースで勉強できた	2
全体として満足している	1
今までにない内容	1
専門的な内容だった	1
具体的な事例・実践的な内容があった	1
教材がこれからも活用できる	1

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：内容が良かった	9
オンライン授業：受講しやすい環境だった	7
オンライン授業：講義が理解しやすかった	5
オンライン授業：講師の解説、指導が良かった	5
オンライン授業：楽しかった	4
オンライン授業：講義ノートで繰り返し学べる	4
オンライン授業：良い授業だった	3
オンライン授業：講師の熱意が伝わった	1
オンライン授業：映像がありわかり易かった	1
オンライン授業：講師の人柄の良さを感じた	1

設問解答	
意見	合計
設問解答：指導内容、対応が良かった	6
設問解答：ディスカッションが良かった	3
設問解答：学習内容の理解に役立った	2
設問解答：練習問題があり確認しながら学べた	2
設問解答：小テストが良かった	2
設問解答：レポートの提出が良かった	1

【オンライン学部】「情報」

改善点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	14
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	14
構成・内容が良くない	12
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	4
内容が浅い	3
例題・練習問題を増やしてほしい	3
期待していた内容ではなかった	1
時間が取れなかった	1
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	1
参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	1
授業科目案内は役に立たなかった	1

テキスト・講義ノート	
意見	合計
テキスト／講義ノート：印刷したテキスト・講義ノートがほしい	3

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：システム面の改善が必要	9
オンライン授業：構成・内容が良くなかった	3
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表を多く取り入れてほしい	3
オンライン授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい	1
オンライン授業：講師の解説、指導が良くなかった	1
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表が見にくい、見せ方を改善してほしい	1

設問解答	
意見	合計
設問解答：レポートが難しい	3
設問解答：ディスカッションの人数・発言・回数が少ない	3
設問解答：課題の内容・量が適切ではない	2
設問解答：小テスト（試験）が簡単すぎる、難易度を上げるべき	2
設問解答：小テスト（試験内容）が授業・教材・の内容と違った	1

主な改善点の提案：集約	
●難しい、高度すぎる、理解できない	●オンライン授業：システム面の改善が必要
●関連する科目・基礎科目を開設してほしい	●もっと詳しい説明・解説をしてほしい
●構成・内容が良くない	●内容が浅い
	●例題・練習問題を増やしてほしい

【オンライン学部】「自然と環境」の傾向

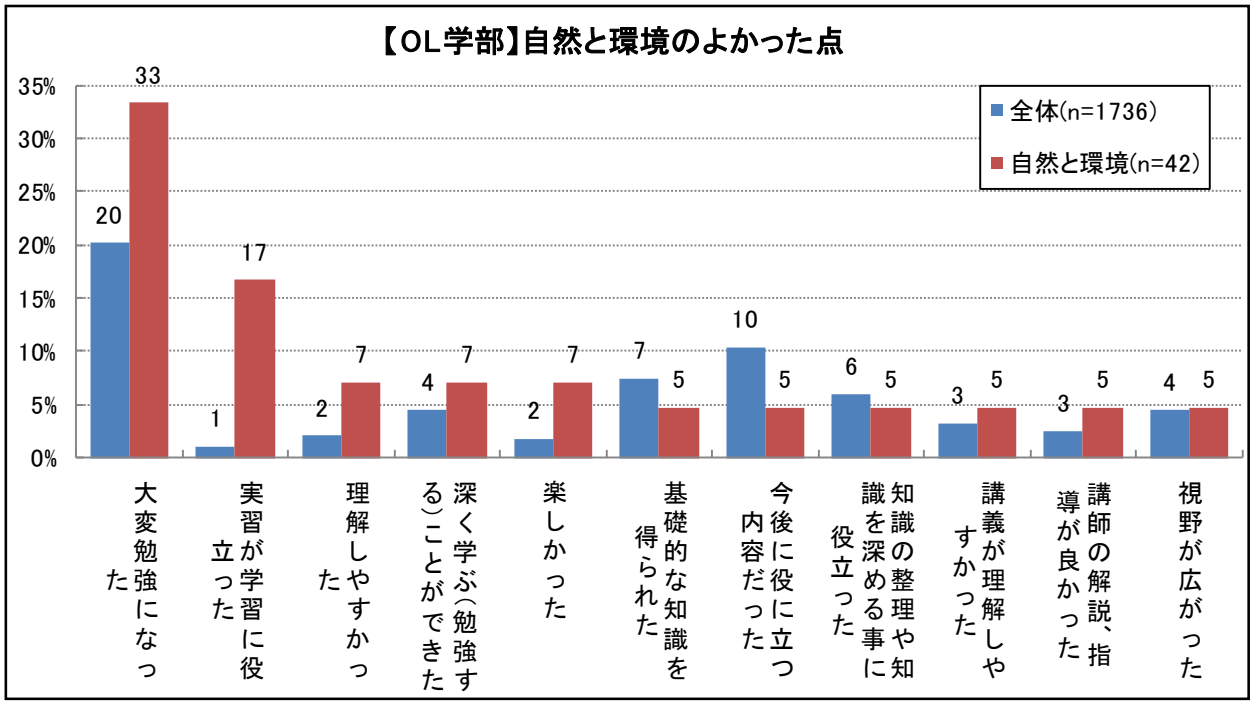
よかった点

最も多かった「大変勉強になった」が 33%と、突出しており、次いで「実習が学習に役立った」も 17%と、この 2 項目に意見が集中していた。

「実習が学習に役立った」は全体との開きが非常に大きく、「自然と環境」の特徴的な意見と言えよう。

他に 5%以上の項目も多数挙がっており、「良かった点」は多数挙げられていた。

図２－１１３【オンライン学部】よかった点



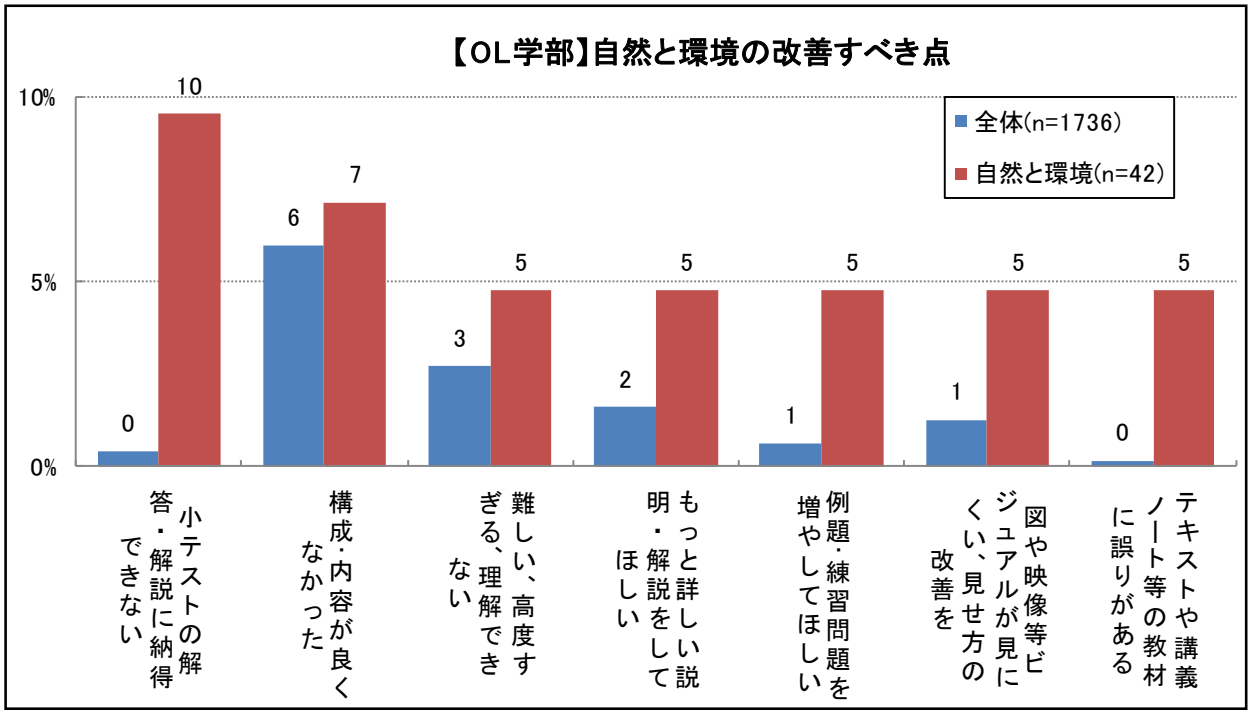
【オンライン学部】「自然と環境」の傾向

改善点

「小テストの解答・解説に納得できない」は 10%で、全体が 0%という事から、「自然と環境」を代表する特徴的な意見と言えよう。

他では「構成・内容が良くなかった」(7%)などが挙げられていた。

図２－１１４【オンライン学部】改善すべき点



【オンライン学部】「自然と環境」抜粋

よかった点

- 地球科学の定性的知識ばかりでなく、定量的計算法の考え方が分かって良かった。
- 岩石がどのようにできるかを、化学熱力学から理解できた。
- ボックスモデル化を進める意義を体感できた。
- 単位取得者対象のリモート電子顕微鏡実習も、勉強の意欲につながった。
- 数値計算実習が良かった。科学技術計算に興味がわき、Python プログラミングの独習を始めた。
- 表計算ソフトを使用しての実習によって、実際の科学研究を身近に感じることができた。
- なかなか理解できなかったギブズエネルギーについて、よく理解できた。
- 従来とは異なる角度からの、地球科学に対する知見を得ることができた。
- 卒業研究で取り組んでみたい物理化学を、実際に使う経験ができた。
- 今まで単純に感覚で見聞きしていた地球の周りの出来事を、少しは論理的に捉えることができるかもしれない。
- 「鉱物学」で出てきたギブズエネルギーについて、よく理解できていなかったが、本授業を受講することで、概念的な理解が進んだ。
- かなり専門的な部分もあったが、丁寧に解説されており、勉強になった。
- 地球内部のことについて、具体的な数値を通じて理解することができた。

改善点

- 設問や回答の誤りについては早めに修正してほしい。
- 評価に繋がる小問題の回答において、実習の訂正がお知らせの中に存在した。お知らせに気が付かず、試験を実施して間違ってしまった。評価にかかわる重要な修正の取扱をもう少し考えてほしい。
- 計算問題や説明映像などの言葉が難しく、授業の途中でくじけそうになった。
- 固溶体の鉱物の成分比の求め方や鉱物の定性などについて、もう少し知りたかった。ネットなどで参考になるところを教えてもらえるとありがたい。
- 概観することと詳細を省略することは違うのではないか、を強く感じた。
- 学生が演習をやってみた後に、解説用に講師が実際に演習をやってみせる動画なども用意されていると、より良かったのではないかと思う。
- 演習問題が少ない。そのため、ディスカッションを見ていても、相手がどのくらい理解しているのか疑問であった。
- クロマキーを使っているので、岩石に汚い点が映っているのが気になった。岩石のその部分が背景と同じ色合で、背景と勘違いしたのだろうか。岩石の映像はこの講義の１丁目１番地であり、きれいな映像で細かい構造まで見たかった。
- 実習の結果の例で、グラフが被っている部分の数値が読み取れない点（被ってしまうのは仕方がないが､その部分の数値は言葉での説明を後付けするなどしてほしかった)。
- 教材について、演習、実習で提供された表計算ソフトの手順書に間違いが何ヵ所もあり、その修正が遅い。そもそも、教材は講義開始前に十分な検証を済ませてオンライン上に公開すべきであるが、それがなされていない結果であり、主任講師をはじめ科目を提供する側の姿勢を問う。
- 計算演習手引きをオンライン講義ですべき。
- 実習を内容とする講義回（第 13 回）においては、実習を総括するコメントが無く、受講生の考察まかせとなっている｡学習目標に対する理解を担保するためには､｢まとめ｣のパートに実習結果を総括する内容を組み込むべきではないか。
- 講師の音声が小さく、語尾が分りにくい。
- 重要ポイントはテロップで流す工夫をしてほしかった。
- 授業の説明と映しているレジメとが合っていないところが１枚だけあった。
- 振り返りをしたいのだが、説明スライドには含まれていない内容が沢山あり、映像を見直さないと振り返れないのが非常に残念。振り返ることができる教科書のような資料が、説明スライドとは別にあると良いと思った。
- レジメの文字が小さく鮮明でないので、見づらいところがあった。
- 小テストが先生の意図することが理解できない時があった。もう少し長い文書での設問が必要なのではないかと思った。

【オンライン学部】「自然と環境」

よかった点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
大変勉強になった	14
実習が学習に役立った	7
楽しかった	3
理解しやすかった	3
深く学ぶ（勉強する）ことができた	3
視野が広がった	2
今後に役に立つ内容だった	2
知識の整理や知識を深める事に役立った	2
基礎的な知識を得られた	2
新しい知識が身についた	1
興味・関心が持てた	1
学習意欲・知識欲がわいた	1
身近に感じられる内容だった	1
自分の意見・考えが持てるようになった	1
最新の情報・研究が学べた	1
資料・データが充実していた	1

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：講義が理解しやすかった	2
オンライン授業：講師の解説、指導が良かった	2
オンライン授業：受講しやすい環境だった	1
オンライン授業：内容が良かった	1
オンライン授業：講師の熱意が伝わった	1
オンライン授業：講義ノートで繰り返し学べる	1

設問解答	
意見	合計
設問解答：指導内容、対応が良かった	1
設問解答：練習問題があり確認しながら学べた	1
設問解答：小テストが良かった	1

【オンライン学部】「自然と環境」

改善点

（単位：人）

科目全般	
意見	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	2
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	2
構成・内容が良くない	2
例題・練習問題を増やしてほしい	2
関連する科目・基礎科目を開設してほしい	1

オンライン教材	
意見	合計
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表が見にくい、見せ方を改善してほしい	2
オンライン授業：構成・内容が良くなかった	1
オンライン授業：講師（ナレーター）の声が聞き取りづらい	1
オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表を多く取り入れてほしい	1
オンライン授業：講義ノートやテキストと内容が異なる、連動していない	1

テキスト・講義ノート	
意見	合計
テキスト／講義ノート：テキストや講義ノート等の教材に誤りがある	2
テキスト／講義ノート：印刷したテキスト・講義ノートがほしい	1
テキスト／講義ノート：講義ノート等、印刷したPDF資料が見づらい	1

設問解答	
意見	合計
設問解答：小テストの解答・解説に納得できない	4
設問解答：小テスト（試験）が難しい	1

主な改善点の提案：集約	
●設問解答：小テストの解答・解説に納得できない	●構成・内容が良くない
●難しい、高度すぎる、理解できない	●例題・練習問題を増やしてほしい
●もっと詳しい説明・解説をしてほしい	●オンライン授業：図・図解・グラフ・写真・映像・表が見にくい、見せ方を改善してほしい
	●テキスト／講義ノート：テキストや講義ノート等の教材に誤りがある